

556

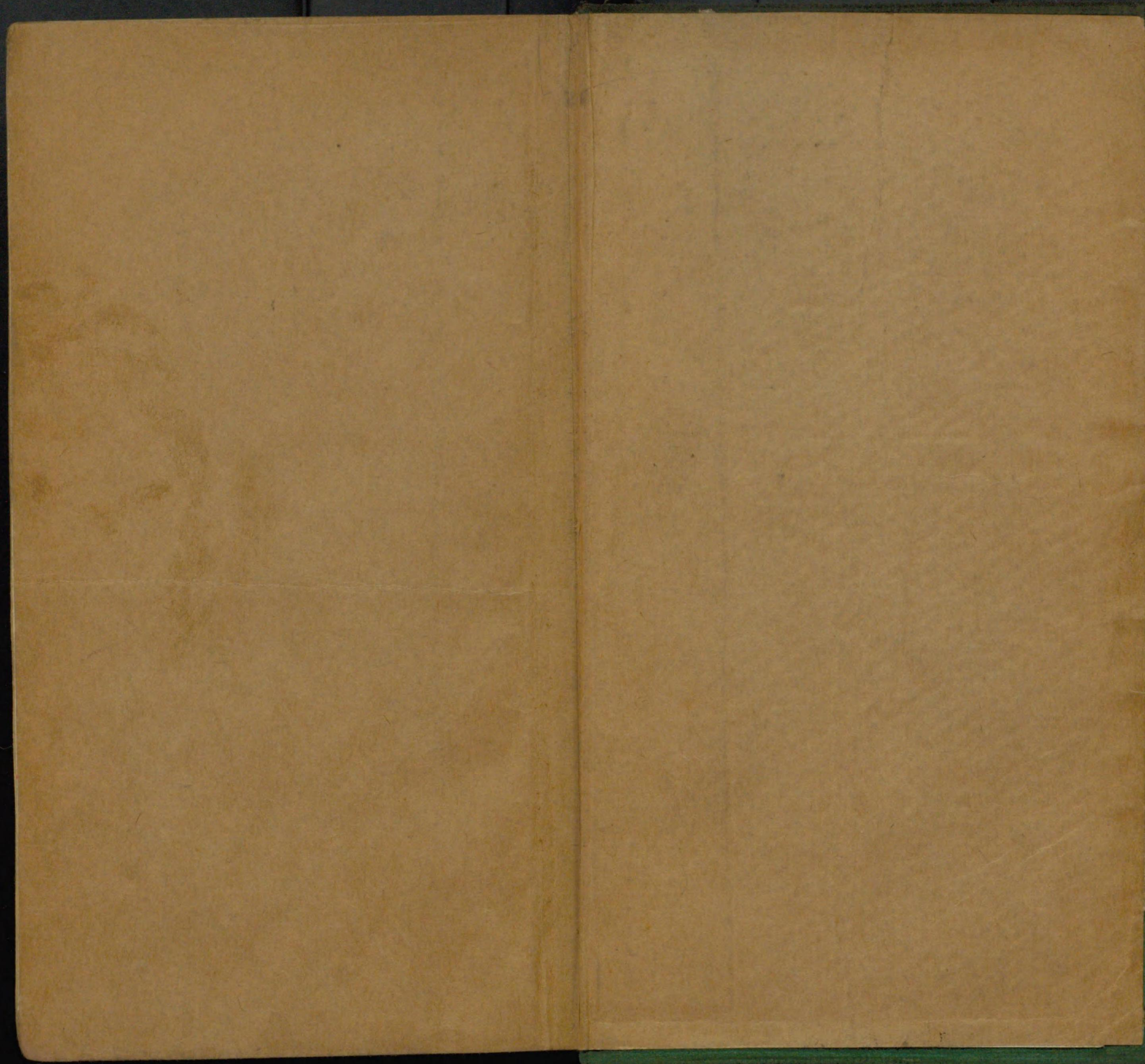
355

556-355



1200501511077

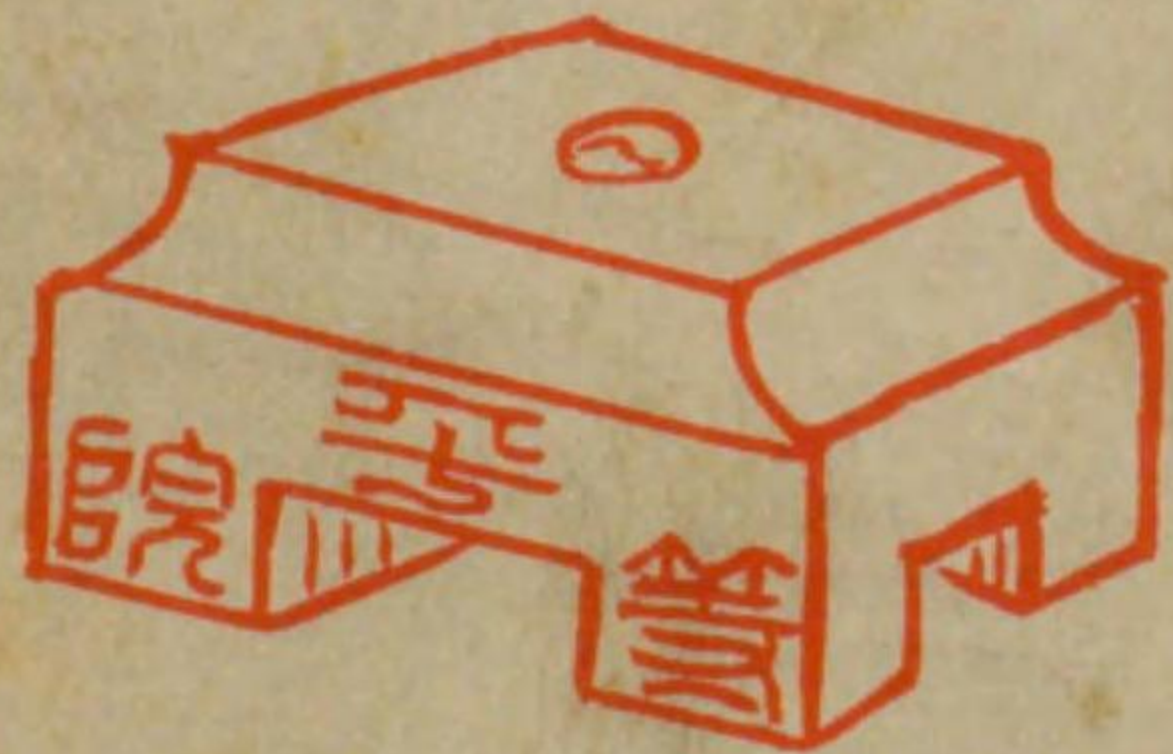








144



泉山寺



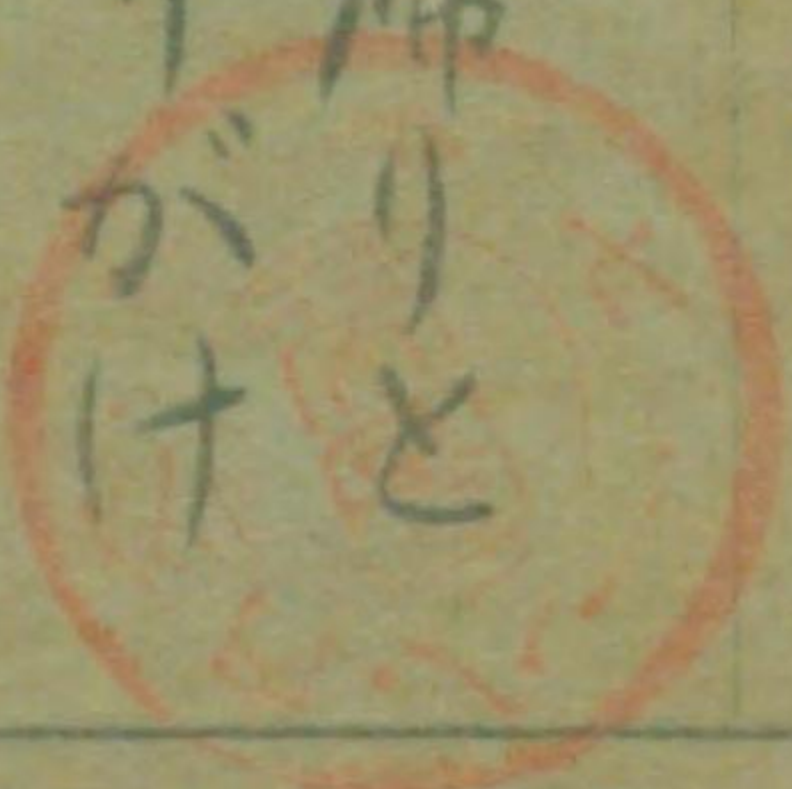
日本探勝會編

古社寺めぐり



名所行脚

日帰り泊りがけ



東京 近代文藝社



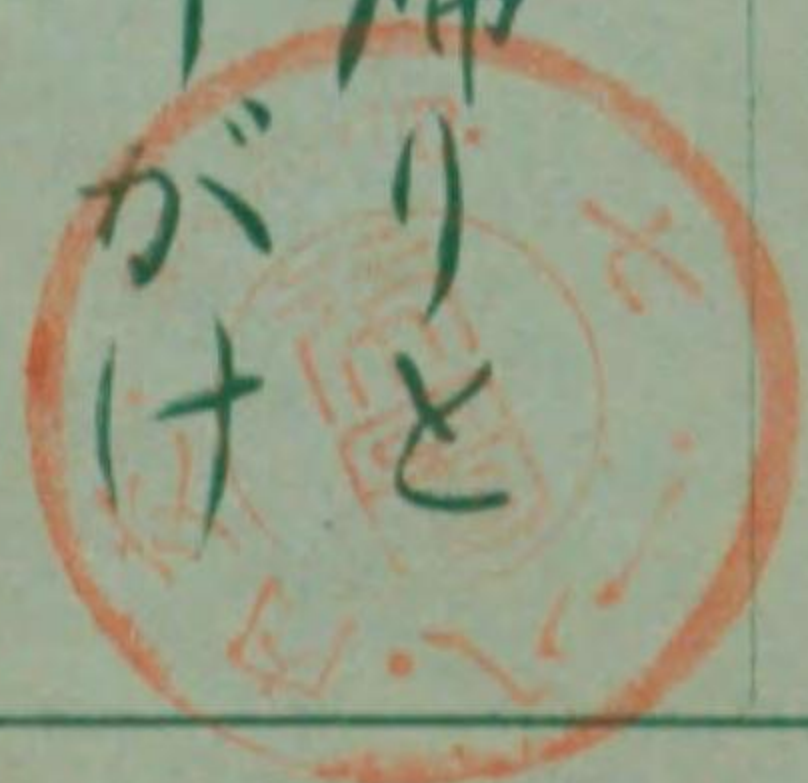
日本探勝會編

古社寺めぐり



名所行脚

日帰り泊りがけ



大東京 近代文藝社



## 鐵道旅行する前に一讀

**窓から物を投げぬ事** 列車の進行中客車の窓から辨當の折や空罎や土瓶を投げてはならぬ線路工や踏切にゐる者が怪我をする。

**列車進行中扉を開けぬ事** 列車が停車場へ近寄ると乗客自身勝手に扉を開ける人があるが扉開いた儘列車が進行して、ホームに入ると、其所に待合はしてゐる旅客驛員呼賣商人が怪我をする、又列車の進行中窓から顔や手足を出して睡ると、眼の中に石炭殻や埃が飛び込み、郵便受授器や鐵塔にぶつゝかつて大怪我をする。

**列車のデッキに立たぬ事** 進行中の客車のデッキ(連結臺)に成る丈け立たぬがよい立たねばならぬ時には屹度何かにつかまつてゐるやうにしないと、線路の彎曲してゐる箇所とか停車場の出入口では列車が軸轆器上を通過するから、ひどく揺れて時には振り落される事がある。

**飛乗り飛降りせぬ事** 飛乗り飛降りはよく怪我をする、若し誤つて乗り越したら次の驛迄乗越して事情を話しすれば其區間の賃銀はとらぬ。

**降車と準備** 列車が目的地に近づくと大狼狽をし出す乗客があり、又到着後ゆる／＼と荷物の始末にかゝる乗客もあるが、共にいけない、こんなのに限つて荷物を忘れたり、乗越し



が生ずる、静かに用意をなさい。

**喫煙と禁禁喫** 列車内に於ける喫煙に就いては歐米と我國とは正反對で、彼は原則として之れを禁じ、我は認めてゐる。併し近時は電車内を始め食堂車、寢臺車、其他必要と認められる列車の一部では禁煙の方針を取つてゐる。鐵道省は敢へて愛煙家の不便を強いる譯ではないが、病人婦人小兒等の煙草嫌いの旅客が感ずる迷惑を考慮して貰いたいと希望する、又喫煙に就いては燐寸の燃さし、煙草の吸殻等を窓硝子と鑑戸の間へ投入する乗客がある、之れは斷じて火の用心に注意して貰いたい、寢臺使用中喫煙して蒲團を焦すのもよくない。

### 乗車驛の通告

寢臺券を購求する場合には其乗車する驛名を通告して置く必要がある。

例へば東京驛で購ふた人が横濱や國府津で乗車する場合に、乗車驛名を券面に記入して置くこと取扱上の錯誤を防ぐ、購求後乗車驛を變更したら其列車の出發前に最寄便宜の驛に通告して手續きを踏んで置く必要がある、さもないと鐵道では便宜の處置で、他の乗客からの寢臺請求に應じ、前者の之れに對する抗議に應ぜぬ事になつてゐる。

### 乗車券面の着驛を乗越す

間に相應する賃銀をお拂ひなさい。

### 優等車室へ乗換へる場合

自己の所持せる乗車券面の等級より優等の等級室へ乗換へる場合は、係員に話して、其承諾を受けて乗換へること、賃銀は其差額丈け拂へばよい。

### 方面を變更した場合

乗車券面區間の途中驛から、方向を變更して他に行かんとする場合は、券面區間内で乗車せぬ區間の賃銀より變更せし區間の賃銀の多い時は其差額を徴收し若し前者が多かつた場合は、乗車を見合はせた區間の權利を抛棄したものと見做して拂戻しに應ぜぬ。

### 乗車券紛失の場合

係員に其旨を申告するが得策、鐵道省は改めて賃銀を徴收し、賃金再徵證明書を渡す、且證票は二葉あつて、乙を前途乗車用に供し、甲を旅客が保管して後日紛失券が出た場合、其乗車券と一緒に差出して拂戻を請求する時の用にする、此證明書は發行後一ケ年以内は有効。

### 割増賃銀

左に列記せる場合は、規定賃額の二倍を徴收する。

- 一 乗車券を持たずに乗車した場合
- 一 無効乗車券で乗車した場合
- 一 鐵道係員に話をせず勝手に乗車券面の等級より優等の車室へ乗車した場合
- 一 鐵道係員に話をせず乗車券面に記載しある以外の區間に乗車した場合
- 一 検査の際乗車券の提示を拒み、又取集の際渡さぬ場合

### 服装を正しく

鐵道旅行も共同生活である以上、相當に服装を正しくする必要がある。他人の迷惑する様な、他人に對し餘り禮儀を缺くやうな服装はよろしくない、殊に裾をまくつ



て毛脛出したり、婦人の細紐一つなりなどは、他人の感じより、本人の恥になる、又食堂車に入る時も食事時間に相當した禮儀を守る要がある。

### 公安を害する動作

列車内に於ける乗客の動作は、固より自由であるが、併し公人としての自由で、他の安寧秩序を害せぬ範圍のものでなければならぬ、夜間同乗客が眠てゐる時に高聲で談話したり、騒いだりするのは大に慎むべき事である。寢臺車に於て放歌談論する人もあるが、之れも同様の仕業である、大體寢臺車の中は遅くも午後十一時頃から、早くも午前七時頃迄は靜肅を守るべきものである、尙特殊職業婦人を車内に同伴して、客車内や食堂車内を料理屋待合の如く心得てゐる振舞をするものがあるが、之れは戒むべき事である、鐵道は此等の者に對して處分する事になつてゐる。

### 車内を清潔に

客車内に辨當の殻、果物の皮、煙草の吸殻、古新聞紙其他手當り次第に投げ散らす人があるが、あれはよくない、甚しきは通路に痰唾さへ吐き散らす人がある車内の清潔は大に守つて貰ひたい。

### 洗面所と便所

列車洗面所の使用時間は永くも五分間で交替して貰ひたい、水も他の使ふ人の爲を思ふて加減して貰ひたい、從來の例によると二三十分間も洗面所を占領する人があつるが、之れは他の旅客の迷惑を來たす、又便所を使用する前に、用水辨の紐をひいて水を流し使用後更に之を繰返し、中に入れば内側をロックし、這入る時は一應ノックする必要がある。

### 座席は必ず一人分

客車の座席に長々と敷物をひろげたり、手荷物を並べたり、四邊構はず横臥したりする人があるが、他人の迷惑になる事は慎しんで貰ひたい。

### 荷造りと荷札

手荷物といはず、小荷物といはず、荷造りは完全に堅固を要し、荷札も丈夫な紙製並に布製のものを二枚宛、荷物の見え易い兩端に付着して置く必要がある。



め古社  
ぐり寺

# 名所行脚

ひがへり  
こまりかけ

## 東海道線

横濱線	一六
横須賀線	二一
駿豆鐵道	三三
富士身延	四三
藤相鐵道	五三
豊川鐵道	六三
三河鐵道	七三
武豊線	八三
愛知電鐵	九三
名古屋電鐵	一〇三
養老鐵道	一一三

## 關西線

近江鐵道	一七
湖南鐵道	二七
西成線	三〇
福知山線	三九
尾西鐵道	四三
四日市鐵道	五三
參宮線	六三
伊勢鐵道	七三
松坂鐵道	八三
草津線	九三
伊賀鐵道	一〇三

## 片町線

片町線	一四八
奈良線	一五三
櫻井線	一五九
天理輕便	一六三
長谷鐵道	一六四
大和鐵道	一六六
和歌山線	一六九
吉野鐵道	一七三
加太輕便	一八三
大阪鐵道	一八八
城東線	一九三
南海鐵道	一九九

目次

### 御参考までに

本書卷中の乗車賃は通行税  
を加算せしものにつき右を  
控除して頂けば現行乗車賃  
金となります



大阪高野鐵道	一九五
山陰線	一九七
舞鶴線	二〇一
倉吉輕鐵	二〇六
境線	二二〇
簸上鐵道	二三五
大社線	二三八
一畑輕鐵	二三〇
山陽線	二三四
播州鐵道	二三八
播但線	二四二
西大寺鐵道	二四八
宇野線	二五二
下津井輕鐵	二五四

中國鐵道	二五四
井笠鐵道	二五八
鞆輕便	二六〇
兩備輕便	二六〇
吳線	二六四
可部軌道	二七〇
山口線	二八〇
小野田輕便	二八四
大嶺線	二八五
美禰輕便	二八六
長州鐵道	二八九
讚岐線	二九二
德島線	三〇〇
小松島輕便	三〇〇

德島本線	三〇二
阿波電氣	三〇六
伊豫鐵道	三〇〇
鹿兒島本線	三一九
小倉鐵道	三三三
室木線	三三八
芦屋鐵道	三三八
博多灣鐵道	三三〇
篠栗線	三三三
太宰府軌道	三三八
宮地輕便	三四六
御船鐵道	三五〇
菊地軌道	三五〇
三角線	三五四

宮崎線	三六六
宮崎本線	三六六
宮崎輕便	三六九
妻輕便	三七三
川內線	三七四
南薩鐵道	三七五
長崎線	三七八
唐津線	三八〇
伊萬里線	三八五
佐世保線	三六六
豐州本線	三九四
田川線	三九五
耶馬溪鐵道	四〇〇
日出生鐵道	四〇三

宇佐參宮	四〇三
大湯鐵道	四〇三
犬飼線	四〇四
筑豐線	四〇六
伊田線	四〇九
中央本線	四二二
川越鐵道	四二四
岩村電鐵	四五一
篠の井線	四五三
信濃鐵道	四五五
北陸線	四六〇
小濱線	四六四
越前電鐵	四七三
丸岡輕便	四七五

三國線	四七七
石川鐵道	四八六
七尾線	四九一
富山鐵道	四九八
立山輕便	五〇〇
東北本線	五一〇
山の手線	五一一
東上鐵道	五一五
武藏野鐵道	五二七
水戸線	五三三
真岡輕便	五三四
日光線	五三七
鹽釜線	五五四
仙北鐵道	五五九



岩手輕便	五七七	佐渡案内	六八六	函館線	七三四
常磐線	五七五	村上線	六五四	函館本線	七三四
成田鐵道	五七七	奥羽本線	六五九	美唄鐵道	七四九
常總鐵道	五七九	船川輕便	六八六	歌志内線	七五〇
水戸鐵道	五八三	磐越線	六八四	釧路線	七五四
高崎線	五九四	同東線	六八四	富良野線	七五九
秩父鐵道	五九六	同西線	六八七	室蘭線	七六一
高崎水力電車	六〇四	陸羽線	六九五	留萌線	七六六
兩毛線	六〇五	同東線	六九五	宗谷線	七六八
足尾線	六〇七	同西線	七〇三	網走線	七七〇
信越線	六一一	總武線	七二二	湧別輕便	七七一
佐久鐵道	六一〇	總武本線	七二二		
頸城鐵道	六一五	房總線	七二〇		
越後鐵道	六一〇	北條線	七二六		
魚沼鐵道	六一三				
長岡鐵道	六一六				

古社寺めぐり名所行脚

東海道

古社寺めぐり名所行脚

東海道本線とは東京驛神戸驛間三七六哩四分を指している。

【注意】次より記載する本文中、賃金は起點驛からの賃金で、各驛の項に(南十町)といふ風にあるは當該驛から南十町の意味(東一里五町)は同じく當該驛から東方一里五町距だつてゐるの意味、若しある場所からある場所の距りを示す時には特に其事を明記してある。又人力車賃金、自動車賃金、宿泊料等は最近の調査にかゝるものであるが時の状況によつて高下がある、つまり避暑地は凡て夏に高く冬に安い如く、避寒地は其反比例、其外世間の物價高下によつて高下がある、但し本書の調査は大正九年四月下旬から五月下旬の調査であるだけ他の從來よりある旅行案内記よりは、餘程最近状態を紹介し得たものと思ふ。

東京驛、有樂町



脚行所名りぐめ寺社古

東 京

驛は丸の内まるの内に在る、附近には宮城みやぎの外、諸官省、大曾社、大商店、大銀行が多くある、地方の人士が此處こゝでおりるは京橋、日本橋、神田、麴町むぎのまちの一部に用たすに便である。他區へは驛内えきないすぐ官線電車がある、驛前に市街電車しがいてんしやがあるから自在である、宮城、日本橋、魚河岸、日本橋通筋、白木屋呉服店、三越呉服店等を見るにも此處から降りるがよい、旅館は東京驛ホテル(驛内)島屋(日本橋區)蓬萊屋(同)福屋(同)名倉屋(同)大友(同)伏見屋(同)永田屋(同)大阪屋(同)龍名館支店(同)龍名館本店(神田)今城館(同)昌平館(同)日昇館(同)

有 樂 町

東京驛より〇哩五分賃金(二等)十三錢(三等)六錢

驛は東京市麴町區有樂町あに在る、汽車は止まらぬ電車驛である、東京横濱間には常驛の如き電車てんしや丈の驛がある、夫れは一々記す。附近には「市役所」、「日比谷大

脚行所名りぐめ寺社古

神宮、「日比谷公園」、「帝國ホテル」、「宮城二重橋」、「帝國劇場」、「有樂座」、「京橋」、「銀座」、「大根河岸」、「歌無伎座」等、近くの旅館は帝國ホテル(麴町區)水明館(京橋區)厚生館(同)岡本(同)扶桑館(同)金水館(同)有明館(同)六方館(同)林屋(同)西澤(同)紅木屋(同)對山館(同)吾妻屋支店(同)中央旅館(同)

新 橋

東京驛より一哩二分賃金(二等)十三錢 (三等)六錢

驛は東京市芝區烏森町からすもつに在る。驛の裏手が烏森花柳界、近くに新橋花柳界がある附近で見えるものは「新橋」、「濱離宮」、「虎の門金比羅」、「霞ヶ關」、「愛宕山」等近くの旅館は吾妻屋(芝區)紀國屋(同)新橋館(同)信濃屋、花屋、朝陽館、しがらき(同)愛宕町(同)植木屋(同)麴町内幸町(同)旭館(同)

濱 松 町

東京驛より一哩九分賃金(二等)十三錢 (三等)六錢

驛は東京市芝區濱松町しほくはまつに在り、電車驛である。附近には「芝公園」、「増上寺」、「神

新橋、濱松町、田町、品川、大井町



古社寺めぐり名所行脚

明)、「芝離宮」等、近くの旅館は月見旅館、芝濱館(本芝)

田町 東京驛より二哩九分賃金(二等)十九銭 (三等)六銭

驛は東京市芝區田町に在る、電車驛である。附近に「慶應義塾」がある、「高輪御殿」も近い其他宮邸が近くにある。

品川 東京驛より四哩三分賃金(二等)廿九銭 (三等)九銭

驛は東京市芝高輪南町に在る、此驛迄が東京市内以下は市外。山手線の起點。京濱電車の接續點。「泉岳寺」(西北八町) 赤穂義士墓、「品川公園」(西南八町)「東海寺」(西南十二町)澤庵、眞淵、南郭等の墓あり、「海晏寺」(西南廿二町)紅葉の名所、岩倉具視、松平春嶽の墓あり、「千體荒神」(南十七町)旅館は品川館(驛前)中川屋(同)

【産物】海苔。

大井町 東京驛より五哩八分賃金(二等)三十三銭 (三等)十三銭

電車驛。「伊藤公墓地」(西十三町)砂風呂近し。

大森町 東京驛より七哩二分賃金(二等)四十三銭 (三等)十五銭

京濱電車大森海岸行接續點。「鈴ヶ森」(東八町)「大森海水浴場」(東六町)旅館兼料理店は松淺、松榮、池上の「曙樓」(西南廿二町)梅の名所旅館である。「池上本門寺」(西南廿五町)日蓮宗本山。

【土産物】海苔 河豚細工 貝細工。

蒲田 東京驛より九哩賃金(二等)四十九銭 (三等)廿銭

電車驛。「蒲田梅屋敷」(東七町)「菖蒲園」(東二町)「穴守稻荷」(東一里十二町)羽田森ヶ崎に鑛泉や海水浴場がある、旅館は要館、信太館(羽田)萬金、富士川館、養生館(森ヶ崎)「矢口の渡」(西一里)新田義興の戦歿地附近に「新田神社」がある。「池上本門寺」(西北十六町)

【土産品】海苔 花菖蒲 草花。

大森町、蒲田、川崎、鶴見、東神奈川



脚行所名りぐめ寺社古

川崎

東京驛より一哩三分賃金(二等)六十三錢(三等)廿六錢

電車驛。【川崎大師】(東南廿七町電車の便あり)【大島海水浴】(東南卅二町)旅館は

朝田樓、富士見樓、長崎屋、春日野(川崎町)梅園、松葉屋、恵比須屋(大師前)

鶴見

東京驛より一三哩五分賃金(二等)七十三錢(三等)三十

電車驛。【鶴見總持寺】(西南八町電車の便あり)曹洞宗大本山、【生麥事件碑】(南廿

町)【花月園】(南十六町電車便あり)旅館兼料理店は花月園、花香苑

東神奈川

東京驛より一六哩八分賃金(二等)八十九錢(三等)四十

電車驛。横濱鐵道の分岐點。【新子安海水浴場】(東北十五町)旅館は高津館(驛前)水明樓(子安)

横濱線

横濱線は東海道線東神奈川驛より分岐して、八王子に到る二六哩四分(東神奈川

は東海道線に入王子は中央線に記事在り)

小机

東神奈川驛より四哩八分賃金(二等)二十九錢(三等)十

小机城址(西五町)

中山

東神奈川驛より八哩四分賃金(二等)四十九錢(三等)二

川和の菊園(東北十四町)

長津田

東神奈川驛より一哩一分賃金(二等)六十三錢(三等)

王禪寺(北一里半)柿の名所、【龜子山】(南一里四町)

【土産物】 甘藷 甘柿

原町田

東神奈川驛より一四哩賃金(二等)七十三錢(三等)三十

小川梅園(東北二十町)

小机、中山、長津田、原町田、淵野邊、橋本、相原、神奈川、横濱

脚行所名りぐめ寺社古



脚行所名りぐめ寺社古

驛の附近は相模原にて眺望廣し、【龍像寺】(東八里)

□橋 本 東神奈川驛より二哩賃金(二等)一圓九錢 (三等)五十四錢

【子の權現】(北三十町)【相模川鮎漁】(西南一里)【無量光寺】(西南一里二十五町)

□相 原 東神奈川驛より二哩二分賃金(二等)一圓十九錢 (三等)五十九錢

【顯鏡寺】(南四里)怪石奇岩あり。

◎神 奈 川 東神奈川驛より一七哩五分賃金(二等)九十三錢 (三等)四十六錢

電車驛。今横濱市に屬す、幕末時代には有名の地、旅館は武藏屋、富士汐(驛前)龜屋(青木町)

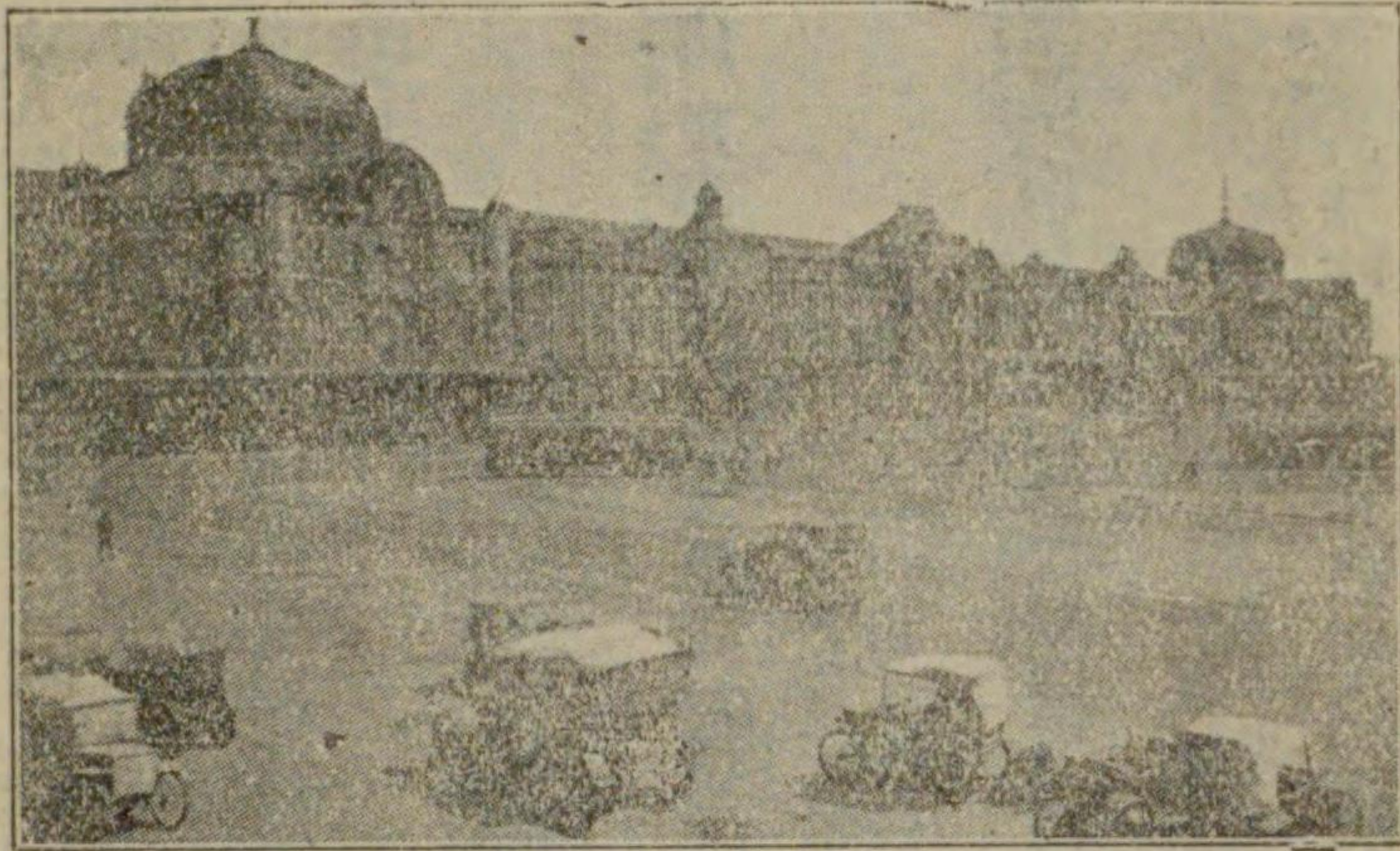
◎横 濱 東京驛より一八哩二分賃金(二等)九十九錢 (三等)四十三錢

横濱市内の目貫の場所へ行くには電車驛櫻木町へ降りるのが便利多し。

◎櫻木町 東京驛より一九哩二分賃金(二等)一圓三錢(三等)四十五錢

舊横濱驛である、電車驛である。東京驛から電車で五十分で達する、【野毛山】(西八町)今伊勢山といひ太神宮あり。【掃部山】(西北十一町)櫻多し、【十二天社】(東一里)【根岸競馬場】(南卅町)【屏風ヶ浦】(南一里十町)【本牧三溪園】(東南一里十町)電車の便あり、横濱一の遊覽地海水浴場【伊勢崎町】【横濱公園】(東南九町)【縣

脚行所名りぐめ寺社古



櫻木町、程ヶ谷、戸塚、大船



古社寺めぐり名所行脚

應【東八町】（せいくわん）【税關】（とうきゅう）【東九町】（くわん）【弘明寺】（こうめいじ）【南町電車終點】（なんちやうでんしゃしゆてん）【杉田梅林】（すぎたばいりん）【二里半人力車、自働車の便あり】（きんざは）【金澤八景】（きんざは）（杉田より二里）金澤の旅館は千代本、東屋横濱の旅館は津久井屋、蓬萊屋、廣島屋、福井屋、上州屋、伊東屋、（太田町）小田原屋（尾上町）料理店は千歳、八百政。

程ヶ谷 東京驛より一九哩七分賃金（二等）一圓三錢（三等）五十二錢

【島山 重忠戦死の址】（はたけやましげた）（西北一里半）

戸塚 東京驛より二五哩三分、賃金（二等）一圓卅三錢（三等）六十六錢

【永勝寺】（えいしやうじ）（南卅五町）旅館は勢樓、松本屋

大船 東京驛より二八哩八分、賃金（二等）一圓四十九錢（三等）七十四錢

横須賀線の分岐點。下り列車の左窓に見ゆるは離山で其向は鎌倉である「圓覺寺」

（二十五町、人力車賃三十二錢）【田谷の穴】（たやのあな）（三十町、人力車賃片道五十錢）定泉寺の境内にある、【東慶寺】（とうけいじ）（廿六町、同三十三錢）【建長寺】（けんぢやうじ）（三十二町、同四十四錢）【今泉山】（いまいづみ）（一里餘、同六十三錢）九十九谷、陰陽の瀧の勝あり、【山崎温泉】（やまざき）（十七町、人力車賃三十五錢）温泉はラヂウム。

【産物】 ハム。

回横須賀線

横須賀線は東海道線大船より分岐して横須賀に到る一〇哩（大船の記事は東海道線に在る）

鎌倉 東京驛より三一哩八分、賃金（二等）一圓六十三錢（三等）八十一錢

鎌倉は頼朝及北條の頼府の地だけに名勝舊蹟が多い、驛の附近に鶴ヶ岡八幡が



脚行所名りぐめ寺社古

ある(東北六町)海岸は海水浴として有名で土地は別荘が多い、鎌倉から藤澤迄電車がある。電車は一區二錢通行税一錢で、鎌倉藤澤間を十二區に分つ、片瀬江の島などを見るには此電車による、藤澤から乗車して鎌倉で降りても、鎌倉から乗つても同じである、東京横濱では大船鎌倉片瀬藤澤間の廻遊乗車券を賣る之れを買ふのが便利、今鎌倉附近の遊覽巡路を示すと

鎌倉驛、八幡宮通り若宮小路(二の鳥居前右折)(小町通り左折)日蓮辻説法の跡、北條屋敷跡、寶戒寺、舊大倉郷、筋違橋、頼朝屋敷跡、滑川、大江島津頼朝の墓、護良親王を祀れる鎌倉宮(引返して)鶴ヶ岡八幡宮、同境内左裏門より右巨福呂坂切通し、建長寺、明月院址、時頼墓、圓覺寺、時宗墓(引返して)龜谷切通し、扇ヶ谷(右折鐵道を越え)化粧坂、景清土牢、海藏寺、弘法大師、十六井(引返して)英勝寺、壽福寺、實朝及政子墓、正宗屋敷、御用邸前、山井ヶ濱通り、和田海岸通り、長谷通り、長谷觀音(觀音手前右折)長谷大佛、鎌倉権五郎社、星の井戸、極樂寺切通し、極樂寺(左折)稻村ヶ崎、七里ヶ濱、行合橋、腰越、片瀬、江の島、藤澤驛

鎌倉の旅館は海濱ホテル、三橋、海月樓(長谷)小町園、松岡樓(雪の下)三橋支

店、山口(八幡前)光明館(材木座)宿料は

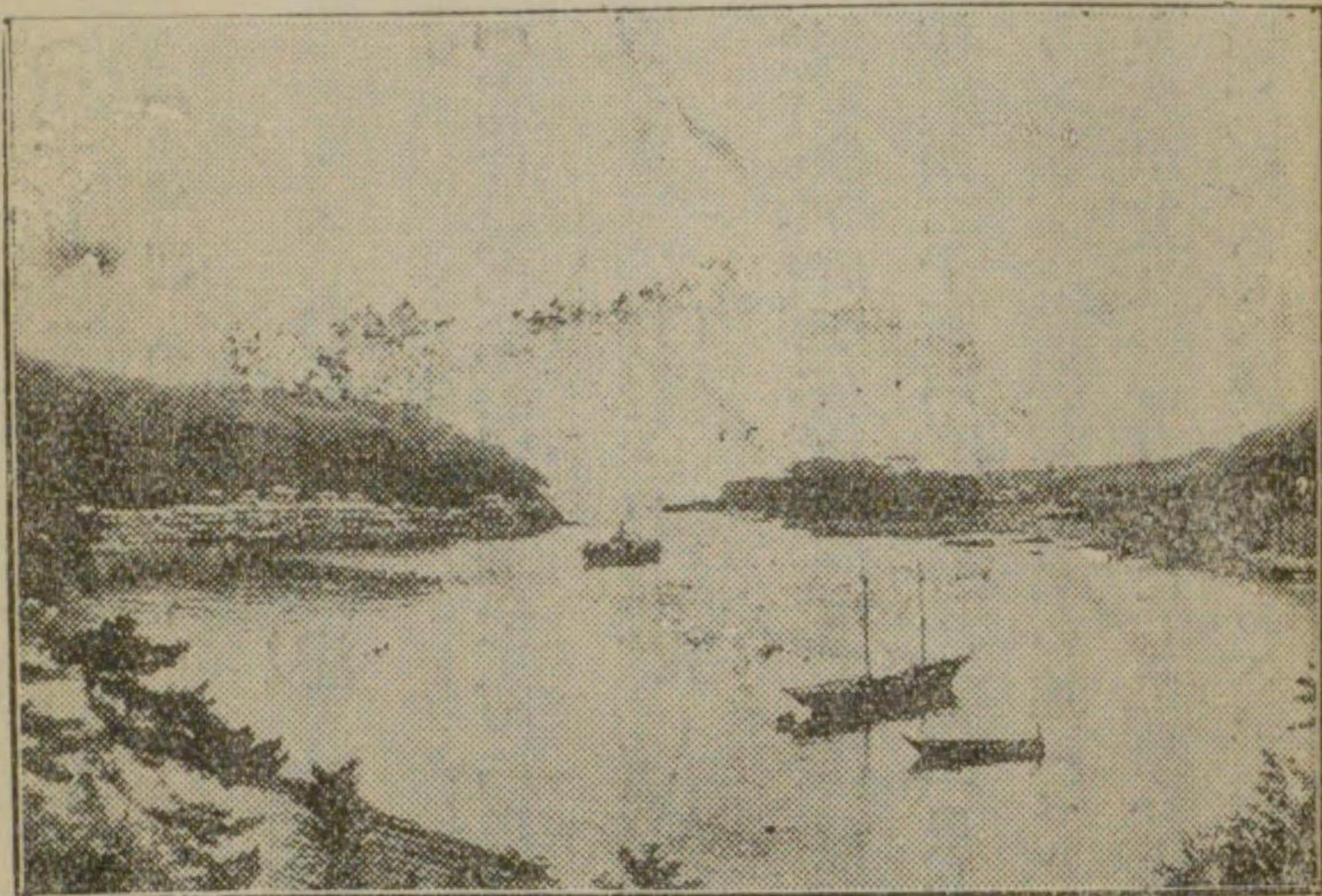
二圓以上五圓。

【土産品】 鎌倉彫、鎌倉焼、武者煎餅。

回豆子 東京驛より三四哩二分  
賃金(二等)一圓七十九錢  
(三等)八十九錢

海岸の景色美しき逗子や葉山は別荘地である、【逗子海水浴場】(西南十二町)【六代御前墓】(南十町)【森戸神社】(南二十三町)【葉山海水浴場】(南三十町)【御用邸】(南一里半)【金澤八景】(東北二里)【神武寺】(東北一里)【長者ヶ岬】(約二里)【浪子不動】(西南六町)旅館兼料理屋、養神亭、

脚行所名りぐめ寺社古



逗子、一里、廣河賀



脚行所名りぐめ寺社古

(逗子)日蔭茶屋、さかい屋、長者園(葉山)

【土産品】 浪子饅頭、もづく。

□田 浦 東京驛より三七哩六分、賃金(二等)一圓九十三錢(三等)九十六錢

【金澤八景】(北西一里三十町)【追濱飛行場】(北一里)

□横 須賀 東京驛より三八哩八分、賃金(二等)一圓九十九錢(三等)九十九錢

海軍鎮守府所在地、【海軍工廠】(東南十五町)【海軍鎮守府】(東南十五町)【安針塚】(西二十町)【衣笠城址】(南一里廿八町)【浦賀町】(南二里、馬車、自働車の便あり)幕末米艦渡來で有名の地、【ペルリ上陸記念碑】(南三里五町)【三浦三崎】(南東六里廿五町)風景美にして魚介よし、【三崎城址】、【新井城址】、【油壺】、【臨海實験所】等あり、避暑地である、東京から汽船が出る、三崎の旅館は朝陽館、三崎館

宿料割合に安い。横須賀の旅館は三富屋。浦賀のは、鈴木屋、徳田屋。横須賀の料理屋は常盤、魚勝、吾妻。  
(横須賀線完)

【土産品】 ひじき、水飴、もづく

□藤 澤 東京驛より三一哩六分、賃金(二等)一圓六十三錢(三等)八十一錢

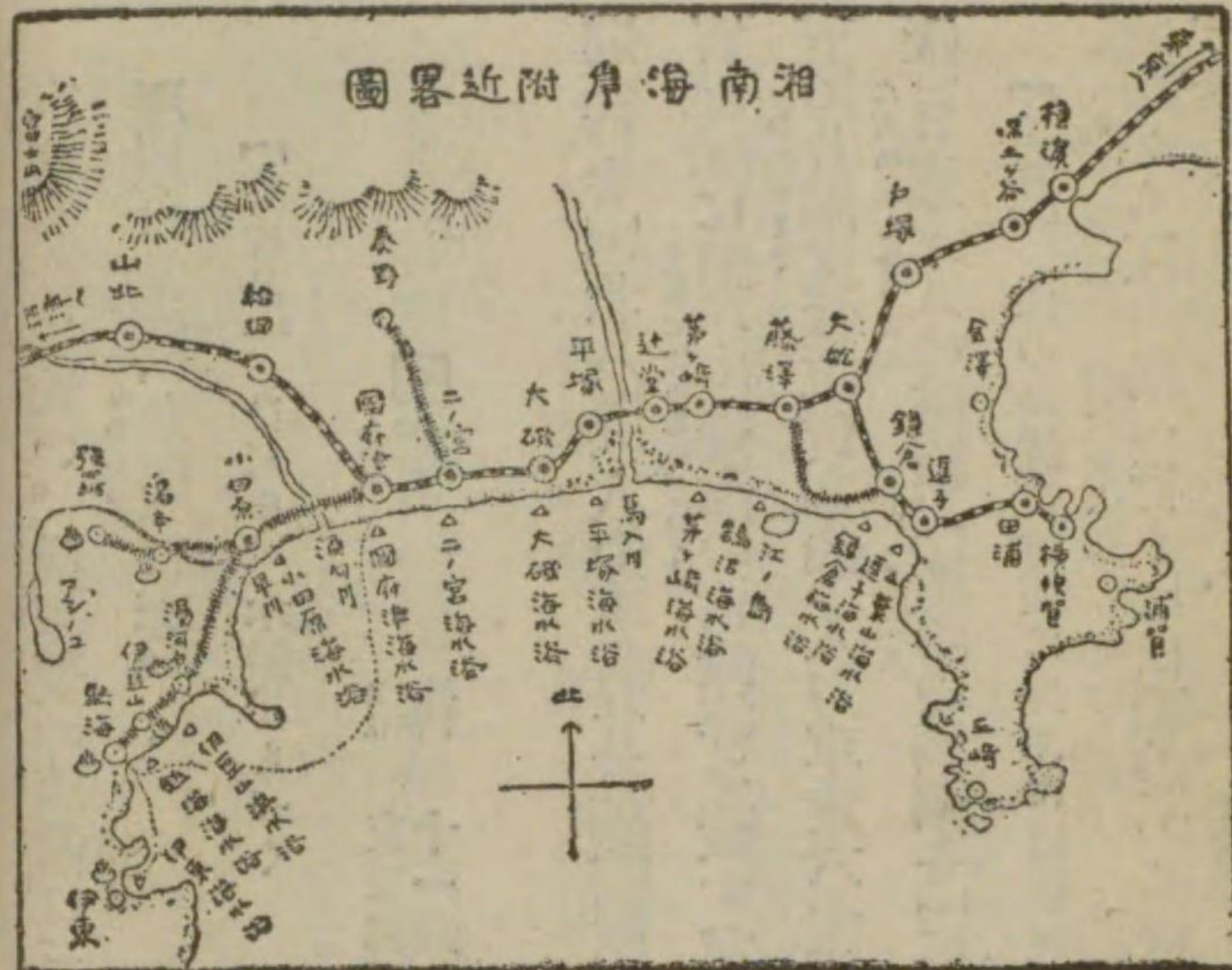
【遊行寺】(北八町、人力車賃廿五錢)時宗本山後山に富士見亭あり、小栗堂に小栗判官像並に照手姫愛翫の古銭等を藏す尙判官姫の墓もある。此驛より江ノ島迄一里五町片瀬迄電車賃九錢、人力車賃六十錢、自働車賃三圓、【龍口寺】(人力車賃五十五錢)日蓮上人の靈蹟、【腰越の満福寺】には辨慶腰越狀がある。

【注意】 江の島鎌倉方面に遊ぶには往返何れか此驛よりするを便とする

此驛から江の島へ行くには驛前から電車に乗り(途中鶴沼といふ海水浴場がある)片瀬で降り松林の間を縫うて一華表を過ぎると、繪の如き島影が海波に浮んでゐ

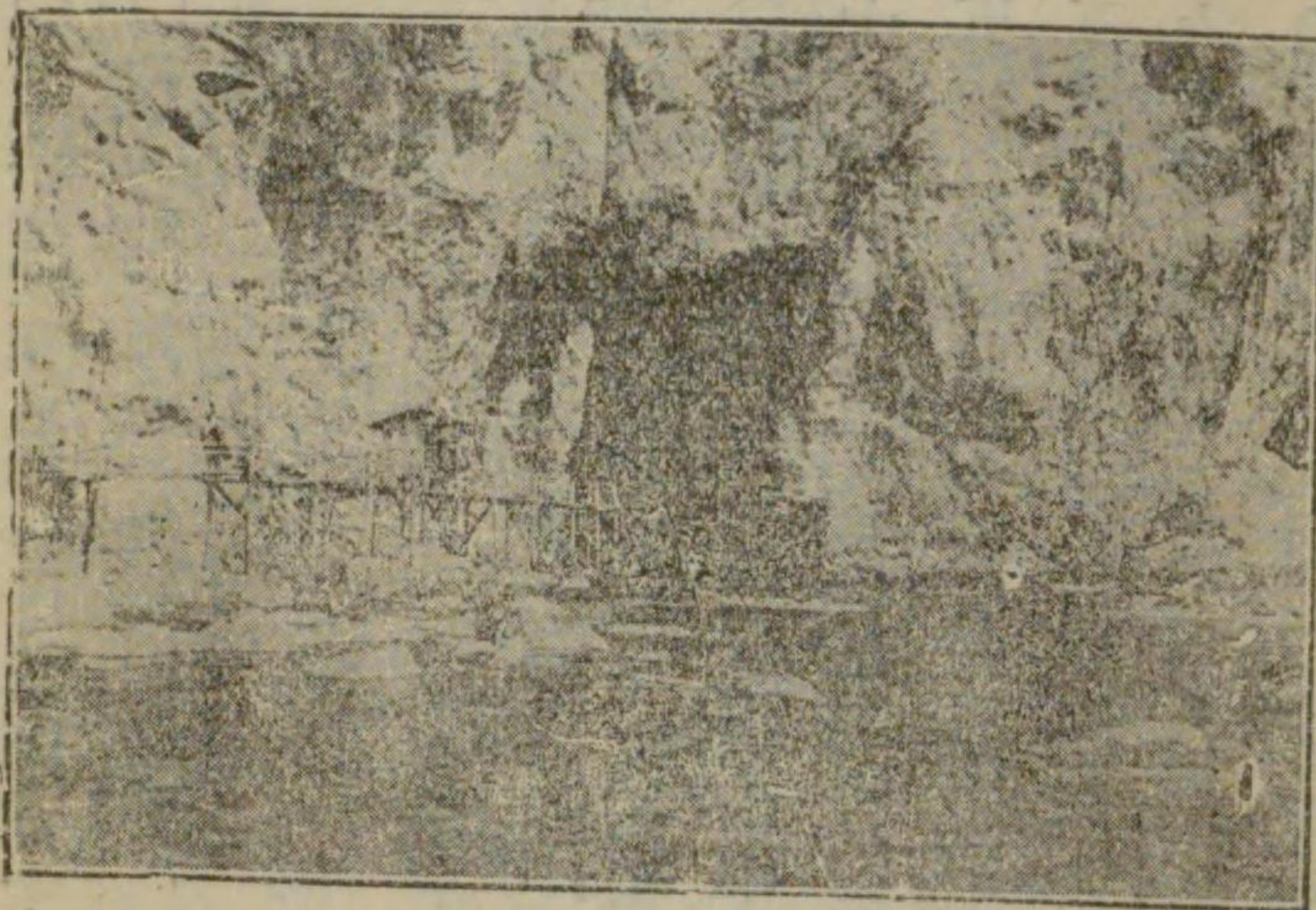


脚行所名りぐめ寺社古



一條の長橋を渡ると即ち江の島である。島は鎌倉郡川口村の海に孤立する一小島で片瀬川に溢んで風景美なるは世の知る所。東西六町南北五町周圍廿一町四面屹立し、下の宮、本の宮、上の宮の三社あり、兒玉大將を祀る兒玉神社あり。兒玉淵は本の宮の下の海で昔建長寺の維僧自休藏主と稚兒白菊が投死せる場所。龍窟は入口まで假橋がある燈火を點じて中に入ると途中で其穴二つに分れ奥に辨財天を安置してある。片瀬海岸に海水浴場がある、旅館兼料理店、角若松屋、稻毛屋

脚行所名りぐめ寺社古



辻堂、茅ヶ崎、平塚

江の島の岩窟

（驛前）惠比壽屋、岩本樓、金龜樓、佐貫屋、江戸屋、（江の島）あづま屋、鶴沼館（鶴沼）宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 江の島貝細工、同蝶螺。

○辻堂 東京驛より三三哩九分  
賃金（二等）一圓七十三錢  
（三等）八十六錢

附近は湘南海濱の一部で季節には松露、濱防風等の野生動物がある、【宗賢院】（北方廿餘町）旅館丸壽館宿料一圓五十錢以上

【産物土産品】 甘藷、果實、桃。

○茅ヶ崎 東京驛より三六哩三分  
賃金（二等）一圓八十九錢  
（三等）九十四錢



脚行所名りぐめ寺社古

【海水浴場】(南八町)【柳島】(西南十四町)【相模川の河口】、【鳥帽子岩】(海上二里)【寒川神社】(西北一里半)【國幣中社】。旅館は茅ヶ崎館、松風亭、吾妻屋、宿料二圓以上五圓。

【産物】メザシ。

◎平

塚

東京驛より三九哩六分、賃金(二等)二圓三錢(三等)一圓一錢

春は有名なる金田堤の櫻あり、厚木の相模川、須賀の馬入川は鮎漁によし【相模川】(約五里、人力車賃一圓、馬車賃六十錢、自働車一圓廿錢)【馬入川】(六町、人力車賃二十五錢、自働車五人乗貸切二圓)【金田堤の櫻】(二十五町、人力車賃四十錢、馬車賃廿五錢、自働車賃五人乗貸切三圓)【太田道灌の墓】(三里、人力車賃九十錢、馬車賃五十五錢、自働車五人乗貸切七圓)【大山阿夫利神社】(四里半、人力車賃九十錢、馬車賃六十錢、自働車五人乗貸切八圓)【真田神社】(二里、人力車賃七十錢、馬車賃五十錢、自働車五人乗貸切五圓) 外に海水浴場がある。旅館は旭館、養生館、松本、田村屋、富士見屋、宿料二圓以上三圓。料理店は武藏屋、養生館、嬉野、岡本、千鳥花月、竹の家。

【産物】鮎。

◎大

磯

東京驛より四二哩、賃金(二等)二圓十三錢(三等)一圓六錢

脚行所名りぐめ寺社古

【高麗山】(東方十町)頂上に高麗神社あり。大磯小磯の濱より湘南一帯にかけて眺望清麗。【鴨立澤】(西南五町)西行の舊蹟虎子堂あり鴨立庵あり。【阿波多羅山千疊敷】、【小千疊敷】(八町)附近第一の高地で風光明媚、【照ヶ崎海水浴場】(五町)【虎子石】(東方四町)延臺寺の境内にあり、【淘綾の磯】は大磯海岸の名。旅館は長生館、大内館、山秀樓、角半樓、宮代樓、油屋、濤龍館、鍵屋、宿料二圓以上七圓。

【土産品】さざれ石、蒲鉾、虎子饅頭。

◎二一の宮

東京驛より四五哩三分、賃金(二等)二圓卅三錢(三等)一圓十六錢

大磯、二の宮、國府津



脚行所名りぐめ寺社古

秦野行輕便鐵道接續點。【吾妻神社】(三町)「袖ヶ浦海水浴場」(一町)【大山阿夫利神社】(四里二宮、秦野間に秦野輕便鐵道ある、秦野町より一里半徒歩を要す)【白笹稻荷】(同三里、秦野町より十五丁人力車賃二十五錢)旅館は料理兼で壽、吾妻館、宮本館、二宮館(二宮)大川、村田(秦野)宿料一圓七十錢以上二圓五十錢。

【產物】 煙草、麥、落花生、密柑、鮮魚、甘酒、醬油。

國府津

東京驛より四八哩二分、賃金(二等)二圓四十九錢(三等)一圓二十四錢

熱海、伊東方面へ汽船の便がある、國府津の旅館は蔦屋、國府津館。國府津小田原間に酒匂がある海水浴場である旅館は松濤園。

小田原

東京驛より五二哩一分、賃金(二等)二圓六十七錢(三等)一圓三十三錢

小田原には小田原城址がある、二宮尊徳翁を祀れる報徳神社がある、北隣に小峯の梅林がある、丘上に大久保神社がある。社頭の海岸は即ち御幸の濱で酒匂と共に海水浴場として名高い。小田原の旅館は琴清館、小伊勢屋。町を過ぎると電車は早川の清流を左に見て進む、左手に高く見ゆるは石垣山で秀吉が小田原征伐の際陣した有名な一夜城である。

【小田原產物土產品】 魚類、しほから、梅干、漬物、挽物細工等。

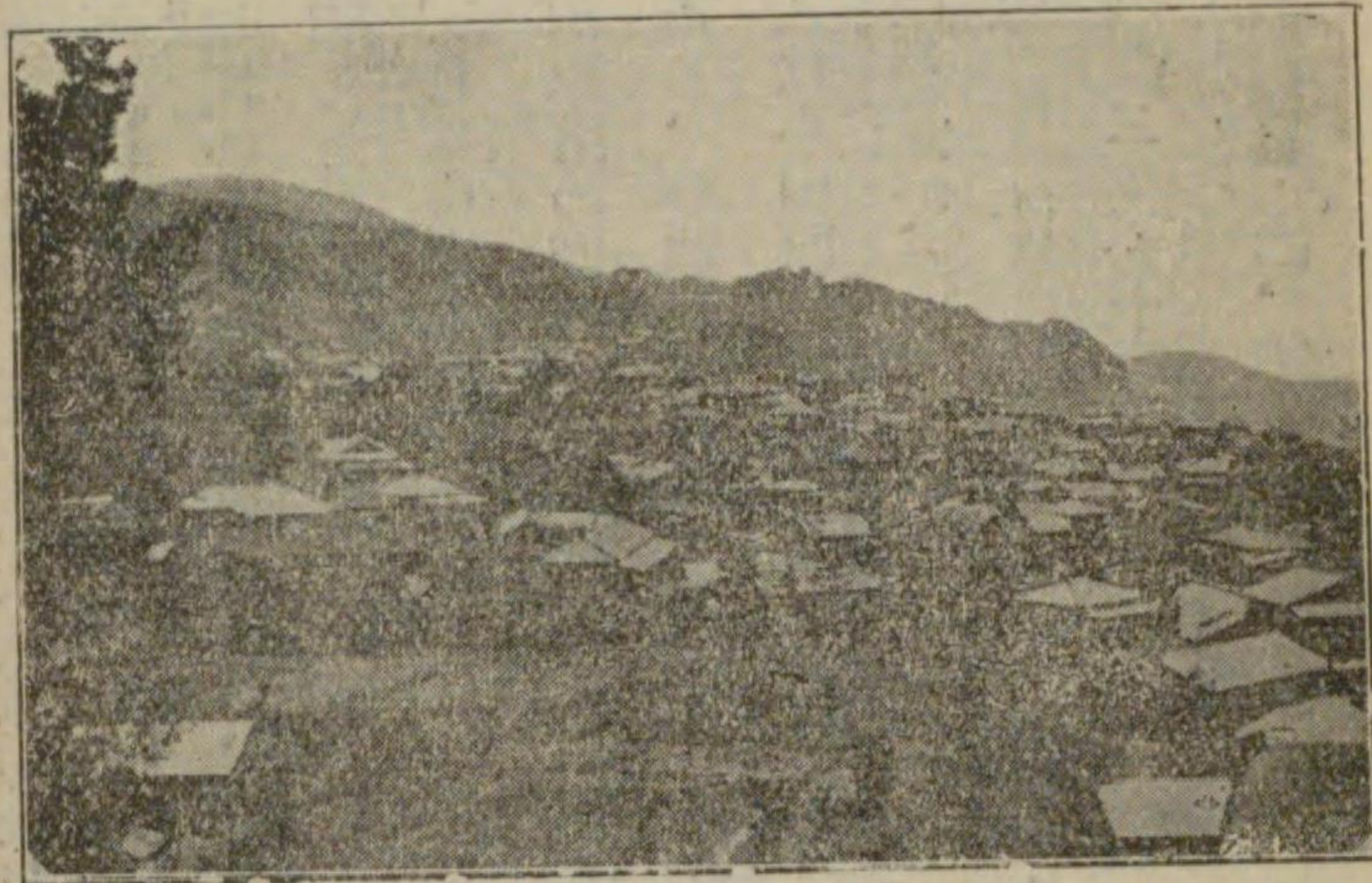
小田原町の南方熱海街道を三十町程行くと石橋山あり、これは源頼朝の古戰場である、登路十二町風光明媚である。湯河原、伊豆山、熱海、伊東の各温泉に行く人は小田原から輕便鐵道に頼るが便利である、此輕便は海濱に沿ふて居るので途中絶景が多い。

小田原湯河原間輕鐵賃金(二等)一圓十七錢(三等)六十二錢小田原、熱海間同(二等)一圓六十九錢(三等)九十錢、

【湯河原温泉】、輕便の湯河原驛で下車して(西北八町馬車人力車賃共に卅錢)泉質



脚行所名りぐめ寺社古



熱海

は鹽類泉で關節病、打撲、痔疾によい附近に十國峠五段瀧其他の名勝がある旅館天野屋、中西、富士屋、伊藤、上野屋、伊豆其他宿料一圓五十錢以上七圓、【伊豆山温泉】、伊豆山驛で下車熱海に近い、前に海あり三面山を以て繞る、温泉は海岸に接した山脚の空洞に湧き出で木笥を引いて湯瀧としてゐる、相模屋の千人風呂は有名だ鹽類泉で腦病によし伊豆山神社あり旅館は相模屋、中田屋、古屋、江島屋其他宿料一圓五十錢以上五圓【熱海温泉】輕便線終點一面海に瀕し三面山を負ひ氣候暖

脚行所名りぐめ寺社古

温泉は目の湯無鹽の湯の外は鹽類泉で小兒の腺病、慢性痛風、炎性滲出、脚氣水腫、皮膚病、神經痛によい。名高い大湯の噴湯は壯觀を極め地は避暑に適し年末既に梅花の薫に接する。熱海入景は梅園の春曉、來宮の杜鵑、横磯の晩涼、初島の漁火、錦浦の秋月、魚見崎の歸帆、温泉寺の古松、和田山の暮雪である、熱海の西北一里半の所に聳ゆるは日金山で其絶嶺は海拔二、六〇〇尺十國峠で此の山に登ると遠近十國五島を眺望し得る熱海の旅館は富士屋、樋口、熱海ホテル、鈴木屋、露木、隱居玉屋別荘、古屋、大黒屋、新玉屋、玉久旅館宿料二圓以上十圓。

【土産品】 雁皮紙、大島綿織、楠木細工。

【箱根】は足柄山南偏の熄火山で形勢頗る雄偉である、俗に箱根八景と云ふ天險此所の山澤の間至る所に温泉がある、湯本、塔ノ澤、堂ヶ島、宮ノ下、底倉、木賀、蘆ノ湯は所謂箱根の七湯で近時小涌谷、湯ノ花澤、仙石原、強羅、姥子の五新泉が出来て今日では十二湯になつて居る。



脚行所名りぐめ寺社古

國府津、湯本間の電車賃特等六十錢、並等三十錢、自動車片道六圓往復九圓、東京湯本間片道二等一圓八十錢三等一圓十錢。湯本から登山電車が出來た大平臺並等二十四錢特等卅六錢宮の下迄並卅七錢特五十六錢小涌谷迄並四十六錢、特六十九錢二の平迄並五十一錢特七十七錢強羅迄並五十六錢、特八十四錢

湯本より各地への人力車賃(片道)塔の澤十二錢、宮の下五十錢、堂ヶ島五十五錢、木賀六十錢宮城野七十錢、小涌谷七十五錢、蘆の湯九十五錢、元箱根一圓十錢、箱根町一圓二十錢、姥子同、上強羅九十錢、下強羅七十五錢、舊道より箱根一圓五錢

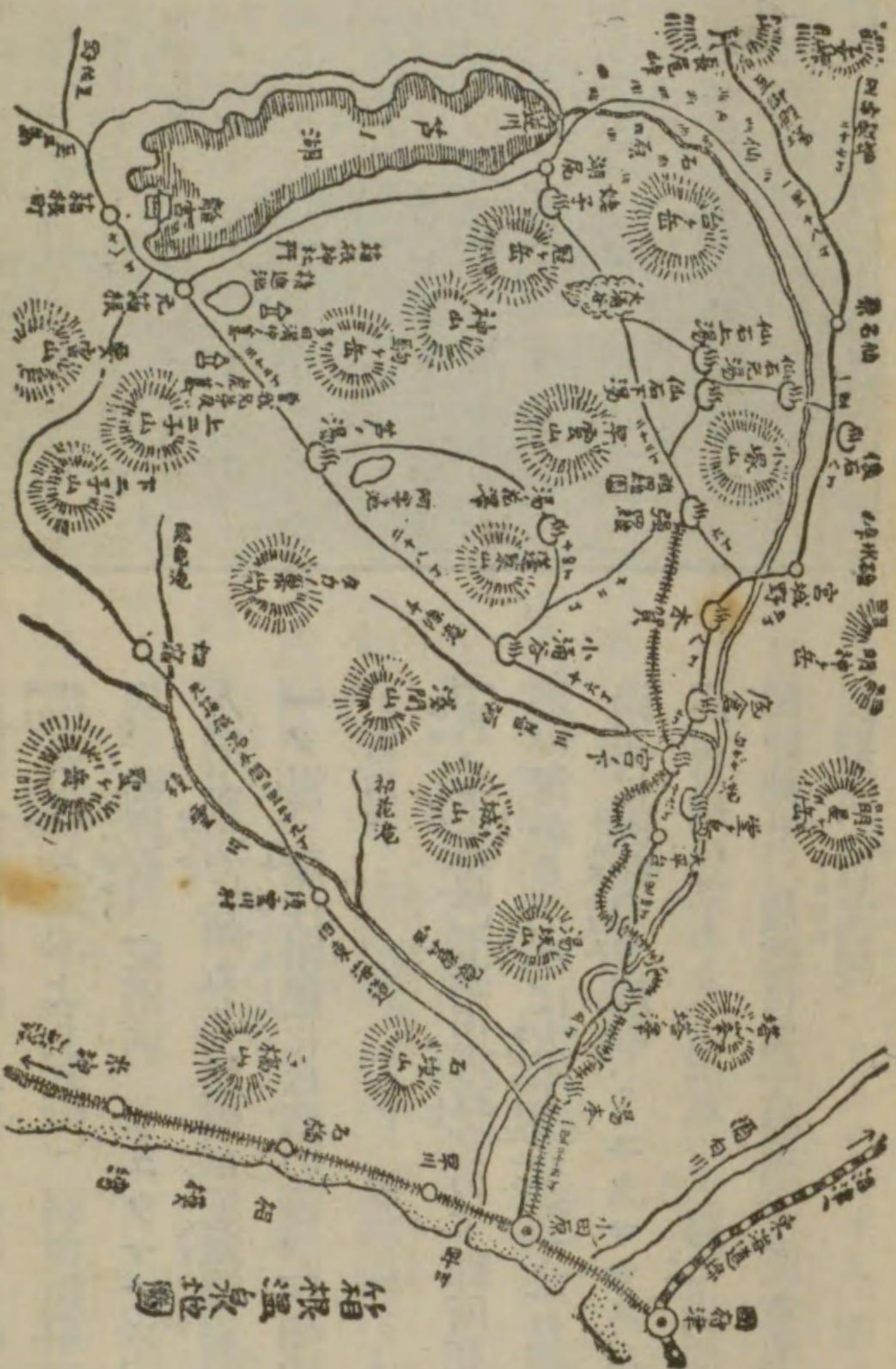
宮の下より各地への乗馬賃(片道)湯本一圓五十錢、小涌谷六十錢、蘆の湯一圓二十錢、下強羅六十錢、湖尻一圓五十錢、大涌谷一圓 乙女峠一圓九十錢、御殿場三圓、道了山二圓、熱海四圓、元箱根、箱根町、箱根を經て、涌谷廻り(一圓五十錢)

自動車賃(湯本起點)片道 國府津六圓、酒匂四圓五十錢、小原田三圓、湯本——塔の澤一圓大平臺三圓、宮の下四圓、小涌谷六圓、蘆の湯九圓、箱根町十一圓、木賀宮城野五圓、強羅六圓五十錢、仙石九圓、長尾峠十六圓、御殿場二十六圓、

「湯本温泉」小田原電鐵湯本驛所在地で温泉は透明單純泉、神經病、腦病、婦人病、胃病によし。附近には早雲寺(北條五代の墓、宗祇の墓)玉簾の瀧、正眼寺(曾我兄弟

脚行所名りぐめ寺社古

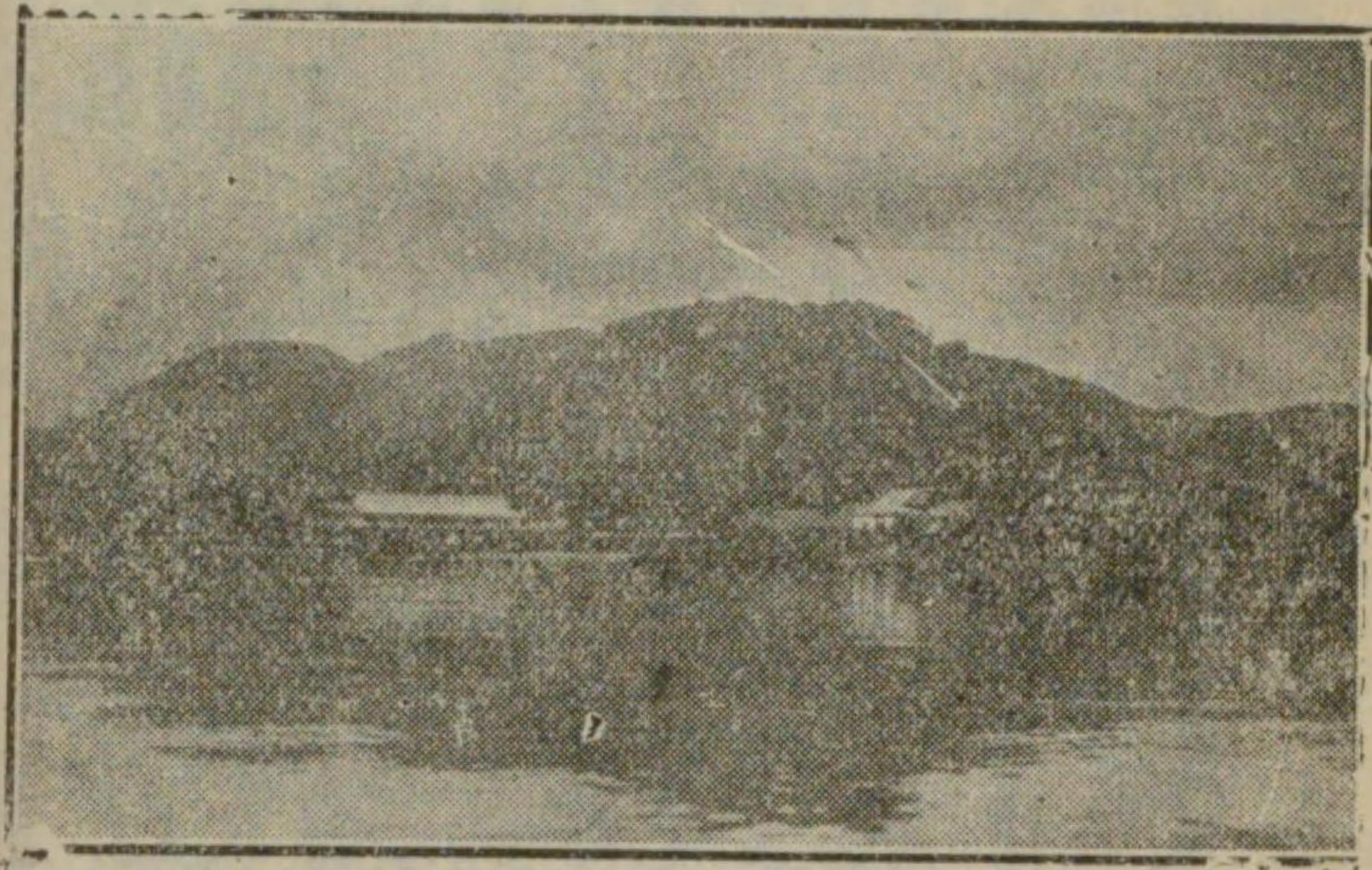
箱根



二五



脚行所名りぐめ寺社古



二六

木像) 旅館は福住、小川、住吉、〔塔ノ澤温泉〕(湯本より五町) 弱鹽類泉で脳病、神経病、皮膚病、リュウマチス、婦人病、胃病に効あり。旅館は環翠樓、新玉、一ノ湯、福住附近には塔の峰、阿彌陀寺がある。

【宮ノ下温泉】(登山電車宮の下驛所在地) 塔の澤から上れば大平臺を経て一里半。温泉は鹽類泉で脳病、リュウマチス、皮膚病、胃病に効あり、附近の名勝は淺間山、熊野神社、旅館は富士屋ホテル、奈良屋、龍雲館、紅葉屋。

脚行所名りぐめ寺社古

【底倉温泉】(宮の下から數町) 弱鹽類泉で脳病、神経諸病、リュウマチス、婦人病、胃病に効ある。旅館は葛屋、梅屋、仙石屋。底倉は南朝遺臣新田義隆の舊蹟、豊太閣の石風呂などある。

【堂ヶ島温泉】(宮の下の崖下三町餘) 單純泉で脳病、神経諸病、リュウマチス、婦人病、胃病、皮膚病に効あり。近くには夢想四師閑居址、白糸瀧、調の瀧、葉蔭の瀧がある、明星ヶ嶽へ上るには十七八町。旅館は大和屋、近江屋。

【木賀温泉】(宮の下から七八町) 鹽類泉で脳病、婦人病、胃病、神経病によい。宮城野は四町、蕎麥の名所である。旅館は三松亭、龜屋、宮内、成駒。

【小涌谷温泉】(小涌谷驛から十二三町) 酸性收斂綠礬泉で、脚氣、貧血症、腦及脊髄症、胃病、神経痛、リュウマチス、婦人病に効がある。小涌谷は箱根山中で遠景近景共に佳なる場所である。千條の瀧、鷹巢城址、笛塚山が近い、櫻躰、紅葉によい。旅館は三河屋ホテル、開花ホテル。



古社寺めぐり所行脚

【蘆の湯温泉】(小涌谷驛から一里十五町) 箱根温泉中の最高所海拔二、八〇〇尺、温泉は硫黄泉で硫黄が強い、リュウマチス、痛風、花柳病、子宮病によい。旅館は紀伊國屋、松坂屋、附近には飛龍瀧、龍頭瀧がある、駒ヶ嶽、神山、双子山も此所から登るがよい、蘆の湯から蘆の湖迄三十二町、湖畔元箱根には箱根権現がある、頼朝や曾我五郎で有名な神社。元箱根から今の箱根町迄十一町、途中に多田満仲墓、曾我五郎墓、虎御前塔、精進池、舊關所址がある。箱根町には箱根ホテル、はふや、遠州屋、石内の旅館がある。元箱根には、松坂屋支店、橋本屋、武藏屋がある、蘆の湖は、箱根火山口のあとで、富士の影映じ逆富士の名がある、塔ヶ島には離宮がある。湖上モーターボート、端艇の船遊びが出来る、湖の排水口の邊で山椒魚がとれる、小兒肝の薬といふ。

【強羅温泉】(強羅驛所在地)遊園地、貸別荘等新式の設備がある、温泉は鹽類性硫黄泉で、痛風、腺病、皮膚病、婦人病、花柳病に効がある。旅館は強羅館、未廣、

招雲臺

【仙石原温泉】(強羅驛から一里餘)箱根最奥の温泉で、上湯、下湯、元湯、俵石の四に分れてゐる、硫黄泉で、痛風、花柳病、子宮病、リュウマチスに効がある。旅館は、仙郷樓、石村、俵石閣。

【姥子温泉】(強羅驛から約一里)強羅から行く途中大涌谷を経る、大涌谷は今も硫黄氣を噴出して壯觀を呈す。姥子温泉は鹽類泉で、眼病に特效あり、旅館は秀明館。姥子から坂道を十四五町下ると蘆の湖の湖尻へ出る。

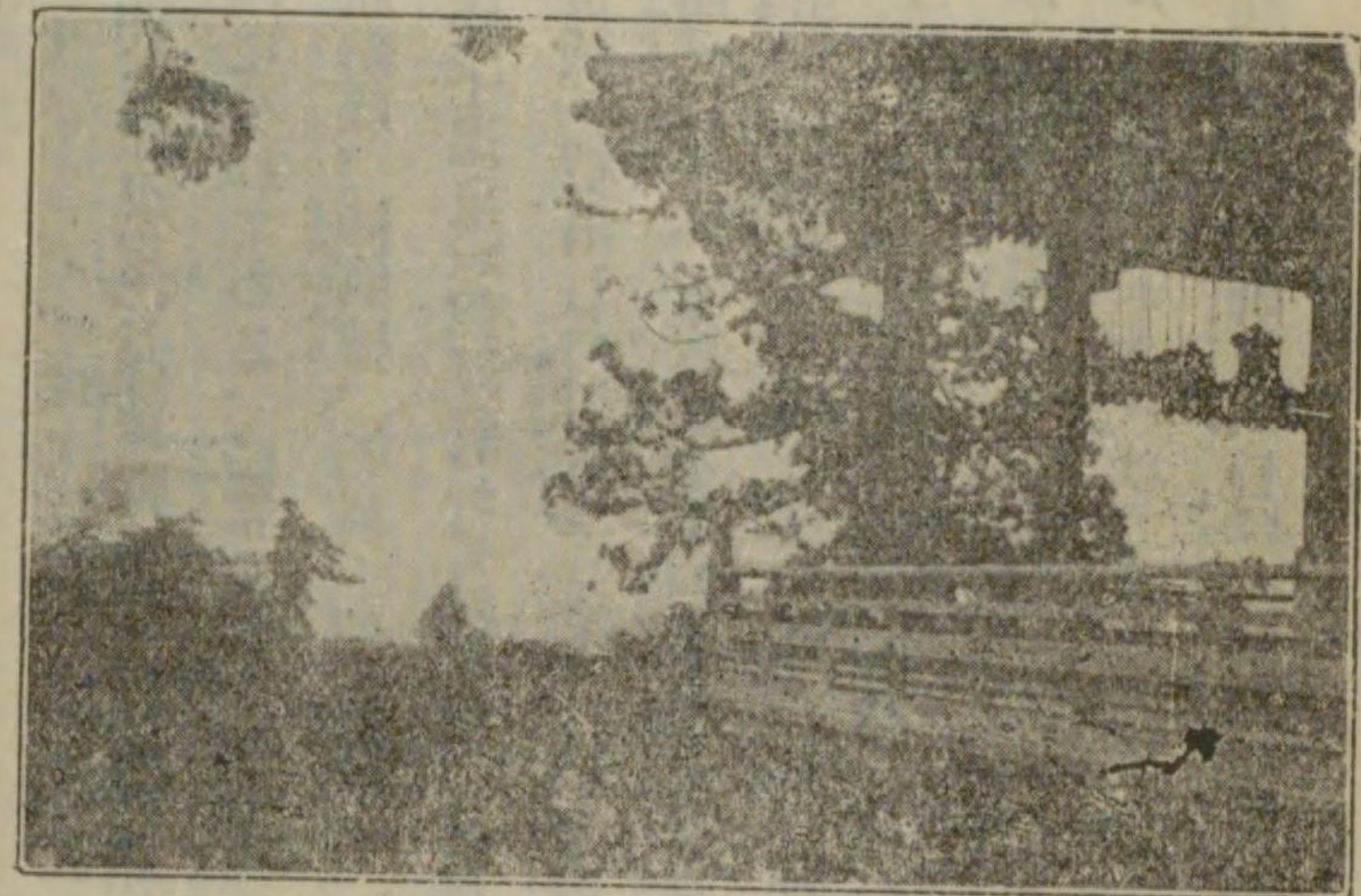
【湯ノ花澤温泉】硫黄泉で婦人病、神経病、リュウマチス、胃病、旅館仙望閣。

【箱根舊街道】湯本から登るので塔の澤へ行くは新道、其方へ行かずに早雲寺の前を登る、途中畑宿、須雲がある。全箱根旅館宿料は西洋人を客とせる富士屋ホテル、開花亭ホテルは二十圓乃至三十圓であるが其他は特等八圓一等六圓、二等五圓、三等四圓ですむ中食料は五十錢以上二圓見當。

古社寺めぐり所行脚



脚行所名りぐめ寺社古



三〇

【産物】 箱根細工、埋木、湯の花、自然薯、眞竹、羅字竹、赤腹、鯉、鮒、鱒、鯉魚、柿、蕨、玉蜀黍。

【土産品】 湯本細工、湯の花、鮒。

□箱根登山の要

〔乙女峠〕 海拔三、二六七尺、仙石原村から山頂迄約二十七町、一峠富士山の全容を望見し眺望壯絶〔神山〕 海拔四、七一〇尺湯の花澤の北方に登山道があつて約一時間て達し此山は箱根山中の最高峰で其眺望壯絶で箱根全景を脚下に見て富士の秀嶺相駿二海の白波は指呼に間ある〔駒ヶ嶽〕 海拔四三七〇尺蘆の湯と湯ノ花澤との間に登山道があつて山頂まで約三十町で、眺望は前者と同様である  
〔鞍掛山〕 海拔三二〇〇尺箱根町から熱海街道に依り山頂迄約一里ある、眺望がよくて蘆の湖を

脚下に見下し相駿の二海、富士の秀嶺天城の諸山を一眸の中に收むる、〔十國峠〕、海拔二、六〇〇尺箱根町から道を鞍掛山の中腹に取りて登る事二里程で日金山の絶頂に達するこれが即ち十國峠である。

◎松田 東京驛より五四哩五分賃金(二等)二圓八十二錢(三等)一圓三十八錢

【大雄山道了大薩埵】(南一里半人力車賃八十錢馬車賃三十錢) 【二の宮尊徳の碑】(南東一里半人力車賃八十錢馬車賃三十錢) 【藤原範茂墓】(南一里人力車賃五十錢馬車賃二十錢) 【曾我の里】(東方一里二十町人力車賃一圓) 【大山阿夫利神社】(北方五里) 旅館兼料理屋數軒ある宿料は一圓五十錢以上三圓。  
【産物】 蜜柑、落花生、葉煙草、栗石、材木。

◎山北 東京驛より五八哩一分賃金(二等)二圓九十八錢(三等)一圓四十六錢

【洒水の瀧】(西南十五町)相摸第一の瀧一、二、三の瀧あり一の瀧は高さ二百十尺巾

松田、山北、駿河、御殿場

三一

脚行所名りぐめ寺社古



古社寺めぐり所行脚

八尺乃至十二尺、〔足柄古關〕(西南一里二十町)〔道了大薩埵〕(東南一里十五町)  
 【土産品】 鮎鮎。

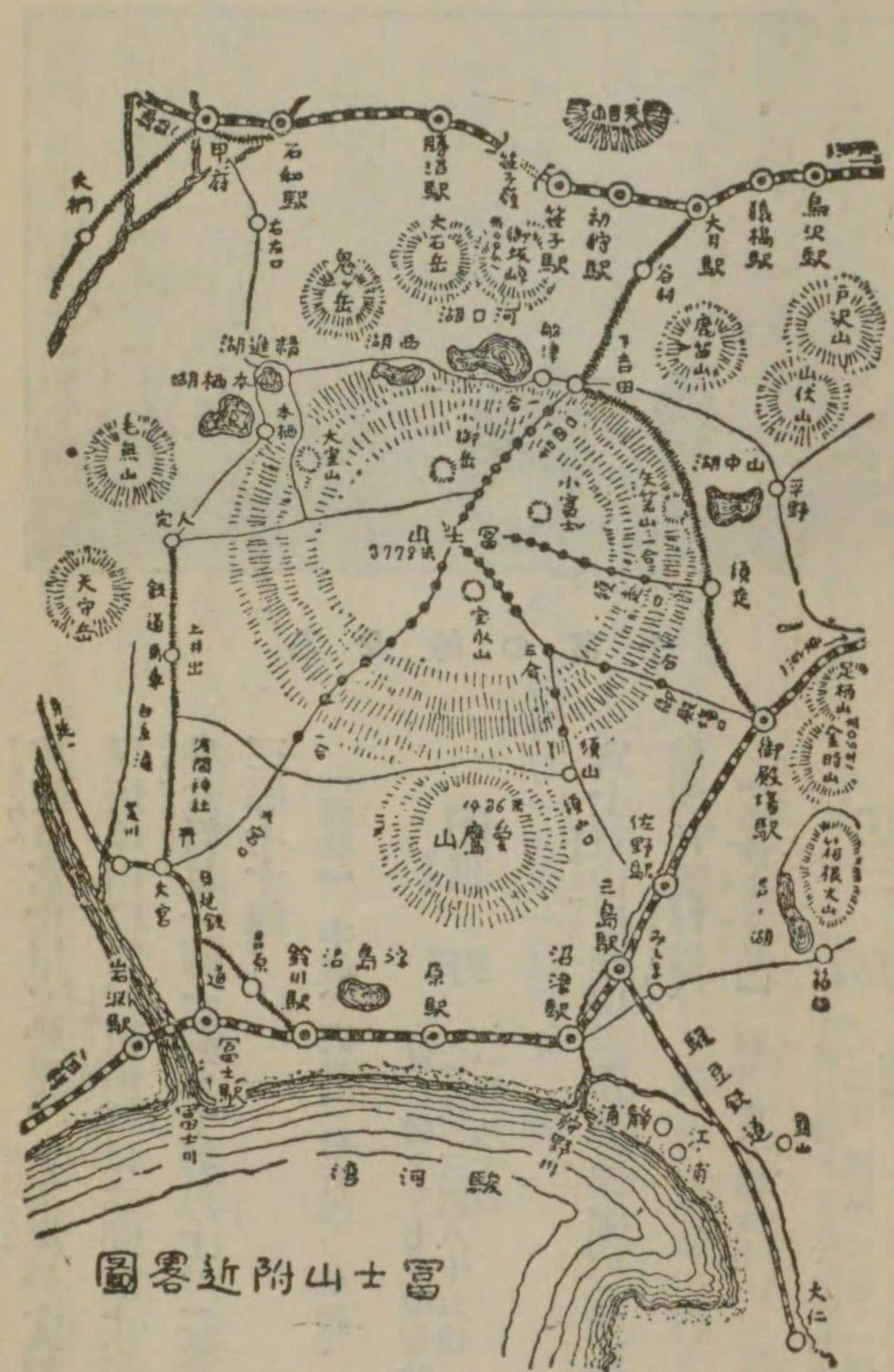
河 駿 東京驛より六三哩六分賃金(二等)三四二十錢(三等)一圓五十七錢

驛は静岡縣小山町に在る〔竹之下古戰場〕(一里十八町)新田足利兩軍の激戦地〔足柄山〕(一里)〔富士の瀧〕(一里)  
 【産物】 綿糸、綿布、山葵漬

御 殿 場 東京驛より七〇哩三分、賃金 二等 三四五十錢(三等)一圓七十二錢

海拔一、五〇七尺の高地、富士山麓にスキー練習所がある、〔宗行卿墓〕(東三町)町から箱根に至る要路の乙女峠は富士眺望の名所で東南一里長尾峠迄は同一里半である。  
 (富士登山は此處からするのであるが別に記す)

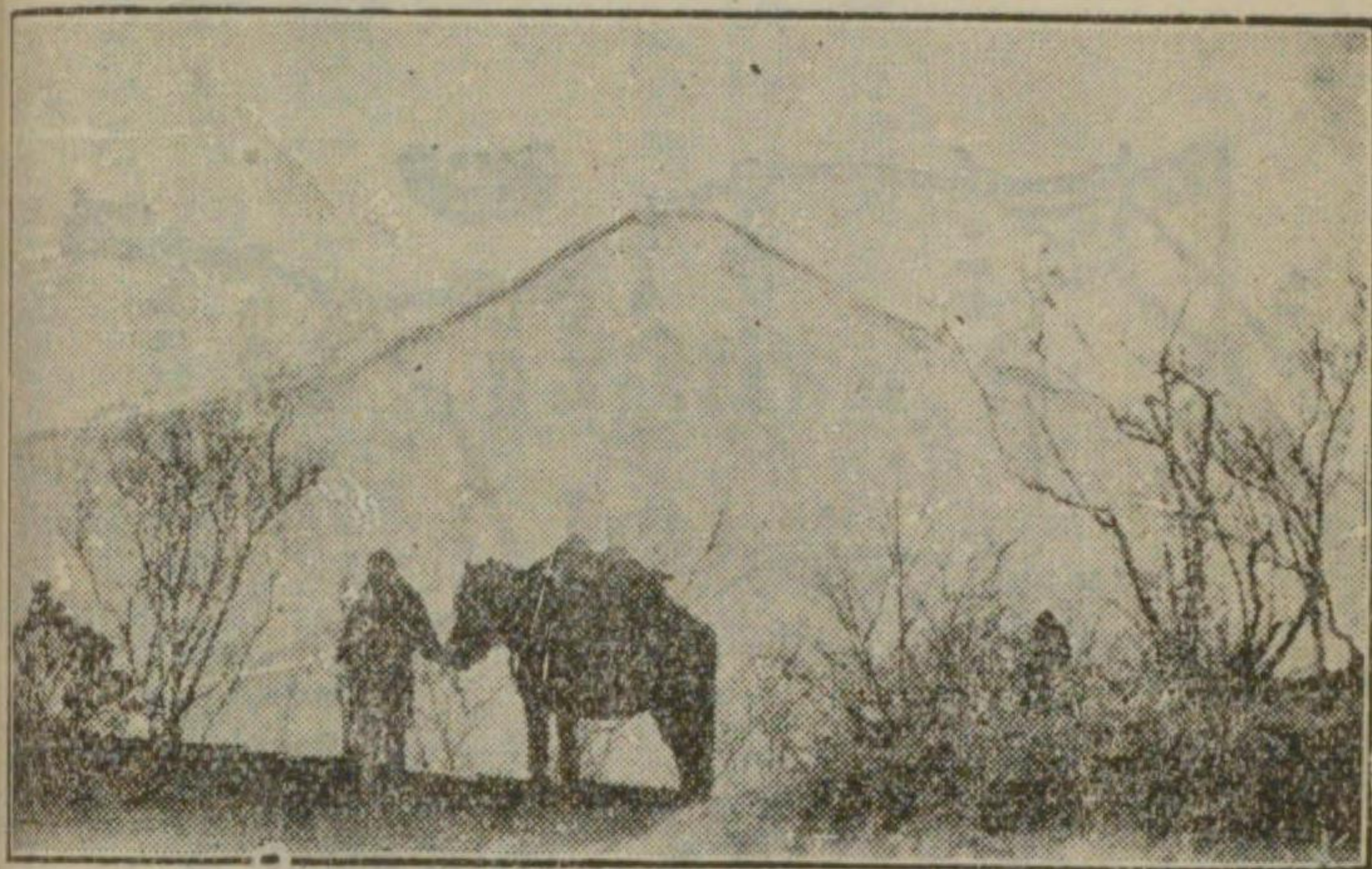
古社寺めぐり所行脚



富士山埵圖、裾野三島



脚行所名りぐめ寺社古



乙女の峠の富士

三四

旅館は宮七屋、松屋、大黒屋外十敷軒料理店は田口館、宿泊料は二圓以上三四圓書食料は一等二圓五十錢以上、二等一圓三等七十錢。

【産物】 木材、薪炭、竹行李、雜穀。

◎ 裾野

東京驛より七九哩七分賃金  
(二等)三圓八十六錢(三等)  
一圓九十錢

富士須山口登山道〔佐野瀑園〕(北十二町)

旅館は五龍館。

【産物土産品】 裾野餚、篠竹。

◎ 三島

東京驛より八二哩七分賃金  
(二等)四圓(三等)一圓九十  
七錢

驛は静岡縣長泉村に在り。駿豆鐵道の分岐點。三島町は驛の西北方十四五町の所

にある【官幣大社三島神社】(三島町)【國分尼寺址】(小濱菰池) (町の北方四五町)

李王世子殿下の御用邸は近くにある【富士見瀧】は(驛より二町)【龍澤寺】は(驛より

北方二十町)人力車賃三十五錢)白隠東嶺の寺【黄瀬川】は三島から沼津に行く途

中に流る。龜鶴の墓は黄瀬川の觀音寺境内にある。旅館は(驛前)本多屋、岩本屋

(三島町)ます屋、梶屋、菱屋、大和屋、宿料は一圓八十錢乃至二圓。

【土産品】 山葵餅、山葵羊羹。

◎ 駿豆鐵道

【大場】

【畑毛温泉】(東方一里餘、人力車五十錢)近年著しく浴客が増加して

湯は胃腸、腫物、皮膚病、筋肉及關節リユウマチス、ヒステリー等に効がある

旅館、松屋、琴景舎、中華亭支店、七峰館、富士館、鈴木館、宿料は一圓五十

駿豆鐵道

三五

脚行所名りぐめ寺社古





錢乃至五圓。近くに柏谷の百穴、鸚鵡石がある。

【原木】【北條寺】(西方廿町人力車賃四十錢)北條義時夫妻の墓あり【國清寺】

(東方二十三町人力車賃五十五錢)又東方三十町の所に文覺上人の遺蹟がある、

【江の浦海水浴場】(西方一里で人力車賃六十錢)江の浦は駿河灣の一支灣で後方に鷲巢山を背景とし前面に淡島を遠望して避暑海水浴の好地。

【韭山】【茶々丸墓】(西方五町、人力車賃二十錢)願成就院の後方守山の裾な

る横穴中にある【北條時政墓】、同院の東方桑畑の中にある、【狩野川】は一に五色

川又は錦川と云ふ其源を天城山に發し、大見川、修善寺川、黄瀬川を合して大河

となり沼津の東方千本松原を過ぎつて海に注いで居る沿岸の風光頗る佳にして

鮎の名産地。

【伊豆長岡】【古奈温泉】(西方八町人力車賃十五錢)湯は鹽類泉で胃病、腦

病、婦人病、眼病、脚氣、疝氣に効がある、旅館は舊本陣、萬屋、海老屋、笹屋、

加美屋、三河屋、疊屋、【長岡温泉】(西方十

五町、人力車賃二十五錢、馬車賃十二錢、

自動車賃一圓五十錢)泉質無色透明で異

臭なく異味なく僅かにアルカリ性性の反

應を現はす、胃腸病、腺病、婦人病、リ

ユウマチス等に効あり、旅館は大和館、

さかなや、山田屋、橋本屋、其、然、館、小川

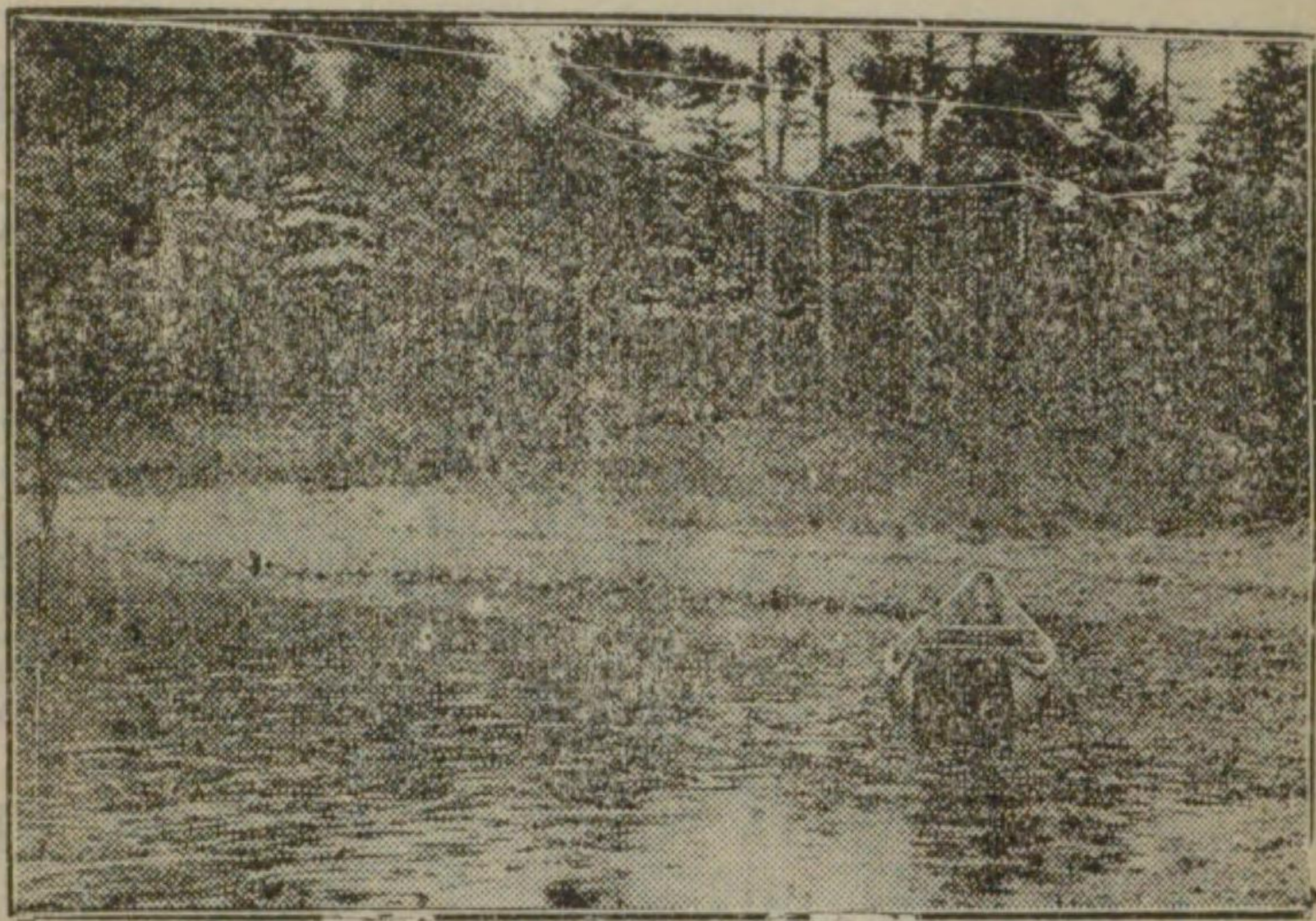
屋、宿料二圓以上、【北條時頼墓】は長岡の

東方最明寺の境内にあり【韭山城址】(七

町)【韭山反射爐】(東八町)【蛭小島】(同所

附近)【堀越所址】【三津の海水浴場】(東方

一里人力車賃五十錢)淡島へ三津海岸よ



駿豆鐵道

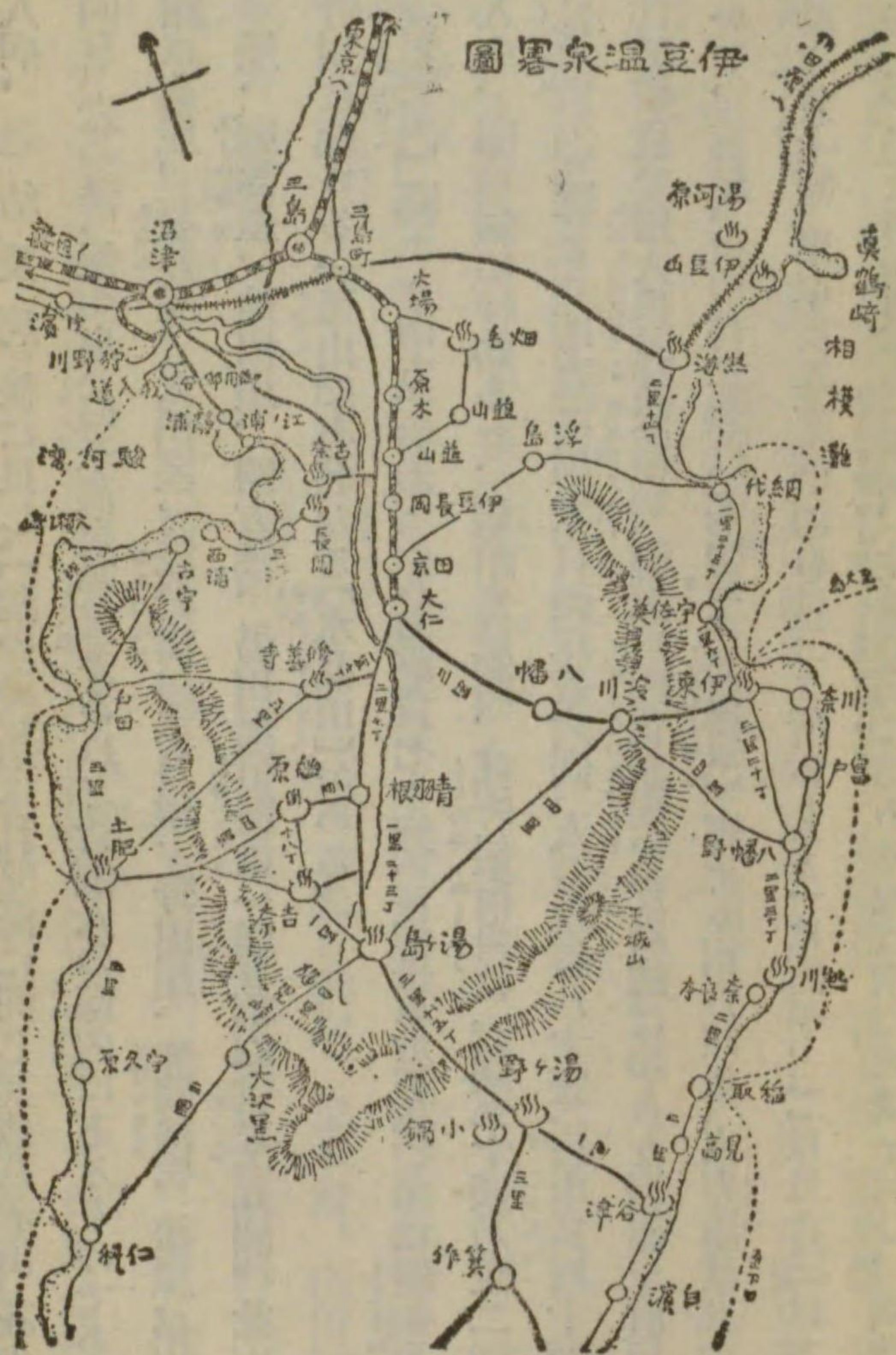


脚行所名りぐめ寺社古

船賃十錢)【藏春院】次驛の 田京驛より(東方二十町、人力車賃二十錢)

【大仁】(妙國寺)(南方二十五町、人力車賃二十五錢)境内にはお萬柿、お萬井戸などあり、【最勝院】(東方二里人力車賃七十錢)【修善寺】、寺は桂川の北岸に位し肖廬山と號し今は曹洞宗で延暦十七年に僧空海草創の古刹である、【修善寺温泉】南方一里八町、人力車賃四十錢、自動車一人乗五十錢、貸切二圓五十錢馬車十五錢)温泉は大同二年僧空海桂谷留錫中獨鈷を以て桂川の中流なる磐石を鑿ち始めて現在の獨鈷湯を發見して湯槽を作りそして諸病に効驗あるを里民に教へたと傳へられてる。又此所は 源範頼同頼經が幽屏されて悲劇を生んだ史上著名の地である。頼家の墓は指月ヶ岡に在る。温泉は【獨鈷湯】鹽類泉で疥瘡に効ある【新湯】男女腰下の不仁疾に効がある、【河原湯】、疝痛に特効あり【泉湯】虎溪橋畔に在る硫化水素を含んで惡瘡濕瘡にいゝ、【石湯】、宮湯の東方渡月橋畔にある疝疾打撲折傷に特効あり、【乳兒湯】桂川の下流岩腹より湧出してゐる痔漏、

脚行所名りぐめ寺社古



伊豆温泉圖、駿豆鐵道



脚行所名りぐめ寺社古

婦人病、老幼及病後に良し、〔瀧の湯〕効は乳兒湯に同じ其他菖蒲湯、花の湯大同泉、岩の湯、保生泉、白糸温泉等幾多あれど皆個人の邸内にあるものである、旅館は菊屋、新井屋、大川屋、淺羽樓、水月屋、野田屋、渡月樓、松屋、柏屋、橋木屋、福壽屋、仲田屋、四方樓、湯川屋宿料は一圓五十錢乃至五圓。此處に狩野川に臨める一孤山で有名なる〔水晶山〕がある。

【船原温泉】〔驛より南方三里半、人力車賃七十錢、馬車賃卅五錢〕湯は鹽類泉で婦人病、關節病に特効あり、旅館舟風館、熊野屋宿料は一圓五十錢乃至二圓。

【吉奈温泉】〔驛より南方三里半、自動車賃六圓、人力車賃八十錢、馬車賃四十錢〕湯は鹽類泉で婦人病、呼吸器病、脚氣、消化器病、皮膚病に効あり旅館東府屋、さかや、萬屋、宿泊料二圓以上。〔湯ヶ島温泉〕〔驛より南方四里、人力車賃九十錢

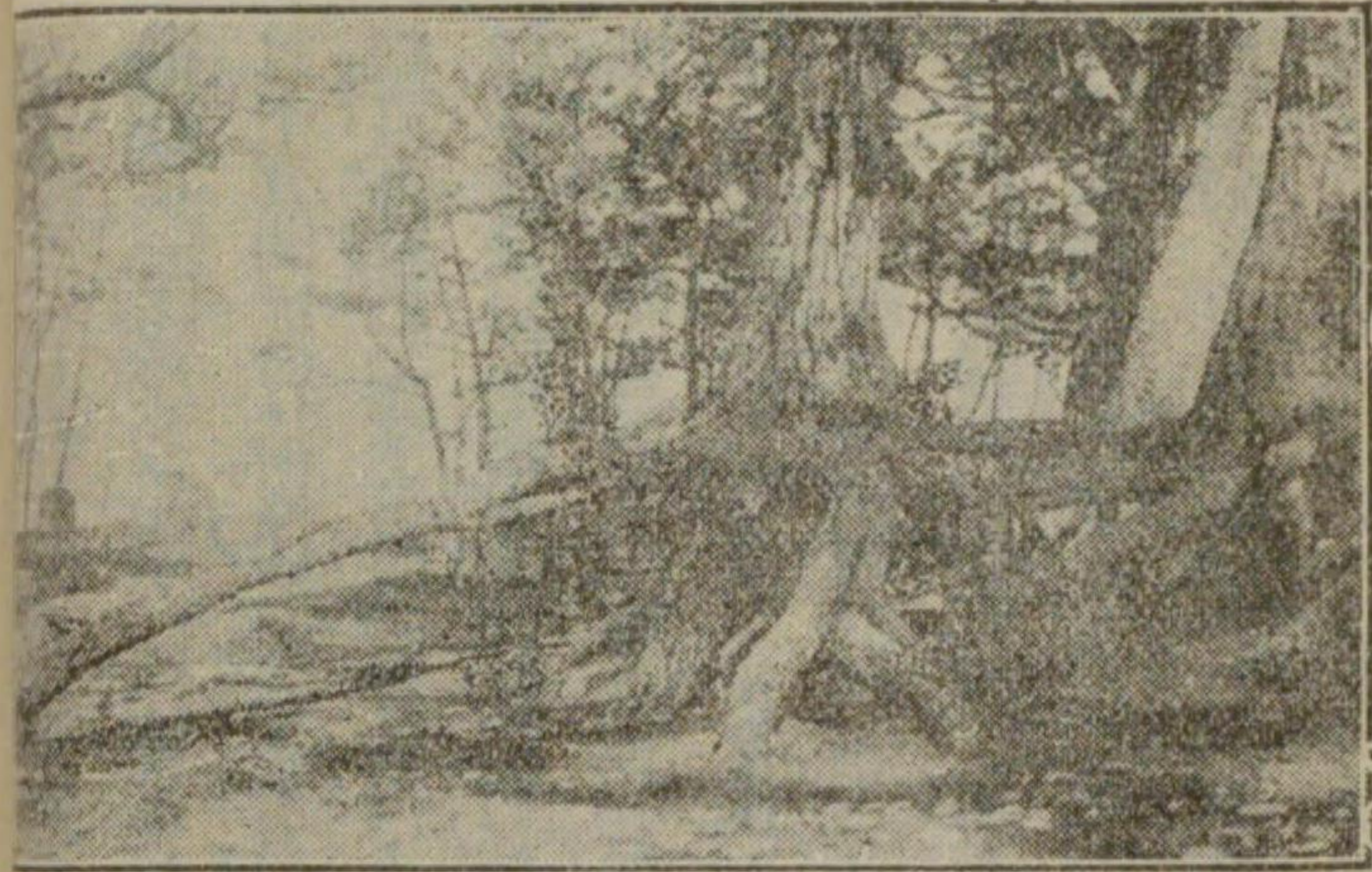
自動車賃七圓、馬車賃五十錢〕湧口は三ヶ所ありて一は西平、二は世古三は木立と云ふ。湯は鹽類泉で胃腸病、生殖器病に効あり地は南に天城を負ひ、幽靜なる事此上なし避暑避寒の浴客多し旅館湯川屋、世古樓、落合樓、湯本館、角屋宿料は一圓乃至二圓、〔河津温泉〕〔驛より下河津迄十一里二十二町、自動車賃切

二十五圓〕地は河津三郎の古跡で泉質鹽類泉で胃腸病又は一般の虛弱者に適す。【伊東温泉】〔驛より東方五里、人力車賃二圓五十錢、自動車一人二圓五十錢、貸切十四圓〕伊東温泉とは和田、猪戸、出來湯の三泉の總稱である、和田温泉は玖須美にあつて鹽類泉で婦人病、痔疾に特効がある。猪戸湯は鹽類泉で慢性リユウマチス、疥癬に効がある。出來湯も同じ鹽類泉で温度百二十二度あつて特に硫氣が多くて刀傷、胃腸病、腫物に特効がある伊東の旅館は栞屋、湯本館、山田館、

東京館、元猪戸、伊東館、暖香館、大阪屋、梅屋、靜海館外三十餘宿料は一圓乃至四圓、自炊制もある、〔中島温泉〕〔驛より南方三里半、自動車賃一圓、馬車賃四十錢〕泉質は無色透明の鹽類泉で附近に〔嵯峨澤温泉〕もあつて効能は同湯と同じくりユウマチス、疝氣、胃腸、子宮病に効がある、旅館は壽館宿料は一圓以



古社名りぐめ所行脚



沼津千本松

上二圖。伊東は鎌倉時代の史實に富んだ處で巨剎佛現寺は日蓮上人の流謫の遺蹟である。  
(駿豆鐵道完)

沼津

東京驛より八五哩六分賃金  
(二等)四圓十二錢(三等)二圓三錢

水野氏の舊城下で、三枚橋城址は停車場のある處であるが今は舊觀なし【千本濱】(西南方十八町、人力車賃二十九錢、自動車賃一圓五十錢)萬松遠く連つて今は公園となつてゐる海水浴場もあり、風光佳【牛臥海水浴場】(南三十町、人力車賃四十五錢、自動車賃切二圓五十錢)桃郷(南一里人力車賃

古社名りぐめ所行脚

四十五錢、自動車同一圓五十錢)御用邸あり。海に近く桃花開く頃紅雲村を埋む【靜浦海水浴場】(南一里九町、人力車賃五十錢、自動車賃三圓)【江の浦海水浴場】(南二里、人力車賃九十錢、自動車賃四圓)【我入道海水浴場】(南三十町、人力車賃四十五錢、自動車賃二圓五十錢)【六代松】(西方十八町、人力車賃三十五錢、【淺間神社】(南方十二町、人力車賃二十五錢、【長光寺】(北方一里、人力車賃七十錢、車賃三圓五十)【妙海寺】(南方十六町、人力車賃三十錢)沼津から三島へ(人力車賃七十錢、自動車賃三圓五十錢、電車賃十三錢)【古奈温泉】(長岡温泉)は江の浦より山路を越えて行くと一里半で沿道山海の景よし自動車通ず。沼津の旅館は仙松閣ホテル、臨川館、杉本旅館、松榮館、三島館、山本旅館、桔梗屋、東京亭、保養館宿料は一圓五十錢から特等は五圓以上、料理店は浮影樓、開花樓、鈴木、勢力、松の。

【産物】 鮮魚、鱸、甘藷切干、竹行李。

【土産品】 山葵漬、鯛田麩、桃羊羹、山葵羊羹、磯の花、干も、桃の露、加良齋羹。

沼津、原、鈴川、



脚行所名りぐめ寺社古

原

東京驛より八九哩七分、賃金(二等)四圓二十八錢 (三等)二圓十一錢

四四

【帶笑苑】(東四町、人力車賃二十錢)苑は同地の素封家植松氏の庭園で珍草奇木多し。【浮島沼】(西北十八町、人力車賃三十五錢)一名須津沼と云ふて原、鈴川間東西一里半に亘る沼地である、昔時富士の沼と稱し富士入湖の一で東西三里餘に達し富士川邊迄續きたる大沼であつた、治承四年平維盛等が富士川の西岸に陣した時此沼より飛立つ水鳥の羽音に驚き遁逃した事は史上に著名。【松蔭寺】(東六町、人力車賃二十五錢)白隱和尚の寺である。驛の附近は桃の名産地である。旅館は常盤屋、いろは、清水宿料は一圓二十錢乃至二圓。

【産物】製茶、桃、甘藷、甘藷切干。

鈴

川

東京驛より九五哩、賃金(二等)四圓五十錢 (三等)二圓十二錢

附近に天の香久山と云ふ沙丘あり【田子の浦】(十四町、人力車賃二十五錢)【毘沙門

天】(八町人力車賃二十錢)【吉原町】(西北一里鐵道馬車の便あり)鈴川から吉原に至る間に有名なる左富士あり。旅館は魚樓宿料は一圓五十錢以上三圓。

【産物】和洋紙、茶、桃、梨。

富

土

東京驛より九八哩、賃金(二等)四圓六十二錢 (三等)二圓二十八錢

驛は静岡縣加島村に在り。富士身延鐵道の接續點。地は即ち田子の浦に接し富嶽を望む、此所は富士大宮口の登山道。驛の附近には有名な【岩本質相寺】【富士製紙の工場】もある【瑞林寺】(西北十五町、人力車賃二十五錢)旅館は加島館、鶴芝館、長谷川、深本樓宿泊料一圓五十錢以上三圓。

【産物】洋紙、梨果、芝川海苔。

富士身延鐵道

【入山瀬】福泉寺に曾我兄弟の墓(西南二町)【富士根】【小泉久遠寺】、【妙蓮寺】、

富士、富士身延鐵道、伊瀨

四五

脚行所名りぐめ寺社古



【大宮門】「淺間神社」(西北五町)境内に玉泉洞がある一名湧玉池ともいふ【大石寺】(半町)日蓮宗の本山【北山本門寺】(北方一里同上)駒止の櫻(假屋の跡西南二里)枝垂櫻で高さ三丈東西十七間、【白糸の瀧】(西北二里二十六町高さ八十七尺幅四百二十尺)、藤花兩岸に咲き亂る。

【芝川】河合橋(北方三町)有名な釣橋である、海苔と鮎とは此地の名物である附近頗る源平時代の史蹟に富む。

【内船南部】 【本遠寺】(二里)

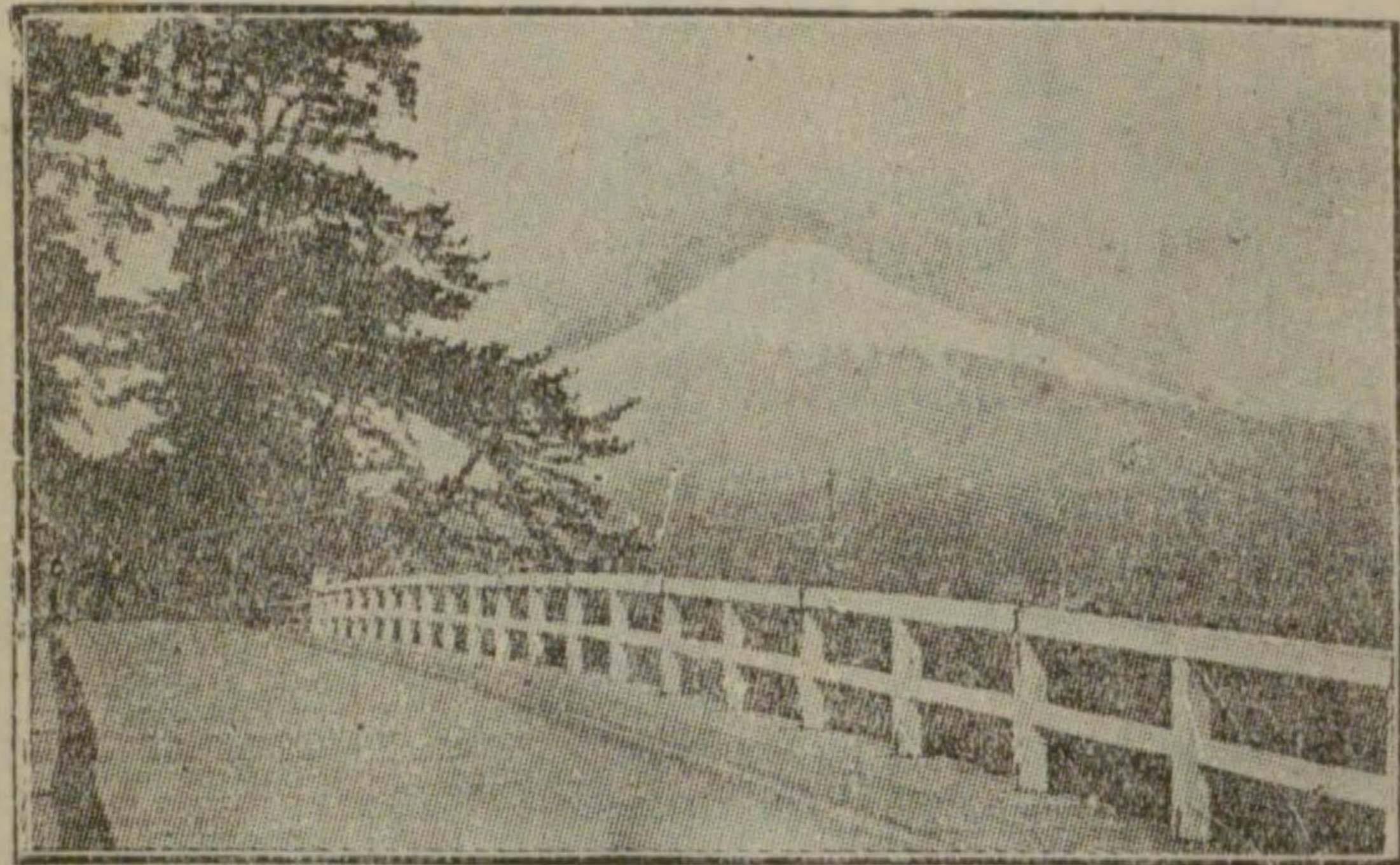
【身延】 【身延山久遠寺】 日蓮宗總本山(山門迄十三町) 人力車賃卅錢馬車賃十五錢 (富士身延鐵道完)

回岩

淵

東京驛より一〇〇哩二分、賃金(二等)四圓八十四錢(三等)二圓三十五錢

驛は静岡縣富士川町に在り。富士川通ひの船があり舟山又は猪石より馬坂に至る富士川岸は山岳重疊して奇岩怪石多く瀨關、紅葉の頃よし俵石、車岩等の奇石が



河合橋の窟

あり。【日持上人碑】(二里半、人力車賃二圓五十錢)【芭蕉天神】(同)旅館は釜屋、萬屋、料理店は新勢樓(宿料は一等一圓五十錢以上二圓五十錢)。

【産物】 木材、密柑、木炭、紙

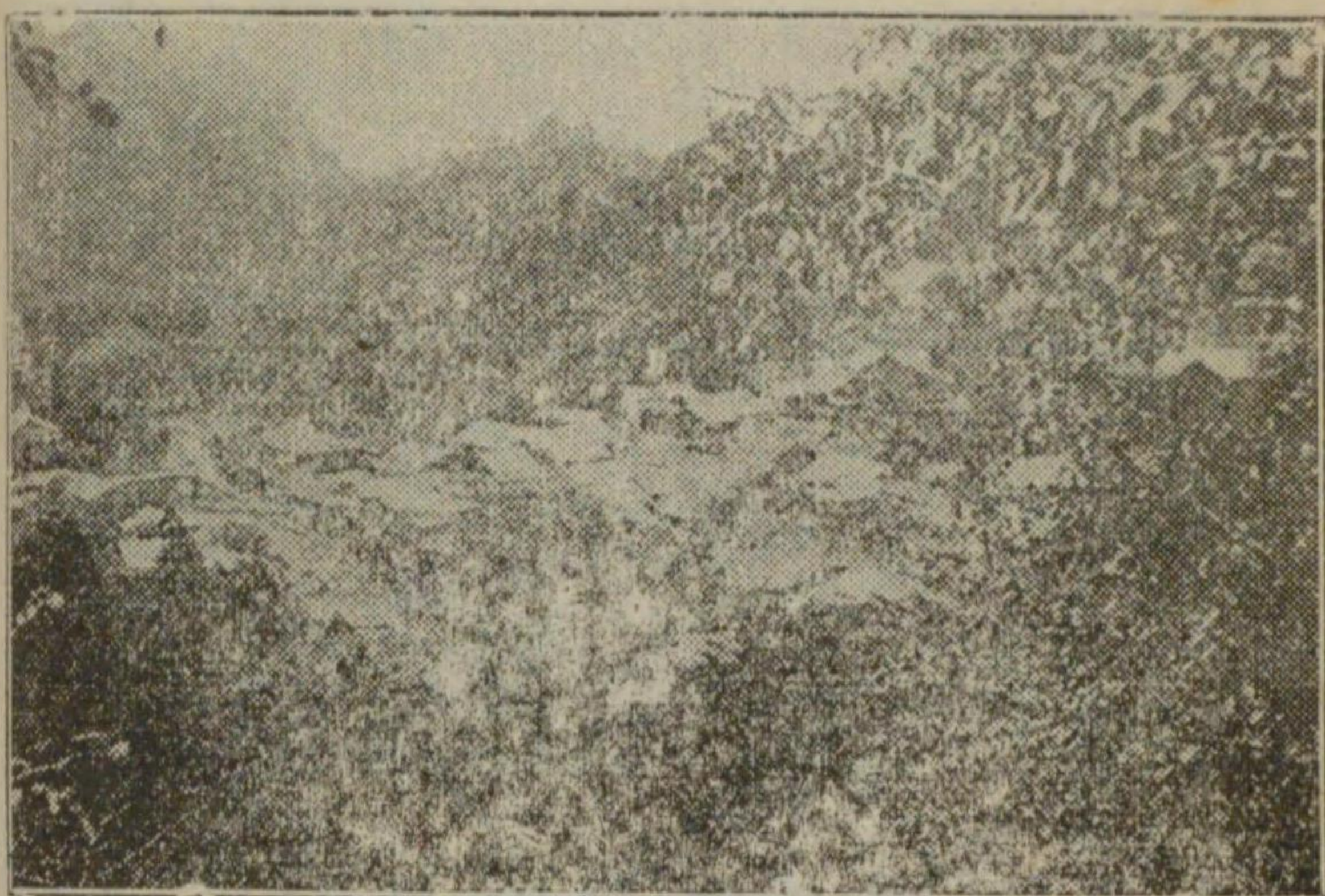
蒲原

東京驛より一〇三哩五分、賃金(二等)四圓九十四錢(三等)三圓四十錢

蒲原の南方に淨瑠璃姫の墓あり、海岸は海水浴に適し期間は七月下旬より八月下旬迄。旅館宿料一圓五十錢以上七圓、料理店一食六十錢以上望み次第。

【産物】 柑橘、鮮魚。





【土産品】海鼠腸、海老、海老煎餅、あさり貝

◎由比

東京驛より一〇五哩六分、金(二等)五圓二錢(三等)二圓四十四錢

海岸の風泉佳海水浴場は今年發展す。

◎興津

東京驛より一〇九哩三分、金(二等)五圓十四錢(三等)二圓五十錢

有名なる清見潟、庵崎、許奴美の勝地がある。海岸は清水にかけて共に海水浴場がある。【清見潟】(七町、人力車賃二十錢) 對岸に東海の名地三保の松原は海を距て、横はる。【薩陀峠】(十町、人力車賃二

十五錢)山海の眺望よし【清見寺】(西八町、人力車賃二十錢)舊清見ヶ關の址は今寺門のある處で寺は高く青山に倚りて觀月の勝地又三保松原の眺めよし堂前に梅櫻がある。旅館兼料理店は水口屋、東海ホテル、身延樓支店で宿料二圓以上七圓。【産物】密柑、紙、興津鯛、墨鯛。

◎江尻

東京驛より一二哩四分、賃金(二等)五圓廿六錢(三等)二圓五十六錢

大日本軌道接續點。【清水港】(南東半里輕便鐵道がある人力車賃三十錢)【三保の松原】(東南一里十一町、海上よりすれば二十五町、人力車賃六十錢)松林一里につゞき、羽衣の松、御穂神社がある【久能山東照宮】(南西二里三十町、人力車賃一圓)【龍華寺】(南一里、人力車賃五十錢)高山樗牛の墓大蘇鐵がある【鐵舟寺】(同)山岡鐵舟の寺、【最勝園】(東南一里三十町、人力車賃五十錢)【草薙神社】(南西一里十四町、輕鐵あり)【龍爪山】(西南三里二十町)旅館は大久屋、大津屋、富士屋、清江館、



脚行所名りぐめ寺社古

朝陽館、大勝館、福住屋宿料一圓五十錢以上五圓。料理店は玉川、日の出、勝負、伏見、柳川。

【産物土産品】 密柑、茶、野菜、海苔、貝類、魚類、羽衣せんべい、羽衣羊羹。

○ 静

岡

東京驛より一九哩二分、賃金(二等)五圓四十八錢(三等)二圓六十七錢

驛は静岡市榮町に在り。静岡は大日本軌道及安倍鐵道の接續點である。尙市は昔の府中で今川義元、徳川家康の居城があつた。【駿府城址】(西北方七町)【久能山】(二里二十六町、人力車賃片道一圓、自動車賃三圓五十錢)山は家康瘞骨の地有度の海濱に沿うて海拔八九〇尺眺望頗る雄大山を削りて一千三十六段の石磴を作り頂上に東照宮がある別格官幣社。【賤機山】は(十六町、人力車賃二十三錢)青葉ヶ岡と稱し南麓に祠殿の華麗を以て知られたる淺間神社がある、境内は現時静岡公園となり櫻によし【御用邸】(七町、人力車賃十五錢)【大岩臨濟寺】(二十二町、人力車

脚行所名りぐめ寺社古

賃三十錢)今川義元の墓あり家康の今川氏に質たりし時の寓所【静岡縣廳】(西北七町)尙ほ此の外市の内外に寶臺院、花陽院、一華堂、寶泰寺、報身寺、徳願寺等徳川氏に縁故深き佛寺多し、【安倍川橋】(六町)【吐月峰】(西一里十七町)【丸子鑛泉】(一里二十七町、人力車賃七十錢)静岡の旅館は大東館、袋屋、品川屋、安田屋、魚文、魚安、清鶴樓、葵陽館、静榮館、榮松館、長生館で、宿料は二圓以上四圓。料理店は浮月、求友、佐乃喜。

【産物土産品】 漆器、茶、山葵漬、蒲鉾、賤機焼、椎茸。

○ 用

宗

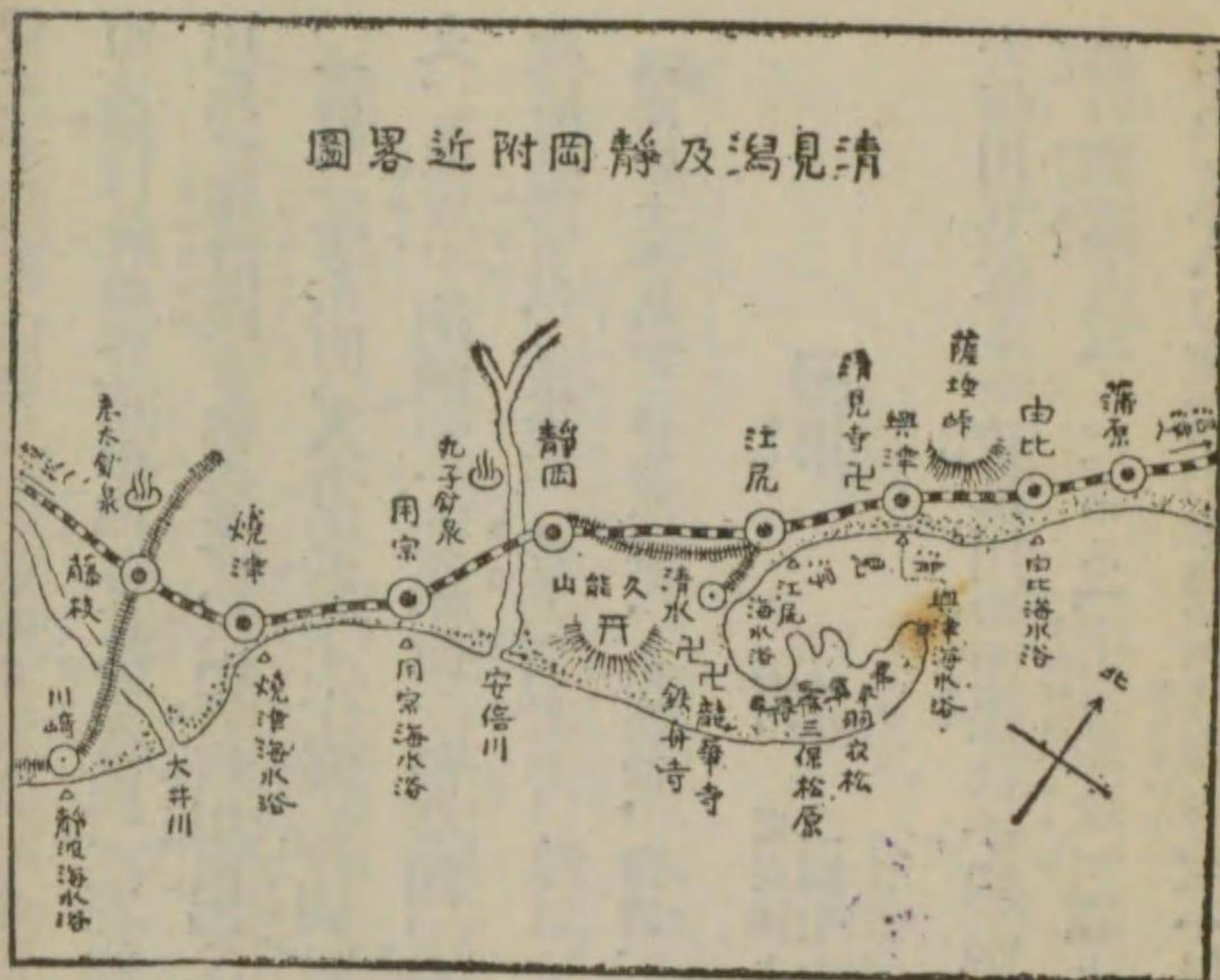
東京驛より一二三哩二分、賃金(二等)五圓六十二錢(三等)二圓七十四錢

安倍川其近くみ流れ川の西岸は千壽姫の艶話を傳ふる手越の里、又宇津の谷峠や鳶の細道も近くにある【用宗城址】(驛より三町)【鳶の細道】(西北一里半)宇津の谷にあり(人力車賃七十錢)【誓願寺】(一里半)境内に片桐且元の墓あり、【起木神社】



脚行所名りぐめ寺社古

清見湯及静岡附近畧圖



(一里半)【吐月峰柴屋寺】(一里半)觀月及竹器、灰吹を以て名高い【大崩海岸】(十町、人力車賃十五錢)鮑を産し四五月の交遠近より來遊者多し【手越古戰場】(一里人力車賃四十錢)【用宗海岸海水浴場】(二町)好期自七月至九月【丸子ラヂウム鑛泉】(一里二十七町、人力車賃七十錢)温泉は鹽類泉で神經痛、腦病皮膚病に効がある旅館は待月樓、柳屋宿料一圓五十錢乃至三圓、榮亭(料理兼業)宿料一圓五十錢。

【產物土產品】 梨、柑橘、桃、鮮鹽魚、鰯節

脚行所名りぐめ寺社古

此地は日本武尊が火を以て賊徒を討滅したまひし處、焼津神社(南方八町、人力車賃二十錢)社は日本武尊を祀る【和田濱】(南方一里、人力車賃六十錢)【小川地藏尊】(南方二十町、人力車賃三十錢)【虚空藏尊】(東方十六町、人力車賃三十五錢)【大崩海岸】(東方十七町)【巡り澤ラジウム鑛泉】(東北方三里、人力車賃一圓二十錢)旅館兼料理店は焼津ホテル、枕流亭、松島屋宿料二圓乃至二圓五十錢。料理店は福德屋、志友亭、巡り澤鑛泉旅館遊仙閣宿料一圓五十錢乃至二圓。

【產物土產品】 米、魚、密柑、茶、鰯節、鹽辛。

藤枝 東京驛より一三一哩六分、賃金(二等)五圓九十錢 (三等)二圓八十八錢

驛は静岡縣青島村前島に在り。藤相鐵道の接續點。藤枝町は驛から卅町程隔つて

焼津、藤枝、藤相鐵道



るる【鬼岩寺】は町の西方の岩田山にあり、富士眺望の地【蓮生寺】(北方三十二町)  
【志太温泉】(北方三十町、人力車賃二十五錢、馬車六人乗一臺一圓)食鹽泉で濕疹、  
腺病、膀胱加答兒に特効がある、温泉は五州嶽の麓にある。五州嶽は信甲駿豆遠の  
五ヶ國を一昨の中に收めて眺望絶佳で附近には枕山、姥神社、瀬戸の観音寺、琴  
平山、九景寺址、岩窟、勝草橋など見るべきものがウンとある、岩窟は九景寺址の  
門前にあつて古代の墳墓らしい、温泉旅館、潮牛館宿料は一圓五十錢乃至三圓自  
炊制がある、藤枝町と驛前の旅館(料理兼業)魚安樓、柿傳樓、青島樓、稻穂樓宿  
料は一圓以上中食一圓以上。  
【産物】米、麥、甘橘、梨、甘藷切干、石炭。

藤相鐵道

藤相鐵道は大手、大井川間と大幡、相良間との鐵道で東海道線藤枝驛で東海道  
線と接續する沿線の名勝舊蹟は

【大手】 【田中城跡】(南一町) 【岡部ラヂウム鑛泉】(東方二里車馬の便あり) 鑛  
泉はラヂウムエマナチオンを含有し神經痛、胃病、神經衰弱、リュウマチスに  
特効あり鑛泉旅館は遊仙閣で宿料は一圓五十錢以上二圓である。院線燒津驛か  
ら三里で人力車賃一圓二十錢馬車賃四十錢である。

【岡出山】 【志太公園】(驛前)

【瀬戸川】 【清水厄除觀世音】(北方二十町)

【藤枝新】 【志太鑛泉】(北方三十町)

【上吉田】 【能滿寺の蘇鐵】(驛前一町)蘇鐵は日本三大蘇鐵の一。

【遠州川崎】 【海水浴場】(南方二町)

【相良】 【舊田沼城址】(西方二町) 【御前崎の燈臺】(二里車馬の便あり) 【遠州  
櫻ヶ池】(西南二里) 【菅山石油鑛及石炭山】(北方二十五町) 【落居の弘法堂】(西



古社寺名り所行脚

方二十町〔平田寺〕〔驛前北二町〕〔浪切不動山〕〔東方二町〕〔海水浴場〕〔南方五町〕旅館は〔川崎町〕若木屋、川崎ホテル〔相良町〕河岸萬樓、湖月、小川屋、  
〔藤相鐵道完〕  
富多満樓〔料理兼業〕宿料は二圓五十錢、中食料一圓。

島 田 東京驛より一三六哩三分、賃金(二等)六圓六錢(三等)二圓九十六錢

島田人車軌道接續點。島田町は大井川東岸の舊驛〔大井川〕〔西半里〕對岸は金谷で川は昔は蓮臺波し今は渡船がある急流である。旅館は魚種、鳶屋、宿料二圓以上五圓  
〔産物〕 木材。

金 谷 東京驛より一三九哩五分、賃金(二等)六圓十六錢(三等)三圓一錢

驛の近くに金谷隧道があつて其上は古戰場牧野城址である隧道を出ると直ぐ列車は一小溪流を渡るこれは菊川で上流に太平記に名高い菊川の里がある、〔小夜の中

山〕(三十二町、人力車賃一圓)山中に有名な夜泣石がある石は現今新道小泉屋(茶店)の庭内にありて長さ三尺二三寸周圍七尺の隋圓形をなして居る、〔菊川〕は(廿二町)人力車賃八十錢)太平記で有名な地、〔宗行郷塚〕〔久延寺〕(一里)人力車賃一圓)夜泣石と因縁ある觀音堂あり〔牧の原茶園〕(南方十町)人力車賃五十錢 茶園反別千五百町歩あり、〔大井川〕(東半里)旅館兼料理店は魚半樓、福一樓、石橋樓、小澤屋宿料は一圓五十錢以上三圓。

〔産物〕 木炭、茶、材木。  
〔土産品〕 小外中山子育節。

堀 の 内 東京驛より一四五哩三分、賃金(二等)六圓廿八錢(三等)三圓十二錢

城東馬車鐵道接續點。〔應聲教院〕(西南三十町)〔櫻ヶ池〕(東南五里二十町)池畔に池宮神社あり、旅館は迎友館、油屋、宮崎屋宿料二圓以上四圓。

堀の内、掛川、袋井、 五七

古社寺名り所行脚



脚行所名りぐめ寺社古

掛川は舊太田氏の城下で【掛川城址】【秋葉神社】(西北十里馬車も人力車もある) 旅館は富士屋、森下屋、姫路屋宿料一圓五十錢以上三圓。

掛川

東京驛より一四九哩七分、賃金(二等)六圓五十錢(三等)三圓十八錢

袋井

東京驛より一五五哩二分、賃金(二等)六圓七十二錢(三等)三圓廿九錢

驛は静岡縣笠西村字高尾に在り。中遠鐵道並に秋葉馬車鐵道の接續驛にて【貫名山妙日寺】(二十五町、人力車賃三十錢)【秋葉神社】(北方十里森町迄三里鐵道馬車賃三十錢)山高からねど樹木森々【國幣小社小國神社】(北方四里十五町森町迄馬車鐵道の便あり)【可睡齋三尺坊】(北方二十八町、馬車鐵道賃十三錢)有名な秋葉大權現境内に牡丹がある、【法多山尊永寺】(東南一里餘馬車鐵道賃二十五錢)【天理教山名大教會】(西方一町)【太洞院】(北方四里十町森町迄馬車鐵道)【横須賀町】(南二里

半、輕鐵がある)海水浴の地袋井の旅館は饅藤、旭館、疊屋本店、宿料は一圓五十錢以上二圓五十錢、横須賀の旅館は佐野屋、秋葉神社下には松本屋、高木屋。

【産物】瓦、苴、菰、繩、椎茸、米、茶、繭、洋紙。

【土産品】菓子(梅衣)

中泉

東京驛より一六〇哩、賃金(二等)六圓八十四錢(三等)三圓三十五錢

中遠人車鐵道の接續點、【福田湊】(南方一里半、馬車賃二十八錢、人力車賃七十錢)中遠の避暑地である、【熊野御前の墓】(西北一里五町、人車鐵道賃十二錢、人力車賃六十錢)池田の行與寺の境内に在り、藤の花の名所である、【矢奈比賣神社】(人力車賃二十五錢、馬車賃十錢)俗に見付天神と稱す見付の東端に在り、毎年舊八月十、十一の兩日の例祭は暗祭とて有名な祭、【府八幡宮】(七町)次驛天龍川驛との間に架せる天龍川の鐵橋は東海道線中第一で三千九百六十七呎。旅館は、友愛館、千鐵支店、(中泉町)、迎陽館、大森(見付町)

脚行所名りぐめ寺社古



脚行所名りぐめ寺社古

◎天龍川 東京驛より一六四哩二分賃金(二等)七圓六錢  
(三等)三圓四十四錢

驛は静岡縣和田村字橋羽に在る。旅館兼料理店は子、青木屋、中川屋、橋本屋宿料は一圓以上二圓。

【産物】 天龍木材、製板、礫石、野菜(午夢、葱は長大にして美味)

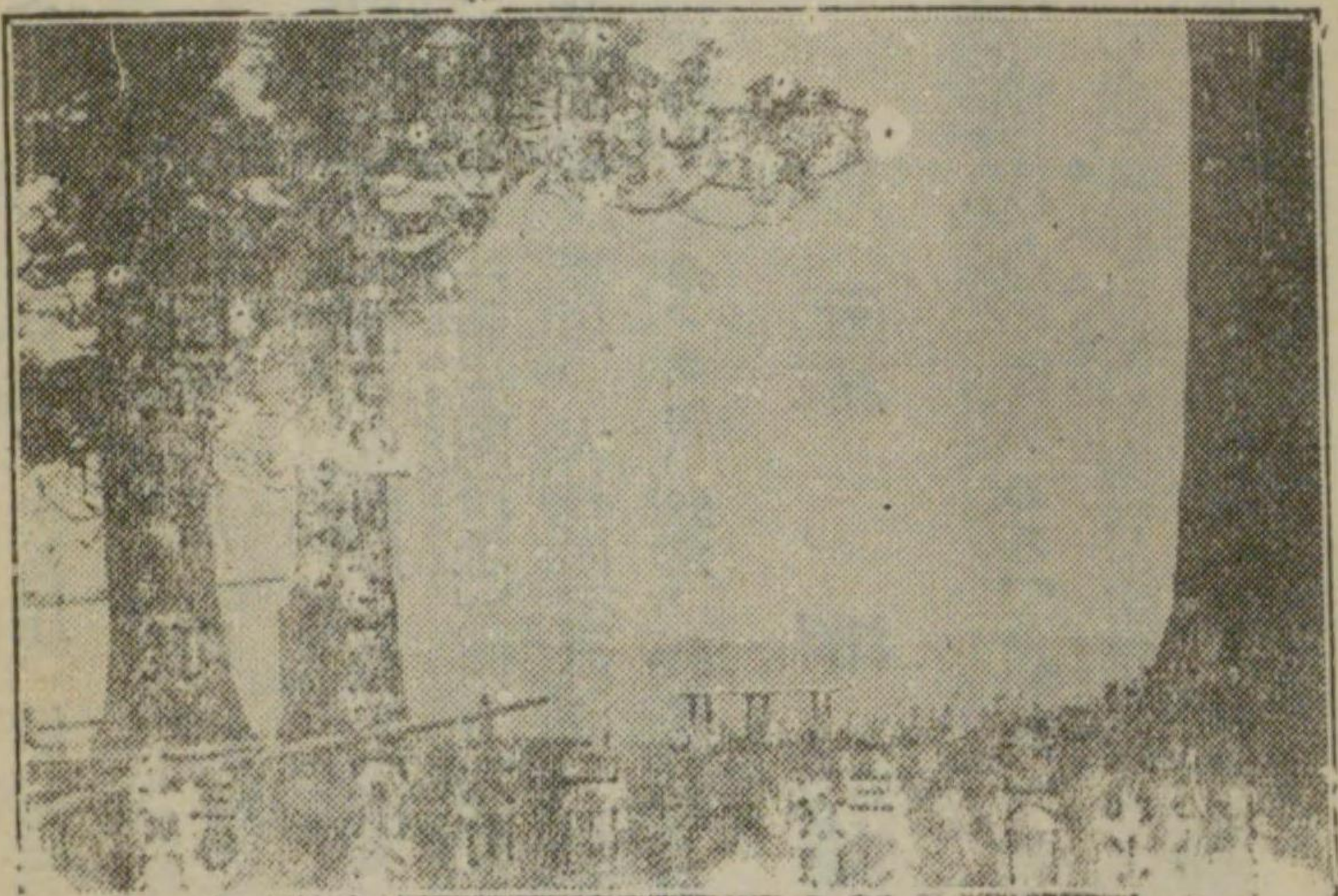
◎濱松 東京驛より一六六哩九分賃金(二等)七圓八錢  
(三等)三圓四十七錢

濱松輕便鐵道及大日本軌道の接續點。【濱松城址】(西北十五町)【崖】(城より西十六町)三方ヶ原南偏の陷溝、三方ヶ原合戦の古戦址【三方ヶ原】(北一里)武田、徳川激戦地の跡【市役所】(西北八町)【二俣町】(東北五里)輕便鐵道の便あり。旅館は大米屋、花屋本、支店、平野屋、宿料は一圓以上五圓。

【産物】 茶、樂器、礫石、綿布、落花生、繭、帽子、葉煙草。

【土産品】 濱納豆。

脚行所名りぐめ寺社古



辨坂、辨天島、新居町、鷺津

◎舞坂 東京驛より一七三哩四分賃金(二等)七圓三十二錢  
(三等)三圓五十九錢

辨天島へ行く人が此驛で乗降する事もある。

【産物】 魚類、落花生、蛤、海苔。

◎辨天島 東京驛より一七四哩九分賃金(二等)七圓三十六錢  
(三等)三圓六十一錢

濱名湖の東岸にある島である、避暑地として著名。濱名湖を周遊するのも一興で、猪鼻、礫島、喉首、館山寺、引佐細江などの景勝がある。辨天島から新居へ船で渡るも面白い。濱名湖の今切で外海と通ずる所、潮水の激する景は壯觀。旅館は茗荷屋、丸



脚行所名りぐめ寺社古

文、松月、登喜和、小松屋、伊勢屋、中村館、開春樓、宿料二圓以上七圓。

◎新居町 東京驛より一七六哩八分、賃金(二等)七圓四十二錢 (三等)三圓六十四錢

新居町は濱名湖口の西岸に位す【濱名湖八景】(東北へ二里半、東西二里の間巡航船の便がある)【新居關所址】(西方六町人力車賃十錢)海水浴場もある。旅館料理屋兼紀伊國屋、寶屋、大村屋宿料は一圓五十錢以上二圓五十錢。

【産物】 生糸、果物、鮮魚、墨表。

◎鷺津 東京驛より一七九哩一分、賃金(二等)七圓五十二錢 (三等)三圓六十九錢

濱名湖巡航船の便がある【本興寺】(西五町)湖岸にある【館山寺】(海上二里)湖畔第一の景【井伊谷宮】(氣賀迄汽船夫れより二十町)宗良親王を祀る【奥山半僧坊】(氣賀より一里半)方廣寺に在り秋葉權現と共に天狗を祠つたるもの。鷺津は今川織

田の合戦地。旅館は濱名館、湖月。

◎二川 東京驛より一八五哩三分賃金(二等)七圓七十四錢 (三等)三圓八十錢

【岩屋觀音】(西北五町)

◎豊橋 東京驛より一八九哩七分賃金(二等)七圓八十六錢 (三等)三圓八十六錢

驛は豊橋市花田町に在り。(昔吉田と云へり)豊川は其北を流れてゐる【市役所】(東北八町)【第十五師團司令部】。豊川鐵道は此驛より接續し、同線には豊川稻荷、長篠等の名蹟がある。旅館は岡田屋、壺屋、山田館、大村屋、小島屋、榊屋、宿料二圓五十錢以上七圓。料理店は千歳樓、早甚、多田屋、豊橋ホテル、松米。

【産物】 繭、玉糸、密柑、干魚、鮮魚、甘藷。

【土産品】 竹輪、ゆたかおこし(菓子)

二川、豊橋、豊川鐵道



豊川鐵道

【小坂井】

太古の石器土器等を發掘す【菟足神社】(三町)徳川氏の其紋章葵を用

ひしに由縁ある花が池は伊奈城址にありて驛より三十町【牛久保】驛の近くに武

田信玄の臣山本勘助の遺蹟あり今川義元の墓は大聖寺にありて共に驛より數町

【豊川】驛より二町に豊川稻荷がある、有名な稻荷である【三明寺辨財天】驛よ

り三町境内に三重の塔がある【三河一宮】【砥鹿神社】(三町)一の宮と云ふ。

【長山】

三河第一の高山たる本宮山へ登るには同驛にて下車するを便利とす

【東上】

行路八町半の瀧に達す飛流直下六十尺夏期の清遊に好適地安産の

神として有名なる饗練神社へ約三町【野田城】武田信玄の狙撃されたる野田城址

へ約五町【東新町】驛より五町豊川上流の沿岸に櫻淵あり櫻樹林をなす、其對岸

に一奇勝あり蜂の巢岩といふ【川路】遠州奥山半僧坊へ三里茶臼山へ二十町

又信玄原へ三町山縣三郎兵衛の墓へ四町【長篠】天正年間織田徳川聯合軍の爲

に甲州勢武田軍の敗跡せし長篠古戦場は驛の附近で、城址は十八町、鳥居強右衛

門、馬場美濃守等の墳墓所々にある【鳳來寺】へ一里二十町。(豊川鐵道元)

御油

油

東京驛より一九四哩九分賃金(二等)八圓四錢  
(三等)三圓九十五錢

【海水浴場】(南九町)【宮地山】(北一里半)紅葉の勝地。旅館は御忠、二宮館、とまや

蒲郡

郡

東京驛より二〇〇哩三分賃金(二等)八圓二十九錢  
(三等)四圓六錢

海濱の景勝れたるを以て聞ゆ、海水浴場として有数の地【戀の松原】【雀の森】【竹

島】(島中に辨財天を祀る)【大島】(竹島の南)【小島】(大島の東南)【佛島】(小島の近

く)此地より伊勢通の汽船あり志摩鳥羽に通ず。旅館は常磐館、健碧館、明月館、海

月宿料は一圓二十錢以上三圓。

【産物】 魚類、昆布、海鼠腸、藻漬、海老そぼろ。

御油、蒲郡、幸田、岡崎



【本光寺】(三十町人力車賃四十五錢)【田母の月】(南方三十町人力車賃五十錢)觀月  
をなすべき地は深浦妙見山の觀音寺の西裏山で六月中満月より五六日の間に於て  
月を田毎に觀る【深浦城址】(三十町人力車賃四十五錢)旅館兼料理店は、門仁旅館、  
山本屋、宿料は一圓五十錢以上三圓。

【産物】 薪、米、生糸、三河木綿、礫石。

岡 東京驛より二〇九哩六分賃金(二等)八圓五十三錢  
(三等)四圓十八錢

驛は愛知縣岡崎村字柱に在り。岡崎市との連絡は岡崎電車がある。西尾鐵道接續  
點【岡崎城址】(市内)は徳川勃興の地、城内に家康産湯井がある、其傍に東照宮も  
ある。大樹寺、是字寺、瀧山寺、大林寺、伊賀八幡等近くに在る【矢矧橋】は市の  
外れに在る、旅館は丸藤、鍵屋、清風軒、魚文宿料一圓五十錢以上四圓。

【産物土産品】 綿糸布、生糸、八町味噌、淡雪、きさらぎ(菓子)

安 東京驛より二二四哩五分賃金(二等)八圓六十七錢  
(三等)四圓二十五錢

安城又は安祥といふ徳川氏に因縁深き地【妙源寺】(一里二十七町)

刈谷 東京驛より二一九哩五分賃金(二等)八圓八十一錢  
(三等)四圓三十二錢

三河鐵道の分岐點。城址荒廢して雜草離々、其所に琴彈松あり。又驛の北方一里  
の地に知立町あり、町の東方十町に逢妻川あり。同町の東北方三十町の所に入橋  
無量寺あり在原業平の舊蹟【三河三弘法遍照院】(東三十町)【密藏院】(北方一里)  
【知立神社】(一名池鯉鮒神社と云ふ、東南方三十町)旅館及び料理店の主なるもの  
米清、勝友館、玉川屋、大喜館、新花岡屋宿料一圓五十錢以上六圓。  
【産物】 木材、薪炭、石材、磨砂、陶土、瓦、土管、焜爐、煉瓦、味噌、木綿、米、絹糸、  
落花生、甘藷、海産物、味噌。

安城、刈谷 三河鐵道

幸 東京驛より二〇五哩一分賃金(二等)八圓四十三錢  
(三等)四圓十三錢



【土産品】 龜城煎餅、刈谷饅頭、切干、からし漬。

三河鐵道

【知立】 知立神社、三弘法あり、町の東端に【引馬野】がある毎年六月三日盛んな馬市がある【北新川】東方二町の所に應仁年間の建立で蓮如上人の隠栖した地がある此地は南瓜と大根の名産地で桃樹の栽培も盛んで花の頃美観【新川町】此地海岸の旗亭鶴洲樓に夏時海水浴の設備がある、又町の東北端三極形の油ヶ淵大湖水は周圍三里強、銷夏の夜泊、秋光の釣舟によし、驛より約四町天王之森衣ヶ浦の海濱一帯の松林翠綠白砂長汀は佳景で夏季海水浴の好適地である。【大濱港】【大濱町】稱名寺と云ふ徳川氏に關係の寺がある又驛より南方二十町蜷川の海に注ぐ權現崎に高さ三丈六尺巨枝直径六丈四尺に及ぶ傘松がある。大濱町には濱田屋、海月の旅館並に料理店ありて海水浴場の設備がある、町の附近

棚尾村の妙福寺に祀れる毘沙門天は有名なもの。尙同町より汽船に搭じて衣ヶ浦に出づると灣頭に師崎港がある港頭に立つて展望を恣にせんか佐久、篠、日間賀の諸島星羅碁布して宛然小松島の風光である、島巡りが出来る。(三河鐵道完)

大府 東京驛より二二哩五分賃金(二等)八圓九十一錢(三等、四圓三十七錢)

武豊線の分岐點、【桃林】(十町)

武豊線

東海道線大府より武豊迄二二哩(大府は東海道線に在り)

緒川 大府驛より一哩九分賃金(二等)十三錢(三等)六錢

【乾坤院】(十三町)

龜崎 大府驛より六哩四分賃金(二等)三十九錢(三等)十九錢

大府、武豊線



脚行所名りぐめ寺社古

【高根公園】(驛前)【洲崎海水浴】(東十五町)  
【産物】 清酒。

□半 田 大府驛より九哩一分賃金(二等)五十三錢(三等)二十六錢

【入水神社】(西九町)【常樂寺】(西二十町)【阿久比神社】(北一里)【英比古神社】(北一里半)

【産物】 酒、醬油、酢。

□武 豊 大府驛より一二哩賃金(二等)六十三錢(三等)三十一錢

知多灣の埠頭【觀兵臺】(西南五町)【大御堂寺】(西南三里)源義朝に關する古跡多

し【海水浴場】(南四町)【師崎海水浴場】(南五里半)

【産物】 汎鼠腸、海老そぼろ。

(武豊線完)

脚行所名りぐめ寺社古

【大高城址】(西南七町)【鳴海】(十町)有名な有松絞の地【桶狭間古戰場址】(一里十五町)

□大 高 東京驛より二二六哩九分賃金(二等)九圓一錢  
(三等)四圓四十二錢

□熱 田 東京驛より二二一哩四分賃金(二等)九圓十五錢  
(三等)四圓四十九錢

驛は名古屋市熱田東町六ツ野にあり。愛知電氣、熱田電氣、名古屋電氣接続點。  
熱田は今名古屋市の一部となつて有名な白鳥の貯木場があつて木曾の木材を貯へて居る【名古屋港】(西南一里)雷車賃五錢【白鳥御陵】(西方九町)雷車賃五錢【誓願寺】(西南四町)雷車賃五錢【熱田神宮】(西南五町)雷車賃三錢【宮は日本武尊、草薙の御劍を此に安置し給へるより後世廟祀永く其靈威を仰ぎ、朝廷の崇敬伊勢大廟に亞ぐ【入劍神社】(西南六町)人力車賃十七錢【社は大宮の南方にありて下宮と稱す、高藏神社】(西北五町)雷車賃三錢【智惠文珠】(西南九町)人力車賃二十二錢【秋葉



山圓通寺〔西南四町雷車賃三錢〕〔海水浴〕〔愛知電鐵常滑沿線新舞子海岸、大野海岸〕期間六月十五日より九月末日迄。旅館は伊勢久、富田屋、富士林、魚半、南陽館、鵬來閣、岡田屋、大森宿料一圓以上三圓五十錢料理店は山丸、助入、蓬萊軒。  
〔産物〕セメント、メリヤス、ポンプ、麥稈、帽子、コークス、鮮魚、車輛。  
〔土産品〕水飴。

回愛知電氣鐵道

〔常滑線〕〔聚樂園〕〔聚樂園停留所上〕伊勢灣を望み春は梅、夏は海水浴、秋は紅葉冬は雪〔細井平州舊里碑〕〔加家驛より東へ十町、車往復五十錢〕又平州文庫あり〔牡丹園〕〔牡丹園假停留所東一町〕〔法海寺の藥師〕〔寺本驛より東南へ四町〕日本三藥師の一つ〔琴彈松〕〔尾張横須賀驛より西へ一町〕〔佐布里梅林〕〔寺本驛より東へ十九町、車往復約一圓三十錢〕〔鷄松〕〔古見驛より東南へ三町〕〔千鳥温泉〕〔大野町驛より西へ二町海岸〕〔大野海水浴場〕〔同上〕〔新舞子海水浴場〕〔新舞子驛より西へ二町〕〔濱藥師〕〔大野町驛西へ二町海音寺境内〕〔町立常滑陶器學校〕〔終點常滑驛より南へ十町車往復五十錢〕  
〔有松線〕〔呼續井戸田古蹟〕〔井戸驛停留所附近〕〔笠寺觀音〕〔笠寺驛東へ一町〕〔桶狭間古戰場〕  
〔常滑線〕古見驛より大野町に至る間列車は長汀曲浦に沿ひ眺望頗る絶佳である。旅館は大抵宿泊料二圓乃至四圓で料理店は〔大野町〕金谷園、恩波樓、花月〔新舞子〕舞子館、三朝館、海水浴は毎年七月一日より九月一日頃まで。  
〔産物〕醬油、酒、陶器、綿布。  
〔土産物〕一口香、海老せんべい。  
(愛知電氣鐵道完)

名古屋 東京驛より二三四哩六分賃金(二等)九圓二十三錢 (三等)四圓五十三錢

驛は名古屋市笹島町に在る。名古屋市は三都に於ける大都會、東海道線中央線



茲に合し又茲に岐れ、中部日本の要樞地である。市の内外には名古屋電氣、瀬戸電氣、尾張電氣、名古屋土地電氣、其他の電車がある【縣廳】(東二十三町)【市役所】(東二十二町)【第三師團司令部】(東北十五町)【名古屋城】(東北二十六町)今は離宮となつてゐるが加藤清正の築城で有名な金鱗がある【大須觀音】(東南二十四町)日夜賽客絶えず殷盛の地【七ツ寺】(東南二十六町)【東別院】(東三十一町)【西別院】(東南二十七町)【日暹寺】(東一里二十七町)【名古屋港】(南二里半)【鶴舞公園】(東一里)【中村公園】(西一里)【八事山】(東一里)【萬松寺】(東南二町)旅館は支那忠本支店、名古屋ホテル、千秋樓、清駒支店、大松、錢屋、まるや、岐阜長、佐東館、三藤、松葉其他宿料は二圓以上七圓料理店は魚文、小扇樓、香雪軒。

【産物】 織物、漆器、陶磁器、七寶燒、時計、扇、團扇、麥稈經不真田、切干大根、佛具、鱒、樂器、莫大小、足袋、セメント。

【土産品】 宮重大根、同漬物、陶磁器。きしめん

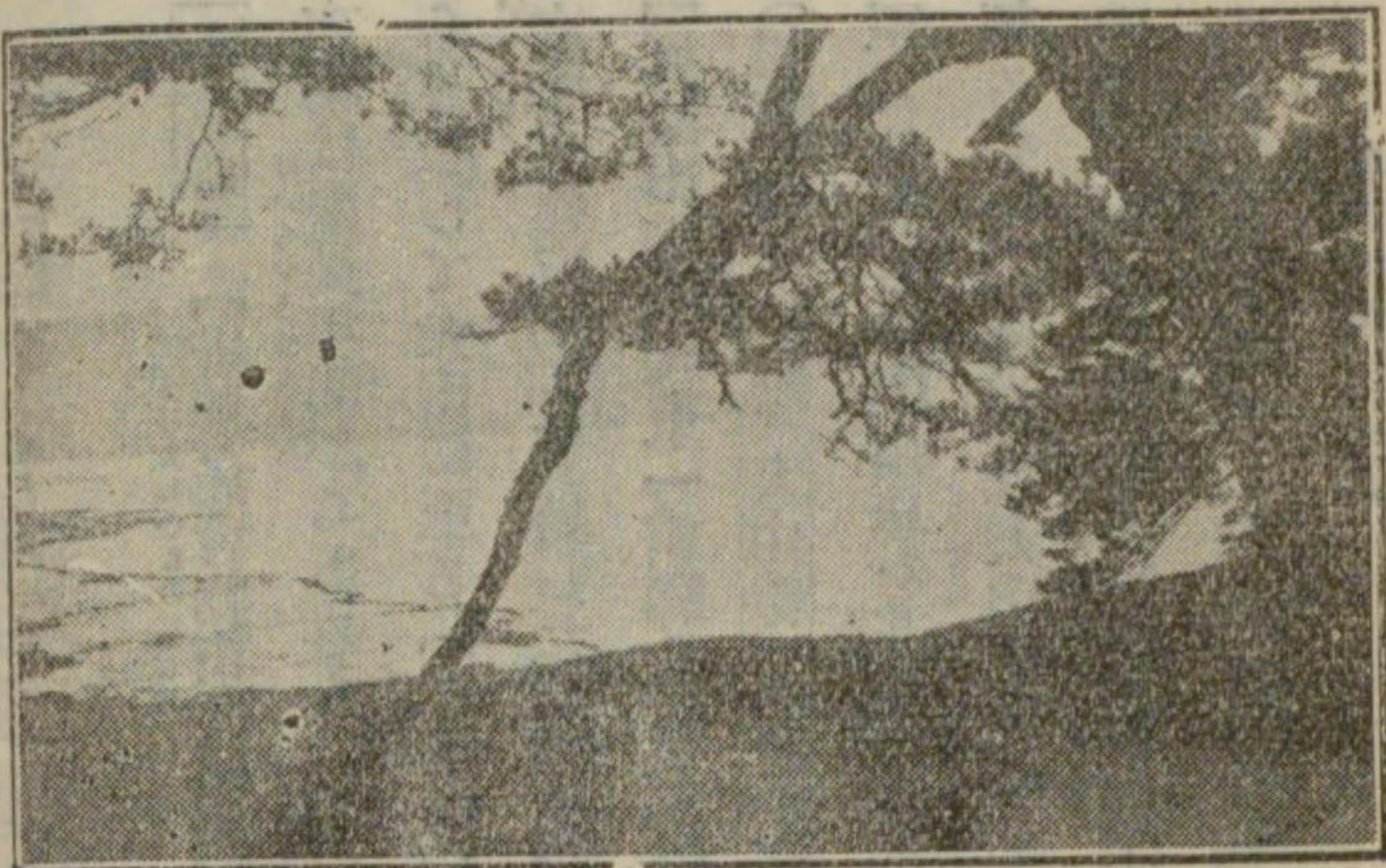
名古屋電氣鐵道

【一宮線】 【枇杷島青物市場】(枇杷島橋驛附近)津島線は此處から分岐して居る市場は慶長年間からあるもの【岩倉城址】(岩倉驛より東南六丁)犬山線は此處から分岐して犬山に至る【正眼寺】(淵岩驛東半里)【小牧山】(岩倉驛東一里)徳川家康が豊臣勢と對峙した古戰場【淺野長政の宅地】(淺野驛北方三町、淺野公園)【眞清田神社】(東一宮驛北方七町)國幣中社【妙興寺】(同驛南方半里)【國府宮】(同驛南方一里)【犬山線】 【曼陀羅寺】(古知野驛西北半里)俗に嫁見寺と稱し舊正月廿五日の開山忌を花嫁見合ひの好機として綺羅を装ひ近郷より參詣の男女頗る多い【白帝城】(犬山驛西北七町)犬山公園内にあり【寂光院不老瀧】(同驛東の北半里)【尾張富士淺間神社】(犬山口驛東南約二十町)【瑞泉寺】(犬山驛北方五町)【血達磨】の一軸は有名、【入鹿池】(同驛東南二十五町)【本宮山】(同驛東南三十





脚行所名りぐめ寺社古



七六

町】境内に美蘇岐瀧あり。【津島線】【琵琶塚】(西枇杷島驛北三町)【長谷院】【新川桃林】(須ヶ口驛西南三町)【清洲城址】織田信長の城【甚目寺】(甚目寺驛)【反魂塚】(甚目寺驛東八町)【七寶原産地】(遠島七寶停留場南半里)【蓮華寺】(青塚停留場北方八町)【蜂須賀城址】(同上)【釜地藏】(藤浪停留場北西五町)尾張六地藏の一【津島神社】(新津島驛西方八町)【池洲芙蓉】(同西方七町)一大蓮池あり【天王川の櫻花】(同西方七町)【下新田の藤花】(同西方半里)  
(名古屋鐵道完)

●枇 杷 島

東京驛より二三七哩一分賃金(二等)九圓三十三錢(三等)四圓五十八錢

附近青物市場あり【清洲城址】(西北三十町)織田信長の居城【甚目寺】(西三十町)

●稻 澤

東京驛より二四一哩五分賃金(二等)九圓四十三錢(三等)四圓六十三錢

【國府宮】(西方十町)人力車賃二十錢)社寶古の驛鈴あり陰曆正月十三日厄除祿祭、【萬福寺】(西北四町)人力車賃十五錢)十三層の石造多寶塔あり【國分寺】(西南一里三十町)人力車賃五十錢)旅館宿料一圓五十錢以上二圓。  
【産物】 尾張大根、大根切干、種苗。

●尾 張 一 ノ 宮

東京驛より二四五哩一分賃金(二等)九圓五十五錢(三等)四圓六十九錢

尾西鐵道接續點で同線は此處から關西本線の彌富に至り。別に木曾川畔へ行く支線もある。【國幣中社眞清田神社】(北八町)人力車賃片道十二錢往復二十錢)【妙興

枇杷島、稻澤、尾張一の宮、大曾川

七七

脚行所名りぐめ寺社古



古社寺めぐり所行脚

寺【東南十五町人力車賃三十五錢】津島神社【四里尾西鐵道津島驛から五町、尾張一ノ宮驛から津島迄汽車賃三等四十三錢】其餘典の船祭世に名高い【曼陀羅寺】(二里人力車賃八十錢電車賃二十五錢)【犬山城】(四里電車賃四十錢、電車線犬山驛から十町)【地藏寺】(七町人力車賃十五錢)境内に西國八十八ヶ所の靈所がある【福壽院】(五町人力車賃十錢)旅館兼料理店、樋口、丸市、橋文、櫻壽司、曙樓、宿料二圓以上三圓五十錢。

【産物】綿布、生鳥、鶏卵、尾張大根、大根切干。

【土産品】大根羊羹、大根節。

【備考】一ノ宮町には月六回の市があつて町附近のものは勿論遠くは名古屋、岐阜、大垣等から多數の商人や客が集つて綿糸、織物、魚類、刃物、生鳥、生獸、小間物、肥料、古綿衣類、日用品、家具、野菜等の取引をする。

木曾川

東京驛より二四八哩十分 貝金(二等)九圓六十三錢  
(三等)四圓七十三錢

【東堤の櫻】(東方十八町、人力車賃四十五錢)【四季の里】(西方二十三町、人力車賃

四十五錢自働乗合二十錢)旅館は大野亭、美濃屋、錦屋(料理兼業)宿料一圓五十錢以上二圓。

【産物】織物(主として錦織物)

岐阜

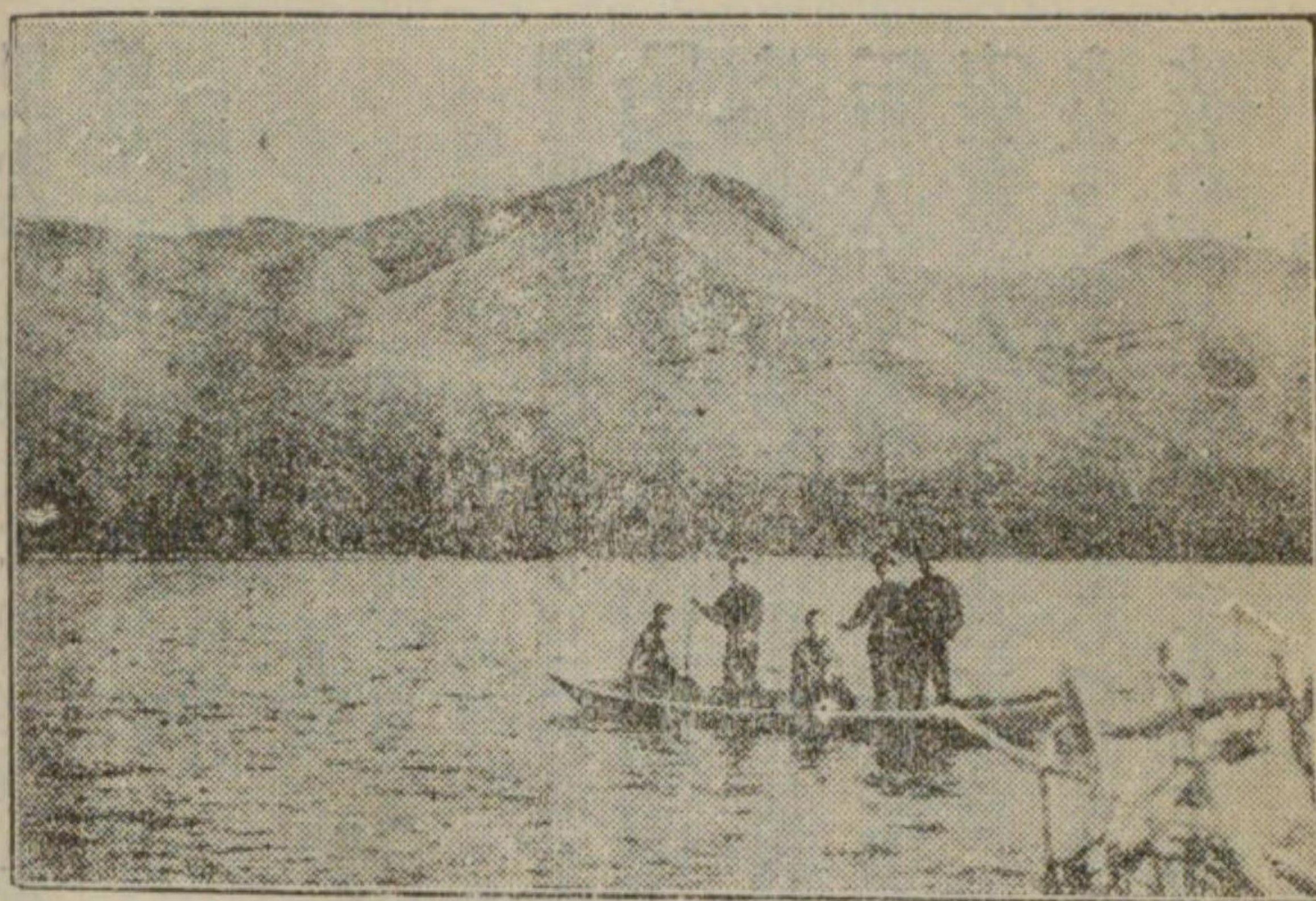
阜

東京驛より二五三哩四分賃金(二等)九圓七十七錢  
(三等)四圓八十錢

驛は岐阜市清田に在り。美濃電氣軌道、長良輕便、岐北輕便の各鐵道の接續點。  
【金華山】(北方三十町、電車賃七錢、人力車賃五十錢乗合自働車二十五錢)山の北偏は岐阜の古城地なり、山頂に摸擬天守閣がある、西麓の【伊奈波神社】(北方二十二町、人力車賃四十錢)は楓櫻の名勝【長良川の鶺鴒】(北方三十三町、電車賃七錢、人力車賃五十錢、自働車賃二十五錢)鶺鴒は天下に知られてゐる鶺鴒村鶺鴒ありて鶺鴒を放ちて香魚を捕らしむ漁期は毎年五月中旬に初め十月中旬に終る、月明を厭ひ上弦の夜は月の没するを俟つて出で下弦の夜は月の未だ出ざるに先立て舟を出す



脚行所名りぐめ寺社古



船飼鵜川良長

八〇

【岐阜公園】(北方三十町、電車賃七錢、人力  
 賃五十錢、自働車賃二十五錢) 櫻楓多く  
 園内有名なる名和昆虫研究所がある【小倉  
 公園】(東北六里、電車賃四十九錢) 園は長  
 良川の清流に望み櫻多く眺望佳、【崇福寺】  
 市外長良村に在り、血天井で有名な寺で境  
 内に織田父子の墓石がある、【圓徳寺】(市  
 内神田町七丁目にあり) 織田秀信の遺物多  
 數あり【大佛殿】(市内大佛町にあり) 金峯山  
 正法と稱し像の高さ四丈五尺、顔一丈二尺  
 耳七尺、鼻の高さ一尺二寸、像は竹により  
 て編まれ紙を以て張られしもの胎内は階

脚行所名りぐめ寺社古

段により昇降出来る【縣廳】(北二十町)【市役所】(北二十一町)尙ほ岐阜から飛驒の  
 高山まで三十四里ありて自働車賃十五圓、旅館は玉井屋、一久、住吉屋、中島屋、永  
 樂屋、藤丸屋、小見山旅館、濃陽館、萬松館、宿料は一圓五十錢以上五圓料理店、濃  
 陽館、萬松館、鵜飼ホテル、水琴亭、櫻川、豊増、岐阜屋、宗坂、瓦屋、魚初、大濱。  
 【産物】 岐阜縮緬、絹紬、美濃紙、傘、岐阜提燈、岐阜行燈、岐阜團扇、金華山燒、鮎。  
 【土産物】 鮎粕漬、鮎うるか、菓子松風、宇口漬。  
 穂積 東京驛より二五七哩三分、賃金(二等)九圓八十九錢  
 (三等)四圓八十六錢  
 大垣 東京驛より二六二哩一分賃金(二等)十圓三錢  
 (三等)四圓九十三錢  
 【墨股町】(南一里)豊太閣一夜城の址、満福寺等あり。  
 【産物】 米、柳行李。

驛は大垣市高屋町に在る。養老鐵道の分岐點。市は戸田氏の舊城下で【城址】(五町、

穂積、大垣、養老鐵道



人力車賃二十錢(關ヶ原の役に西車の本營で今は大垣公園となつてゐる。【八幡神社】(十町)【大垣大谷派別院】(驛より十町、人力車賃三十錢)【新善光寺】(七町、人力車賃二十五錢)旅館は安田屋、玉屋、新玉屋、宿料は一等二圓五十錢以上四圓。料理店は吉岡樓、魚竹樓、與階園、地久館(公園附近)

【産物】米、綿糸、毛織物、紫雲英種子、石炭。  
【土産品】柿羊羹、金蝶饅頭、厚焼煎餅、養老酒、大垣飴、美濃紙。

回養老鐵道

東海道線大垣町より分岐。

【養老】【養老公園】(約十町)千人塚、養老寺、養老神社、菊水靈泉(孝子源承内)の靈水(素心庵、養老瀧、瀧は高さ十丈五尺、幅一丈二尺)湯の山、千歳櫻【赤坂】  
【赤坂町】【金生山】(登り口迄三町)鑛物界屈指の名山【虛穴藏】(屏風岩、百足岩)

とく岩【勝山】(七町)家康の陣地【青墓山】【熊坂】長範物見松【二十五町】  
【池野】【霞間谿】(十五町)美濃九景の一【瑞巖寺】(一里)【楫斐町】(一里十町)  
【谷汲観音】(楫斐町より北一里半)西國三十三箇所の打納の札所。(養老鐵道完)  
【南宮神社】(南十三町)美濃一の宮、皆後の山は南宮山とて關ヶ原役毛利の陣所。  
【産物】松茸。

垂井 東京驛より二六七哩二分賃金(二等)十圓十七錢  
(三等)五圓

關ヶ原 東京驛より二七〇哩七分賃金(二等)十圓二十五錢  
(三等)五圓四錢

驛の附近東西一里南北十四町に亘る間、關ヶ原役の古戰場である。歩々種々の歴史的舊蹟に接する。前面の笹尾山は石田の本陣、左の天満山は浮田、小西の陣尙連つて藤川臺は大谷少し離れて屹立するは小早川秀秋の陣なる松尾山、東面して南

垂井、關ヶ原、柏原、近江長岡



古社寺めぐり名所行脚

宮山の下に桃配山がある之れは徳川家康の陣。【不破關址】(西五町)街道にある。

【土産品】 勝酒。

◎柏原 東京驛より二七五哩一分賃金(二等)十圓三十九錢(三等)五圓十一錢

【寝物語里】(東方十八町)【源中納言具行墓】(西方九町)【成菩提院】(北方三町)【清瀧寺】(西北方十町)旅館は早崎旅館外二三軒ある。宿料一圓五十錢以上、料理店(驛前)掛車。

【産物】 檜木、木材、木炭、薪、伊吹艾。

◎近江長岡 東京驛より二七七哩八分賃金(二等)十圓四十五錢(三等)五圓十四錢

【伊吹山】(山麓まで一里半頂上迄四里十八町、人力車賃山麓上野迄九十錢)山は海拔四、五五五尺、日本武尊の登渉ありしより其名著はれ夏季登山の外冬期京阪地方よりスキーの練習に来るもの漸く多い。旅館は福井屋宿料は一圓五十錢乃至二圓。【産物】 百草(浴用)

◎醒ヶ井 東京驛より二八〇哩六分賃金(二等)十圓五十三錢(三等)五圓十八錢

【居醒の水】(南東六町)日本武尊の舊蹟。

◎米原 東京驛より二八四哩四分賃金(二等)十圓六十三錢(三等)五圓二十三錢 直江津驛より二二八哩三分賃金(二等)九圓七錢(三等)四圓四十五錢

北陸本線の分岐點なり。磨針峠の西崖下で朝妻の入江に望む【磨針峠】(東南廿五町)力車賃三十錢)絶頂に望湖堂あり、琵琶湖上の島山一眸の下に集る。驛の北に荒神山なる岡山あり、昔湖の砂を以て富士を築き給ふ時、諸神運び疲れて此處に休み給ふ其時足に附きたる砂聊か落ちて此の岡となれりとの傳説がある【朝妻の里】は古の遊里として名高い【筑摩神社】(西方廿五町、人力車賃卅錢)今尙鍋釜祭の奇習がある毎年五月八日は祭日【清岸寺】(東方一町半)【蓮華寺】(東方一里、人力車賃三十錢)旅館は井筒屋本支店、宿泊料は一圓五十錢以上二圓。料理店は竹林亭、すし幸カドヤ(西洋料理)

【産物】 合羽、松茸、西瓜。

醒ヶ井、米原、吉祥寺



脚行所名りぐめ寺社古

回彦

根

東京驛より二八八哩一分、賃金(二等)十圓七十五錢  
(三等)五圓二十九錢

驛は滋賀縣、犬上郡青波村字古澤に在り、井伊氏の舊城下で此處より草津線貴生川に至る近江鐵道がある【樂々園、八景亭】共に(西北十二丁人力車賃三十錢)園内に旅館、料理店がある【佐和山城址】(北方十二丁)石田三成の城址【天寧寺】(東南十五丁)曹洞宗(人力車賃四十五錢)【清涼寺】(北方十二丁)井伊家の香華院(人力車賃三十錢)【佐和山神社】(北方十二丁人力車賃三十錢)井伊直政、同直孝の靈を祭る【井伊神社】(北方十四丁人力車賃四十錢)井伊祖先を祭る【彦根招魂社】(西方六丁人力車賃二十錢)境内に井伊直弼の銅像がある【大洞辨財天】(北方十二丁人力車賃三十錢)境内は彦根城と相對して櫻楓の名勝盛夏山麓の湖上に涼を納るべし【彦根城】(西北九丁)彦根山上に在りて周圍約一里慶長八年井伊直勝の築けるもの今公園となり四季遊覽客多し列車中より上り左下り右に遠望し得【竹生島】(驛より渡船場迄二十六丁自働車六人乗二圓)西國三十番の札所【多賀神社】

脚行所名りぐめ寺社古

(東南六十丁)近江鐵道多賀驛より七丁)祭神は伊弉諾、伊弉美命の二神を祀る官幣大社、彦根の旅館は樂々園、八景亭、樂々館(料理兼業)鐘屋、井筒屋、米屋、鳥羽屋、米利、玄んこや、田井中、辰巳館、料理店は伊勢淺、柳勘、湖月、柳新、宿泊料一圓八十錢以上六圓。

【物産】 生糸、刺繡、佛壇、漆器、銅器、家具、醬油。  
【土産物】 湖魚罐詰、紅燕漬。

回近江鐵道

貴生川【深川温泉】(一里五丁)【瘡山神社】(八丁)【飯道寺】(十丁)【飯道寺山】(一里半)【三上山庚申】(二十丁)【水口】(田村神社)【三里半】(水口神社)【八丁】(大閣寺)【七丁】(赤の宮)【十丁】(農林學校)【七丁】(山村神社)【三十丁】(日野)【瀧の宮】(二十九丁)【音羽公園】(一里九丁)【萬景樓】(二十五丁)【春暉亭】(二十五丁)【新善光寺】



脚行所名りぐめ寺社古

(五丁)【鬼室集斯墓】(一里半)【朝日野】【竹田神社】(驛附近)【赤人神社】(十丁)【櫻川】  
【百塔寺】(十丁)【願成寺】(五丁)【八日市】【永源寺】(三里)【興福寺】(一里)【御河邊  
神社】(十五丁)【厄除八幡】(一里)【花澤村】(一里十八丁) 旅館るび長、いたや、宮  
川樓(驛前)【菊花園灰久】(十丁)【招福樓】驛附近【太郎坊】(十三丁)【延命公園】(驛附  
近)【瓦屋寺】(十五丁)【五條之莊】【觀音寺】(一里)【正瑞寺】(二十五丁)【愛知川】【大覺  
寺】(三里十五丁)【百濟寺】(三里)【金輪寺】(二里)【豐郷】【荒神山神社】(八丁)【唯念  
寺】(十丁)【金剛輪寺】(一里二十丁)【西妙寺】(一里)【山月樓旅館】(驛前)【尼子】(在  
土神社)【六丁)【高宮】【熊庄旅館】(三丁)【圓照寺】(六丁)【高宮神社】(五丁)【大鳥居】  
(三丁) □多賀支線【土田】【多賀】【大瀧神社】(廿丁)【胡宮】(十丁)【西德寺】(九丁)【多  
賀大社】(七丁)【かぎや旅館】(六丁)【調宮】(二十丁)【喜樂山】(十五丁)【新町】【濟福  
寺】(二丁)【彦根】【古城山迎春館】(十一丁)【樂々園、大湖汽船乗場】(二十五丁)【井  
伊神社】(十四丁)【佐和神社】(十五丁)【大洞辨財天】(十六丁) (近江鐵道完)

脚行所名りぐめ寺社古

【安土城址】(北方十三丁)人力車賃三十錢)織田信長の城址【總見寺】(北十三丁)人力  
車賃三十錢)信長、信忠の像あり【淨嚴寺】(西方七丁)【沙々貴神社】(南八丁)【觀音  
寺】(東二十五丁)人力車賃五十錢)西國札所の靈場【老蘇の櫻】(南一里十丁)人力車賃  
八十錢)花期四月中旬。

安

土

東京驛より二九九哩九分、賃金(二等)十一圓五錢  
(三等)五圓四十四錢

近江八幡

東京驛より三〇二哩一分、賃金(二等)十一圓十三錢  
(三等)五圓四十八錢

驛は滋賀縣蒲生郡金田村字鷹飼に在り湖南鐵道の接續點である【長命寺】(西二里)  
八幡町まで人力車賃一圓八十錢八幡町より船の便がありて、湖水觀望の勝地【永源  
寺】(東南六里)紅葉の勝地八日市迄汽動車の便あれど、人力車の便もあり【阿賀神  
社】(東二里半)太郎坊まで汽動車の便がある、【農事試驗場】(東九丁)旅館兵四樓、  
角宗宿泊料三圓以上五圓。

安土、近江八幡、湖南鐵道



脚行所名りぐめ寺社古

【産物】 生牛、蚊帳、帆布、麻布、生糸、疊表。  
【備考】 近江富士の名ある三上山は次驛野洲驛より東方山上まで二十八丁山麓迄人力車賃六十錢田原秀郷が蜈蚣退治の傳説に名高き山、山麓に三上神社あり。

湖南鐵道

【新八幡】 八幡町(西北十四丁)人力車賃廿錢)郡役所、警察署、商業學校等諸官衙諸會社の所在地【八幡神社】(西北十七丁)町の北端に在り祭禮は毎年四月十四五の兩日にして有名なる火祭あり【日杉山】(二十丁)俗に觀音寺山と稱す【長命寺】(西北二里)船車の便ありて、西國札所の靈場【松ヶ崎】長命寺山の西麓【水莖の岡】(一里半)船車の便あり風光明媚、筆ヶ崎、硯ヶ淵山上に八疊石、八艘隱等の巨岩あり【武佐】長光寺(東南二丁)既戸皇子の開基にして安産厄除の觀音【花の木】長光寺の門内にあり【廣濟寺】(東二丁)【不二瀧】(南五丁)【蔓茶羅堂地】(西南七丁)【鎌宮神社】(東北十五丁)【淨嚴寺】(北十五丁)安土宗論のありし寺【沙々

脚行所名りぐめ寺社古

貴神社(北十七丁)【觀音寺】(東北二十丁)【平田】長樂寺(西二丁)【赤穂義士奥田孫太夫、奥田眞右衛門の墓】(南二十丁)【市邊皇子墓】(東南四丁)【太郎坊】(阿賀神社)(北三丁)【八日市口】近江鐵道八日市驛の接續點にして湖南鐵道の終點【延命寺公園】(北一丁)【瓦屋寺】(北十丁)【小松寺】(北二十丁)【興福寺】(五智如来)(東二十五丁)【高野】(東二里半)人力車の便あり紅葉の勝地(湖南鐵道完)

草津

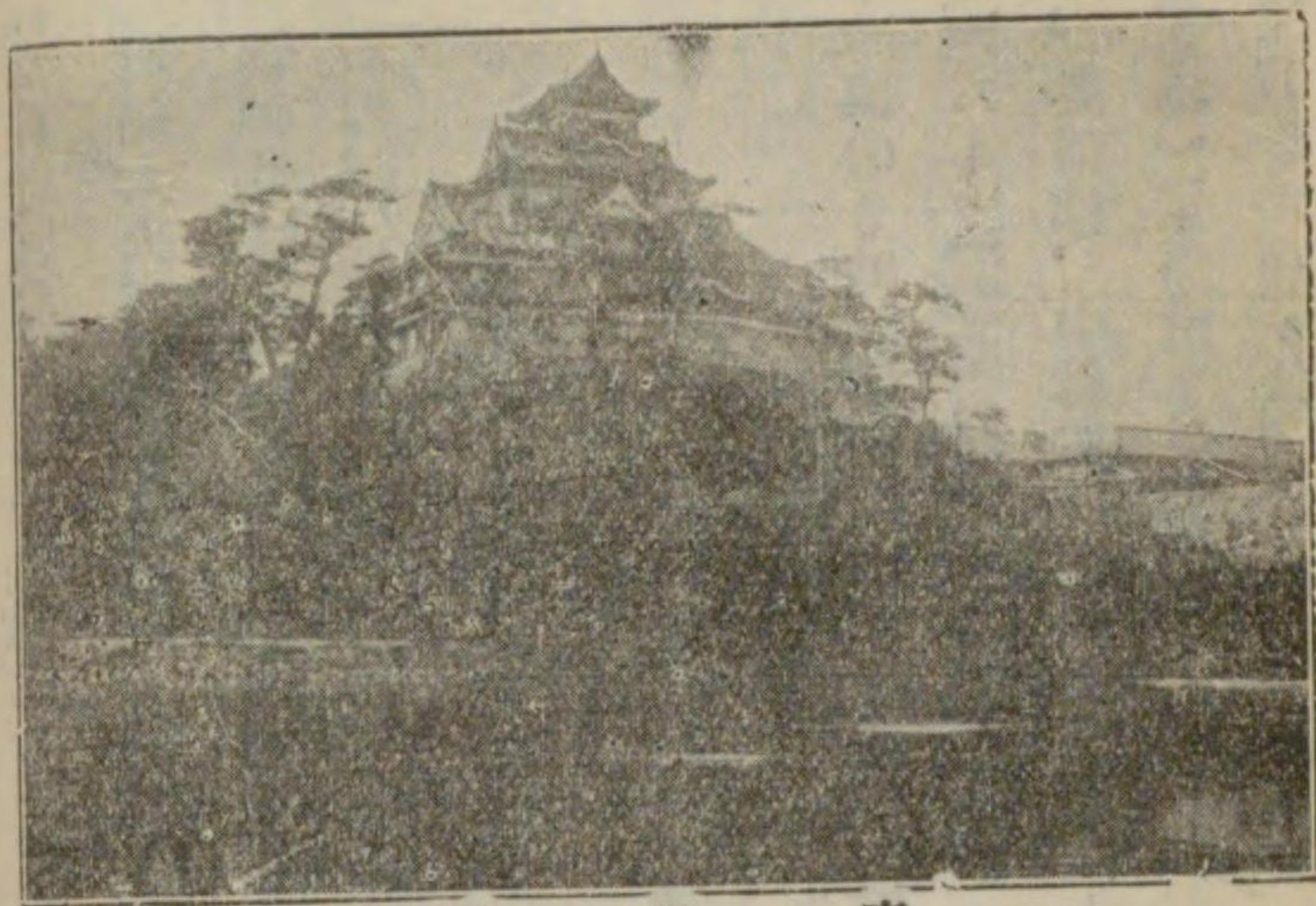
東京驛より三一哩七分、賃金(二等)十一圓三十七錢(三等)五圓六十錢

草津線の分岐點關西線中草津線參照【矢橋】(西南一里五丁)人力車賃八十錢)【常善寺】(六丁)【野路の玉川】(二十一丁)【近江帆布草津分工場】(東南一丁)旅館大藤館、奥清樓、中村樓、宿泊料三圓以上。

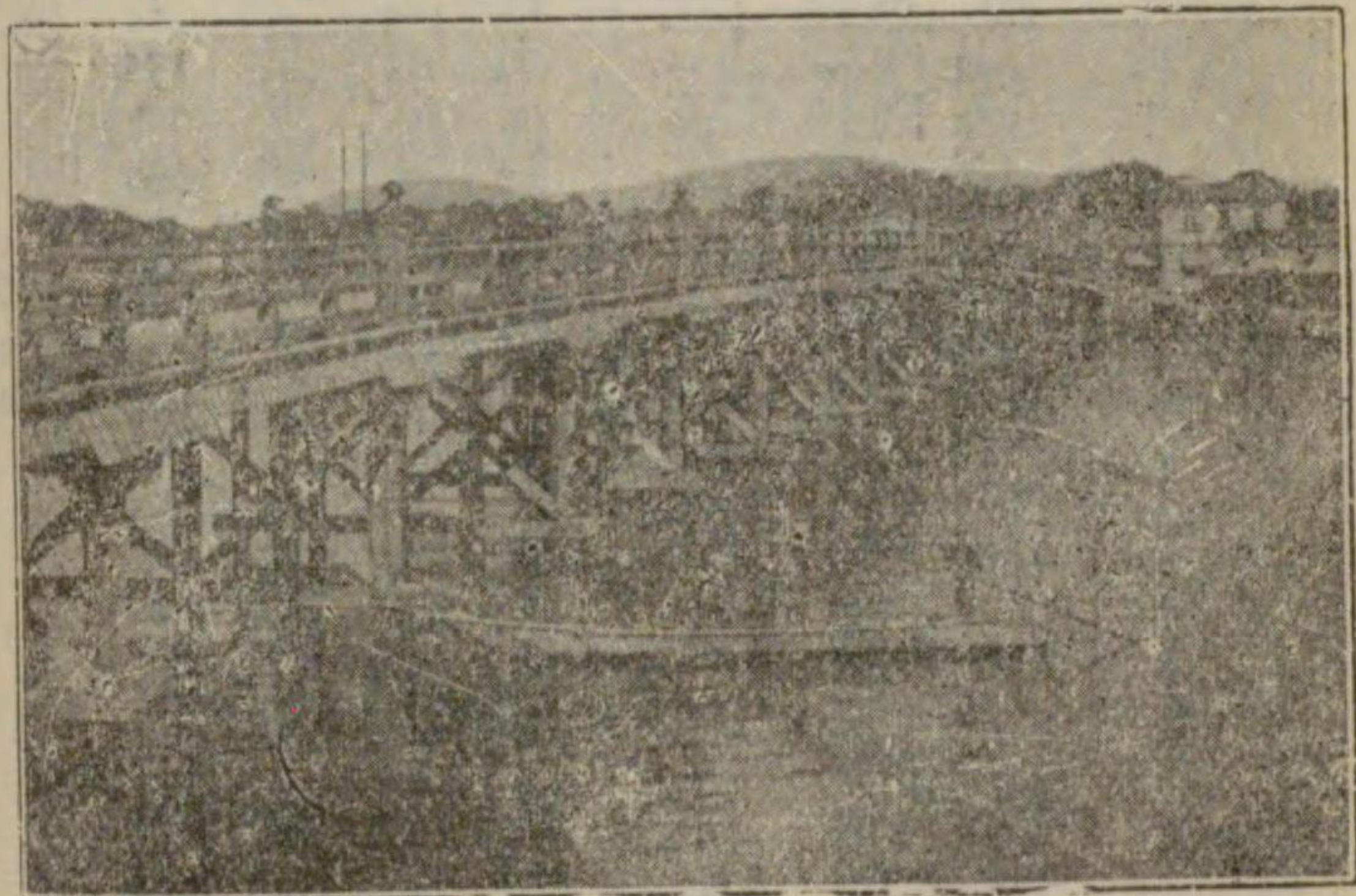
【産物】 米、瓢箪、竹根鞭、  
【土産物】 姥ヶ餅。



脚行所名りぐめ寺社古



城根彦



橋唐の田勢

脚行所名りぐめ寺社古

石

山

東京驛より三十七哩五分、賃金(二等)十一圓四十九銭  
(三等)五圓六十六銭

驛は滋賀縣滋賀郡膳所町に在り大津電氣の接續點【岩間寺】(西南二里)【立木觀音】(南一里二十七丁)石山寺迄電車の便があり、南郷迄汽船の便がある、【瀬田の唐橋】(東南八丁電車あり)【栗津松原】驛附近に在り木曾義仲戦死せる處【建部神社】(十二丁)大津電車唐橋前迄其處より徒歩十分湖南汽船で瀬田迄、祭神は日本武尊で古の近江國の一の宮である官幣大社【石山寺】(南二十丁電車賃五錢汽船賃五錢)境内は螢及觀月の名勝にして本堂の傍に源氏の間と云ふがありて紫式部の源氏物語を起草せし處と傳へらる旅館は柳屋、三日月樓宿泊料二圓以上五圓

【産物】蚊帳、蛭、製茶。

大

津

東京驛より三十九哩二分、賃金(二等)十一圓五十三銭  
(三等)五圓六十八銭

石山、大津



脚行所名りぐめ寺社古

大津電氣と京津電氣の接續點である、地は琵琶湖の西南岸に位し、長等山の東麓にあり、此處を起點として琵琶湖沿岸に廻航する汽船がある【義仲寺】(西北三丁人力車賃十五錢) 境内に木曾義仲、松尾芭蕉の墓があり謠曲兼平、巴等の舊蹟【高觀音】(西二十七丁人力車賃六十錢電車七錢) 湖水觀望の勝地櫻紅葉によし【三井寺】(西二十八丁電車七錢) 寺内より疏水附近一帶櫻樹多く花期四月中旬【唐崎の松】(西北二里) 汽船の便あり松は根本を中心として東へ七十九尺西へ八十四尺南へ八十五尺、北へ六十九尺【日吉神社】(西北二里二十五丁大津電車紺屋關下車此處より湖南汽船にて坂本に至れば徒歩十五丁) 又次驛大谷驛に下車京津電車にのりかへ札の辻停留場下車其處より西北二里自働車賃五圓境内は櫻及紅葉の勝地比叡山は坂本より登るべし【堅田の浮御堂】(北四里十五町) 汽船の便あり【竹生島】(東北湖上二十二哩)【藤樹書院】大溝まで船の便あり其處より三十一丁中江藤樹の遺蹟旅館は紅葉館、竹清樓、八景館、松坂屋、中村屋、魚善樓、萩の屋、坂本屋

快風樓宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 鮎鮎、湖魚餚煮、長等漬。

大谷

東京驛より三二哩一分、賃金(二等)十一圓五十九錢(三等)五圓七十一錢

【逢坂山】(東二町) 古の關址、歌に名高し【關の清水】(北十町)【走井】(西三町)【近松寺】(北十三町)【長等公園】(北十五町)【三井寺】(北二十二町)

山科

東京驛より三二四哩五分、賃金(二等)十一圓六十五錢(三等)五圓七十四錢

【大石良雄の邸址】(西十八丁)【勸修寺】(西六丁) 附近小栗栖に明智光秀の土饅頭がある、【醍醐寺】(東南十六丁) 有名なる千疊敷の花見山がある、花期四月上旬【山科御坊】(東北二十一丁)【坂上田村麿墓】(西北十一丁)

【産物】 竹材、筍。

大谷、山科、稻荷、京都



脚行所名りぐめ寺社古

驛は京都府紀伊郡深草村に在り【東福寺】(北七丁人力車賃二十五錢)禪宗の大本山紅葉の名地【深草の里】(南數町)古蹟多し【稻荷神社】驛前に在り伏見の稻荷とて日本一の稻荷なり、旅館玉屋、萬岩樓、三峰樓宿泊料二圓以上三圓。  
【産物】 筍、松茸、伏見人形。

稻

荷

東京驛より三二七哩五分、賃金(二等)十一圓七十三錢(三等)五圓七十八錢

京

都

東京驛より三二九哩三分、賃金(二等)十一圓七十七錢(三等)五圓八十錢

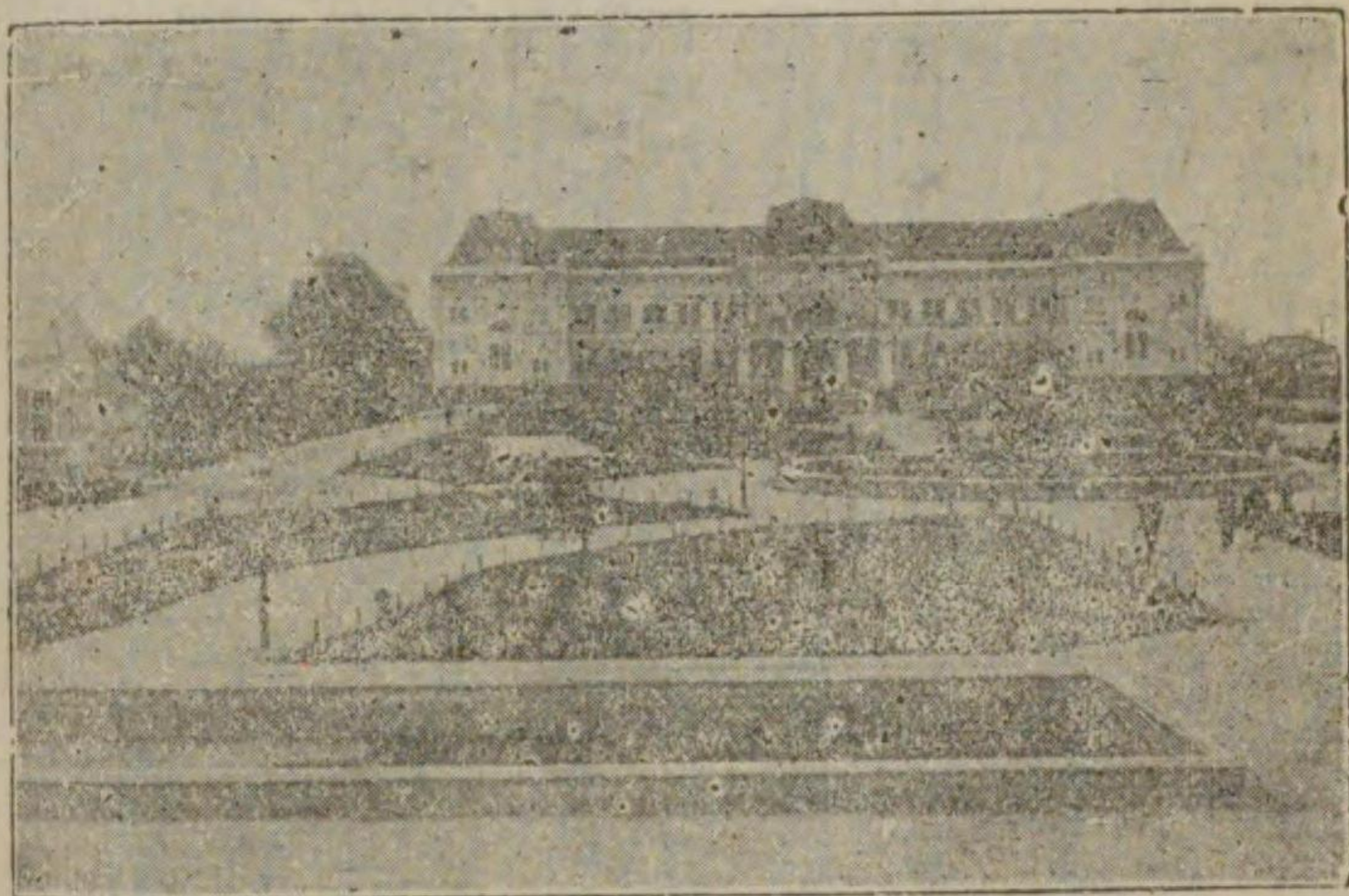
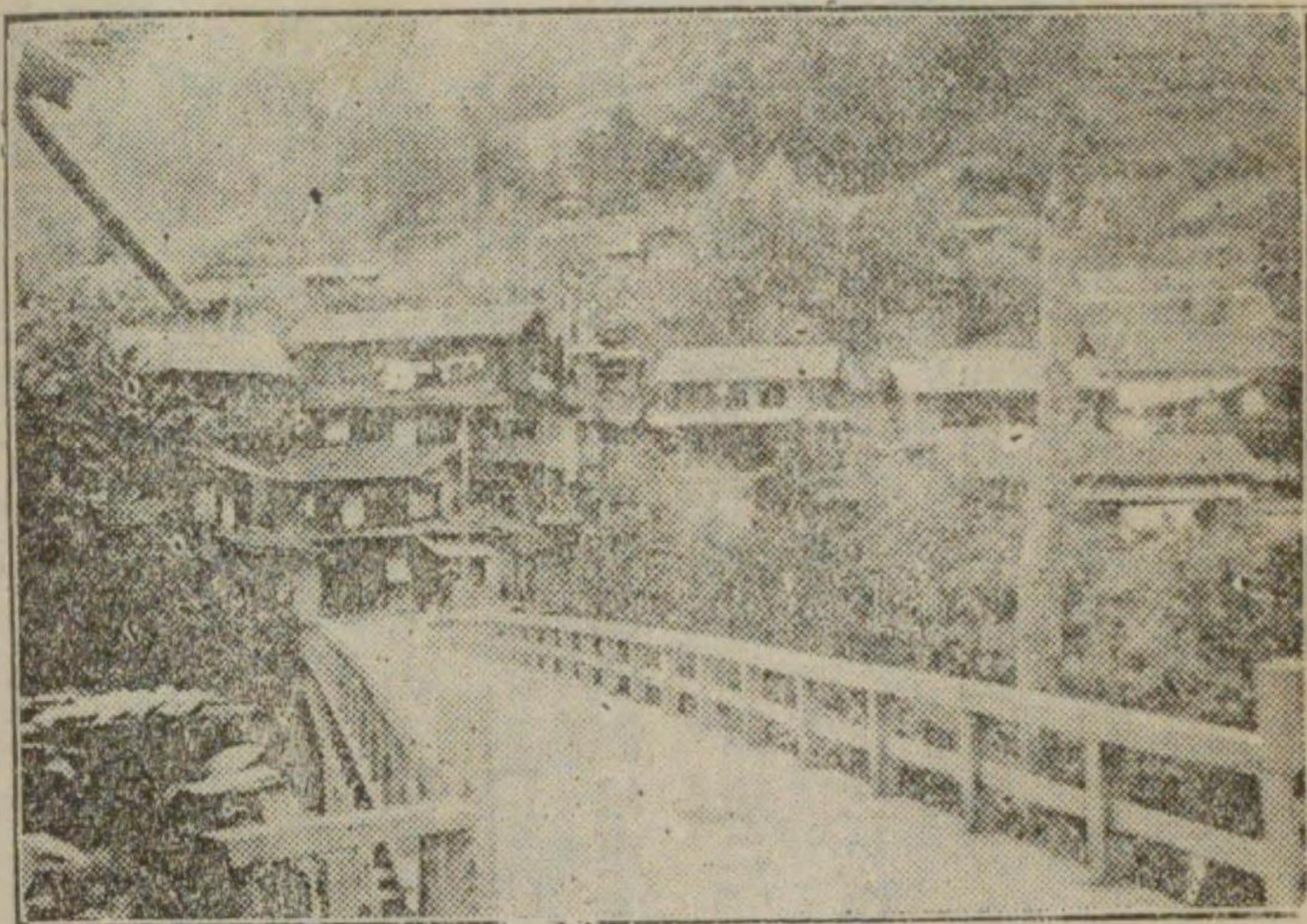
驛は京都市下京區東鹽小路町に在りて山陰本線と奈良線の分岐點、市は鴨川の清流に跨り、京都平野の北に位し市街は恰も碁盤の目の如し、市の最も繁華な處は三條、四條、寺町、祇園町附近で之に次ぐのは松原、五條、七條である電車は市營の外、嵐山電車、京津電氣、京阪電車がある、【京都の名勝】舊蹟を一々あぐれば一冊

脚行所名りぐめ寺社古

の書をなす今大概を示さんに【京都御所】は市の中央北部にあり(驛より北方三十五丁)【二條城】(西北三十丁)此城は今離宮となつて居る其の南に【神泉苑】がある、市の東に連亘せるは【東山】で北は如意嶽より南は稻荷山まで三十六峰といふ又四條大橋より伏見街道を下ると【建仁寺】がある寺の近傍に平家の館宅を置いた六波羅がある【六波羅寺】もある【方廣寺】は有名な大佛殿で秀吉の創造した物である【大釣鐘】【耳塚】も近くにある【豊國神社】は方廣寺に隣り神社は別格官幣社で祭神は豊臣秀吉、併し秀吉の遺骸は東方【阿彌陀峰】に葬る山麓太閤坦に神社を建てたが當社創立の起原である、附近に【京都帝室博物館】がある、其の南隣【三十三間堂】の東方に在る【養源院】は伏見桃山城の遺構を移したもので其天井は血天井と稱して鳥居元忠自殺の板間を張りしもの、尙近くには妙法院智積院等の巨刹あり泉涌寺、東福寺も南に連る【西大谷】は方廣寺の東北に當り驛より(二十五丁)西本願寺の大谷御廟である【清水寺】(三十一丁)洛中眺望第一の地で境内に音羽の瀧



脚行所名りぐめ寺社古



園公寺王天阪大

脚行所名りぐめ寺社古

があり櫻花と紅葉の勝地観音は有名なもの清水の奥に【小夜の中山清閑寺】がある  
 清水寺の西北に【八坂の塔】あり【高臺寺】も近い【八坂神社】驛より市電で祇園石段  
 下で下車すれば其處より一丁官幣大社【圓山公園】は社邊の公園有名な枝垂櫻があ  
 る【智恩院】(三十五丁)八坂神社に隣りてある寺は浄土宗の總本山法然上人の開基  
 東山第一の巨刹大釣鐘がある智恩院の北が【粟田青蓮院】【インクライン】(一里二  
 十丁)京都、大津間の運輸の用に供せられて機力によりて荷船客船を運び琵琶湖と  
 鴨川との間を連絡す【南禪寺】(一里十七丁)臨濟宗の大本山【永觀堂】【若王子】【鹿  
 ケ谷】【銀閣寺】【黒谷】【眞如堂】等の名勝は帶の如く連る【平安神宮】(驛より市  
 電岡崎公園下車其處より五丁)桓武帝を祀る官幣大社【賀茂御祖神社】(市電にて  
 出町橋下車其處より十七丁)賀茂別雷神社を上賀茂神社と云ふに對して之れを下  
 鴨神社と言ひ、兩社合せて賀茂大神と云つて居る共に官幣大社【吉田神社】(同  
 市電熊野神社前下車其處より二十丁)官幣中社【建勳神社】(同市電千本今出川下



脚行所名りぐめ寺社古

車其處より十八丁) 祭神は織田信長同信忠別格官幣大社【平野神社】(同市電北野  
に下車其處より七丁)官幣大社境内は昔から各種の櫻樹あり花の名所【北野神社】  
(市電北野下車)祭神は菅原道真官幣中社【護王神社】(同市電蛤御門前下車)和氣  
清麿及其姉和氣廣蟲を祀る、別格官幣社【梨木神社】(同市電廣小路停留場下車)祭  
神は、三條實萬、三條實美の父子別格官幣社【梅宮神社】は嵯峨驛より近く官幣中  
社又近くに官幣大社の【松尾神社】があるこれは酒造の神、【西木願寺】(十二丁)御  
堂は寶曆十年の創造唐門は東山豊國廟の舊構を移したものの摘翠園内の飛雲閣は聚  
樂第の遺物で亭樹泉石の美がある、【興正寺】【本國寺】の大刹も近くに在る【東本  
願寺】(四丁)近時の建築で堂内の壯偉華麗海内無比と稱せらる【佛光寺】(市電烏丸  
佛光寺で下車)【壬生寺】は綾小路の西極にありて四月二十一日より五月十日迄壬  
生狂言がある【六角堂】市の中樞に在る六角の觀音とて有名又池の坊の花道の宗家  
あり【黒谷金戒光明寺】(一里十六丁)淨土宗の巨刹、堂前に熊谷直實の鎧懸松があ

脚行所名りぐめ寺社古

る【銀閣寺】(同一里三十四丁)義政閑棲の地【金閣寺】(同一里)義満の燕居の地【紫  
野大徳寺】(同一里三十一丁)【相國寺】臨濟宗本山で京都御所の北にあり禪宗の大  
刹【等持院】は臨濟宗の巨刹で尊氏以下足利氏歴代の木像がある、【御室仁和寺】(同  
二里十丁)眞言宗の巨刹寺内は櫻の名所【妙心寺】禪宗の大本山洛西花園驛の附近  
【太秦廣隆寺】聖徳太子の開基、【清涼寺】嵯峨大覺寺の南方で安置の釋迦如來は三  
國傳來と稱し俗に嵯峨釋迦堂と云ふて居る、寺の西方一丁余の竹林中に小楠公の  
首塚があり其傍に足利義詮の墳墓あり【嵐山】嵯峨驛及嵐山電車の終點下車千鳥ヶ  
淵は渡月橋の上流三丁余大悲閣は中腹にある【新京極】此處は市中第一の熱鬧地  
【島原】は古より名高き花街年中行事の一たる太夫の道中は他に類例なき所毎年四  
月二十一日に行ふ【東寺】は市の西南にあり眞言宗の大本山有名な塔あり【比叡】  
【愛宕】、【鞍馬】は京の三山好個の遊覽地比叡山には堂宇及名勝多く愛宕山に神社  
あり鞍馬には鞍馬寺僧正谷あり【三條大橋】【東大谷】の名所あり【眞如堂】(一里二



古社名り所行脚

十丁)【大極殿】(一里十丁)【高雄】【榎尾】【梅尾】は紅葉の名地(四里) 鞍馬の西北に

【貴船神社】あり官幣中社【京都府廳】(北一里十丁)【市役所】(北三十丁)【第十六師

團司令部】(東南一里)【京都大學】(東北一里二十一丁)【第三高學校】(東北一里二十

一丁)【大日本武徳會】(東北一里十三丁) 旅館は京都ホテル、都ホテル、大佛ホテ

ル、澤文、終屋、俵屋、松吉、萬屋、近太、中村樓、杉の井、晴鴨樓、龜屋、目

貫屋、鳥居樓、山城屋、都屋、伏見屋、菊岡家宿泊料一圓五十錢以上十圓料理店

瓢亭、ちもと、中村樓、大市、樹の枝、松清、美濃吉。

【産物】 西陣織、友禪染、刺繡、清水焼、粟田焼、漆器、銅器、佛具、茶、野菜。

【土産物】 京人形、八ッ橋、五色豆、湯葉、紅、白粉、大徳寺納豆、干枚漬、鷺しらず、

向 日 町 東京驛より三三三哩四分、賃金(二等)十一圓八十七錢  
(三等)五圓八十五錢

【長岡天満宮】(西南一里七丁人力車賃六十錢) 【長岡古都址】(十四丁人力車賃十五

錢)【大原野神社】(一里十二丁人力車賃七十錢)祭神は奈良の春日と同じ社境櫻楓

樹多く春秋の景觀が好い【粟生光明寺】(西南三十四丁)紅葉の名所【善峰寺】(西方

二里)

山 崎 東京驛より三三八哩一分、賃金(二等)十一圓九十九錢  
(三等)五圓九十一錢

古社名り所行脚

山崎、高槻、茨木、

【天王山】(東北八丁人力車賃十五錢)秀吉の光秀を破りし古戰場【寶積寺】(北二丁)

寶物に打出の槌がある【妙喜庵】(驛の東側に在り)山崎宗鑑幽居の跡で千利休の茶

室がある【櫻井の里】(西十五丁人力車賃廿五錢)楠公父子訣別の處、【水無瀬宮】後

鳥羽天皇土御門天皇、順徳天皇の神靈を齋き祀る、官幣大社【石清水八幡宮】(南

方一里十丁人力車賃五十錢)驛より二丁にして淀川を渡り橋本より京阪電車で八

幡停留所下車山麓より神社迄登り六丁有名な男山八幡宮である例祭は九月十五日

今は官幣大社に列し社殿頗る壯嚴にして謠曲女郎花の男塚女塚も此處にある、【柳



古社寺めぐり名所行脚

谷観音だにくわんおん（西北一里人力車賃五十錢）

【産物】 竹、楠公焼。

高たか

槻つき

東京驛より三四二哩八分、賃金（二等）十二圓九錢  
（三等）五圓九十六錢

【能因法師の墓のういんほふし】（北東十丁人力車賃二十四錢）【伊勢寺いせ】（東北五丁人力車賃二十錢）

【神峰山寺かぶさんじ】（東北一里十四丁鳥居まで人力車賃一圓二十五錢）【北山本山寺きたやまほんざんじ】（同一

里十丁）成相奥山の麓まで人力車賃八十錢【金龍寺山きんりゅうじざん】（東北五十丁）旅館兼料理店

約十軒余宿泊料二圓以上三圓

【産物】 豆麵、ハルサメ。

茨いばら

木き

東京驛より三四六哩九分、賃金（二等）十二圓十九錢  
（三等）六圓一錢

【織體天皇御陵おのむすみ】（一里十丁人力車賃六十五錢）【勝尾寺かつお】（三里半）西國札所の靈場山れいぢやう

麓迄人力車賃一圓五十錢【總持寺そうぢじ】（二十五丁）西國札所の靈場人力車賃三十五錢列

車中より何れも下りは右に見ゆ旅館兼料理店は耐喜、笠卯初音、綿孫、高橋亭、

宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 阿片、ウド（野菜）、柳。

吹すん

田た

東京驛より三五一哩三分、賃金（二等）十二圓三十一錢  
（三等）六圓〇七錢

【河田山桃林かたやま】（西二十町）【大日本麥酒會社だいにっぽんばくしゆかいしゃ】（驛前）【瑞光寺ずいこうじ】（東廿五町）本邦無比の鯨橋あり。

大おほ

阪さか

東京驛より三五六哩一分、賃金（二等）十二圓四十三錢  
（三等）六圓十三錢

驛は大阪市北區梅田町に在り、城東線、西成線の分岐點である、大阪は海陸の便に良く日本に於ける第一の商業地であるから其繁榮はいふ迄もない就中市内で繁華な處は船場せんばと島の内と淀屋橋通りと心齋橋通りが殊に繁昌はんじやうしてゐる【大阪城】

吹田、大阪、



脚行所名りぐめ寺社古

〔東南一里〕今第四師團司令部所在地〔南御堂〕〔南方二十四丁〕東本願寺別院〔北御堂〕〔南方二十丁〕西本願寺別院〔御靈神社〕〔南方十七丁〕文樂座は此境内にある〔櫻の宮〕〔東方二十九丁〕櫻の名所〔天満神社〕〔東方十九丁〕祭神は菅原道真〔大融寺〕〔東方七丁〕境内に淀君の墓がある、〔中の島公園〕〔南方十三丁〕市中第一の遊園地〔道頓堀〕は關西線湊町驛の近くで此處から千日前にかけて芝居、寄席、活動、飲食店等が櫛比して東京の淺草、京の新京極と共に天下の三大遊覽地である〔今宮神社〕今宮蛭子として正月九、十の兩日は賑ふ〔生國魂神社〕〔湊町驛より東方十七丁〕人力車賃二十五錢、外に電車自動車の便がある、官幣大社で繪馬堂からは大阪全市街を一眸の下に收め遠く茅渟の浦を隔て、淡路の青螺が眺め得る例祭は毎年九月九日〔天王寺〕〔天王寺驛より北方七丁〕天台宗の古刹、境内は今公園となつて隣地新世界は娛樂地として有名〔一心寺〕〔同北方十丁〕難波名所の靈場〔住吉神社〕官幣大社湊町より南海鐵道住吉公園驛に下車東方一丁反り橋、高燈籠及其公園は有名である。

脚行所名りぐめ寺社古

である。〔阿部野神社〕〔南海鐵道線片の里驛の東三丁高野鐵道阿部野驛より一丁〕祭神は北畠親房顯家の父子で、神社東北三丁の處に顯家の墳墓がある、別格官幣社〔心齋橋〕〔大阪驛より南三十丁〕市内の繁華中樞點〔造幣局〕〔同東方二十七丁〕〔砲兵工廠〕〔東南三十七丁〕〔大阪府廳〕〔南西三十丁〕〔陸軍幼年學校〕〔東南一里半〕〔汽車製造會社〕〔西方二里〕旅館は大坂ホテル、銀水樓、花屋、花外亭、自由亭、佐々木、金森館、淡路屋、花房、岩澤本支店、紫雲樓、多景色樓、北川樓、播重、灘萬、紅葉館、金龍體、前川、富士屋、ます屋、吉岡、丸萬樓、常磐、東雲樓、永井、小西、宿泊料三圓以上十圓、料理店は著名なるもの多し。

西成線

西成線は東海道線大阪驛より分岐して櫻島驛間四哩九分をいふ。

西成線、福島、野田、西九條、

〔産物土産物〕莫大小、綿織物、金屬製煉、毛織物、玻璃、機關類、皮革、燐寸、雜貨、昆布、おこし、漬物、雀鮓、蒲鉾。



脚行所名りぐめ寺社古

□福

島

東京驛より三五六哩六分、賃金(二等)十二圓四十三錢(三等)六圓十三錢

驛は大阪市北區上福島中二丁目に在り【五百羅漢寺】(南二丁人力車賃十錢)【浦江聖天】(西三丁人力車賃十五錢)【福島天神】(南二丁人力車賃十錢)【逆櫓松の址】(南方四丁人力車賃十五錢)

□野

田

東京驛より三五七哩六分、賃金(二等)十二圓四十五錢(三等)六圓十四錢

驛は大阪市北區西野田吉野東之町に在り【戎神社】(東三丁人力車賃十五錢)

□西

九

條 東京驛より三五八哩二分、賃金(二等)十二圓四十七錢(三等)六圓十五錢

驛は大阪市西區西九條下之町に在り【茨住吉神社】(東十丁人力車賃二十錢)【正蓮寺】(東十二丁人力車賃二十五錢)

□安治川口

東京驛より三五九哩七分、賃金(二等)十二圓四十九錢(三等)六圓十六錢

驛は大阪市西區川岸町に在り【安治川】驛前の川にて昔河村瑞軒の改修せる運河にして川尻に落標あり。

【備考】次驛櫻島の對岸に天保山あり山頂眺望よし。

(西成線完)

□神

崎

東京驛より三六〇哩七分、賃金(二等)十二圓五十三錢(三等)六圓十八錢

驛は兵庫縣川邊郡小田村字長洲にありて福知山線の分岐點(福知山線参照)同驛と尼ヶ崎間に自動車及列車の便あり【廣濟寺】(北十八丁人力車賃四十錢)近松門左衛門の墓がある。

福知山線

福知山線は東海道本線神崎驛より分岐して福知山に至りて山陰本線に接續する

安治川口、神崎、福知山線、塚口、伊丹、池田、



古社寺名り所行脚

東海山陰兩本線の仲介線路で全線六七哩（驛名の下に記入せる哩數は神崎を起點とす。

□塚 神崎驛より一哩五分、賃金（二等）十三錢  
（三等）六錢

驛は兵庫縣川邊郡園田村上阪部に在り【昆陽寺】（西三十丁人力車賃五十錢）昆陽池あり【白井天王祠】（東北十五丁人力車賃二十錢）

□伊 丹 神崎驛より三哩五分、賃金（二等）二十三錢  
（三等）十一錢

伊丹町は清酒の醸造地として名高い【猪名野神社】（西北六丁人力車賃十五錢）【伊丹城址】（驛前）旅館八木房宿泊料二圓以上四圓。

□池 田 神崎驛より六哩九分、賃金（二等）三十九錢  
（三等）十九錢

驛は兵庫縣川邊郡川西村寺畑にありて能勢、箕面、有馬、三電車の接續點で池

田も清酒の醸造地として有名【箕面公園】（東方一里半）紅葉の勝地瀑あり寺あり電車の便もある、【勝尾寺】（東北三里）紅葉の勝地【多田神社】（東北一里十八丁）電車の便がある、祭神は源滿仲を祀り境内の風景眺望共に佳、附近には平野鑛泉もあり【能勢妙見】（東北四里）妙見山の頂上にあり【屏風岩】（東北五里）旅館めんも樓宿泊料三圓以上五圓

【産物】 三ツ矢サイダー、平野水、清酒。

□中山寺 神崎驛より九哩、賃金（二等）四十九錢  
（三等）二十四錢

驛は兵庫縣川邊郡長尾村中筋に在り【中山寺】（北方六丁）下り列車は右側に見える（阪神急行電車寶塚線中山停留場は本寺の前にありて同電車に便乗する客が多い）寺は聖徳太子の開基で西國三十三ヶ所觀音靈場中の根本道場と稱せられ本尊は印度渡來の十一面觀世音【清澄寺】（西北十八丁）米谷に在りて清荒神であ

池田、中山寺、寶塚、

古社寺名り所行脚



古社名りぐめ所行脚

【西明寺の瀧】(北方二十六丁)旅館兼料理店數軒宿泊料一等三圓五十錢二等二圓五十錢。

【産物】 植木類。

□寶

塚

神崎驛より一哩、賃金(二等)五十九錢(三等)二十九錢

驛は兵庫縣川邊郡小濱村川面に在りて有名の鑛泉地である【寶塚鑛泉】(驛より徒歩約十五分人力車賃本溫泉迄五十錢新溫泉迄三十錢自働車賃二圓、阪神急行電車寶塚停留所より徒歩約十五分)鑛泉は無色透明の炭酸泉で神經諸病、胃腸病、子宮病、等に特効あり、地は讓葉嶽の麓に位し浴舎は武庫川に臨み新舊二泉よりなつて新泉は阪神急行電鐵會社の經營で規模壯大なるものあり附近には動物園、バラダイス、レセブションホテル、歌劇場等ありて殊に歌劇は寶塚の名物である旅館立美家、分銅家、壽樓、松涼庵、榮山、桐生、相生樓、ひし富、

喜山宿泊料三圓以上。

□武田尾

神崎驛より一六哩二分、賃金(二等)八十九錢(三等)四十四錢

驛は兵庫縣川邊郡西谷村玉瀬に在り【武田尾鑛泉】(西方六丁徒歩約十五分人力車賃二十五錢)鑛泉は無色透明の單純泉で筋及關節リユーマチス、慢性濕疹、ヒステリー婦人病、脚氣等に効がありそして源泉は天狗嶽より湧出して浴舎は武庫川に臨んで幽雅の境である、【銀龍の瀧】(十八丁)【天狗岩】(六丁)旅館兼料理店丸キ、元湯、紅葉樓、覺前、宿泊料三圓以上七圓。

【産物】 松茸。

【土産物】 炭酸煎餅

【備考】 (附近にラザエーム冷泉もある)

□三

田

神崎驛より二二哩、賃金(二等)一圓十三錢(三等)五十六錢

武田尾、三田、

古社名りぐめ所行脚



脚行所名りぐめ寺社古

驛は兵庫縣有馬郡三輪村高次に在りて有馬輕便線の分岐である、【三田博物館】(西八丁人力車賃二十錢)【有馬温泉】(南方二里二十八丁)有馬輕便線の便ありて有馬驛より西南五丁徒歩十五分自働車賃五人乗二圓人力車賃三十錢此の外に東海道本線住吉より六甲山を越えて行く道もある、温泉は鹽類泉で温度七十度あり胃腸病、子宮病、神經痛に効がある、湯山は六甲山の山麓にあり、海拔一、二〇〇尺、三面山に圍まれて盛夏と雖も華氏八十五度に登らぬ【ラヂウム新温泉】(驛より西南三丁)大典記念として建築せるものにて印度サラセン最近世様式の建物、附近には丸山公園、温泉寺、温泉神社、大黒池、炭酸泉、ラヂウム瀧、落葉山、鼓ヶ瀧、瑞寶寺址、善福寺、林溪寺、稻荷神社、天神社、有馬櫻等があり又これより東北一里十八丁の處に菩提寺と云ふ寺がありて附近の角山は倒扇狀の奇峰で有馬富士の名がある、旅館兼料理店(三田驛前)有馬館、欣華樓、能樂館(同有馬温泉)兵衛、御所坊、中之坊、池の坊、花の坊、角の坊、杉本

ホテル、有馬ホテル、増田ホテル、二階坊、奥の坊、キングジョージホテル宿泊料二圓以上。

【産物】 筆、竹器、湯の花、湯染木綿、花山椒、飲料ラヂウム水。

□ 篠

山

神崎驛より三七哩四分、賃金(二等)一圓九十三錢(三等)九十六錢、東原驛より三九五哩二分、賃金(二等)十三圓三十七錢(三等)六圓六十錢

驛は兵庫縣多紀郡味間村大澤に在りて篠山輕便鐵道の接續點、篠山町は驛より東方約一里の處にある【王地山公園】(東一里二十丁輕便鐵道賃十七錢人力車賃三十五錢)【篠山城址】(同)【宇土觀音寺】(東二十丁人力車賃三十錢)寺は篠山、丹波大山間にて下り列車の右側に見える、町の附近に春日神社、八上城址、佐々婆神社、波々伯部神社、文保寺等の神社佛閣がある旅館、兼料理店、近又樓、瀧陽樓、角源、大谷樓、森平宿泊料二圓五十錢以上五圓。

【産物】 米、木材、松茸、栗、柿、茶。

篠山、柏原、黒井、西の宮、



脚行所名りぐめ寺社古

□ 柏原 (神崎驛より五〇哩八分賃金(二等)二圓六十六錢 (三等)一圓三十錢)

【鐘ヶ坂】(東南三十町)【鬼の架橋】(東北一里)旅館は霞月樓。

□ 黒井 (神崎驛より五五哩五分、賃金(二等)二圓八十六錢 (三等)一圓四十錢)

【國領鑛泉】(東南一里十丁)人力車賃七十錢(貧血病、呼吸器、婦人病等に効がある)【猪口山城址】(北二十五丁)【兵主神社】(西北八丁)【船木神社】(西一里)旅館大路屋、長谷屋、角屋、宿泊料一圓以上二圓。(福知山線完)

□ 西宮 (東京驛より三六二哩四分、賃金(二等)十二圓五十七錢 (三等)六圓二十錢)

灘五郷の一、清酒の醸造地である【廣田神社】(北方八丁)人力車賃二十錢(官幣大社)祭神は天照大神の荒魂を祀る例祭は三月十六日【蛭子神社】(西南十丁)人力車

賃十五錢)【甲山】(北方一里)山上神呪寺あり【香櫛園】(西方十六丁)人力車賃二十錢)

【六甲苦樂園、ラヂウム温泉】(西方二十一丁)人力車賃壹圓、白働車賃四人乗四圓)阪神電車香櫛園停留所より北方八丁自働車、馬車、人力車の便がある、温泉は淡水ラヂウム泉で胃腸病、神経病、皮膚病等に効がある、旅館は長春樓、松雲館、菊水宿泊料三圓以上入浴料十錢特等湯一回二人迄五十錢、西の宮町の旅館、阪東屋、丸長宿泊料二圓以上五圓。

□ 住吉 (東京驛より三六七哩七分、賃金(二等)十二圓六十九錢 (三等)六圓二十六錢)

【住吉神社】(驛の西隣)神功皇后三韓征伐後始めて此處に祀りる、【岡本梅林】(東北十五丁)人力車賃三十錢)【十善寺】(西北二十五丁)人力車賃五十五錢)驛の北方に高く聳ゆるは六甲山で山上に外人村がある、近年有馬温泉行の客は此の山越をして行くものが多い。

住吉、神戸、



脚行所名りぐめ寺社古

【備考】次驛灘驛北方九丁の處に青谷温泉がありて胃病、リウマチスによし。

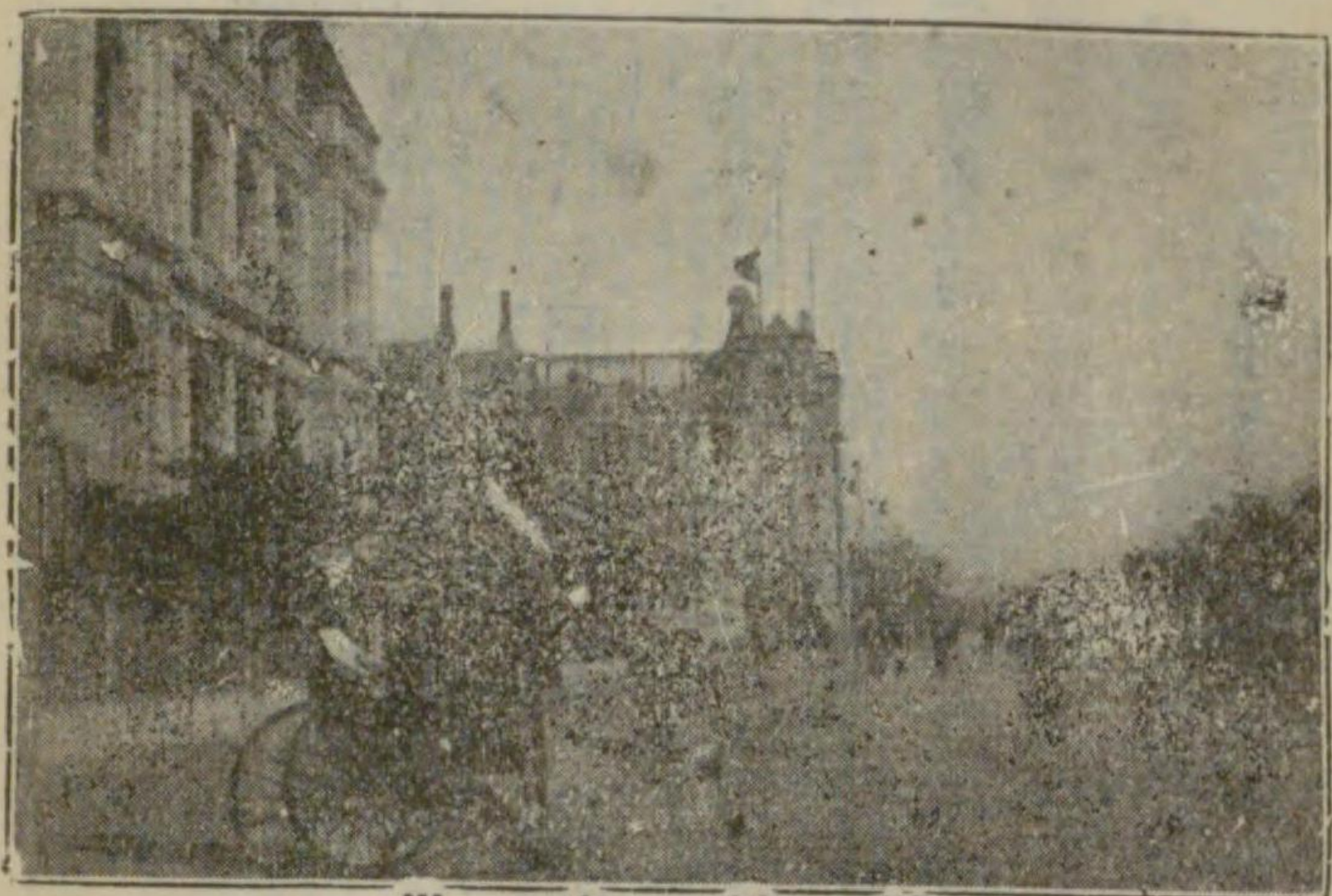
神

戸

東京驛より三七三哩五分、賃金(二等)十二圓八十三錢  
(三等)六圓三十三錢

驛は神戸市兵庫東川崎町一丁目に在り山陽本線の分岐點、地は茅停灣に沿ひ東北に亘りて六甲山派あり、舊湊川水路の三角洲は長く海中に突出して、西北に至るに従ひ地勢漸く隆起し山手通り附近に至れば一眸能く茅海を下瞰す市中で繁華な町は榮町附近【六甲山】(三里)【布引瀧】(一里人力車賃五十錢)【メリケン波止場】(半里人力車賃三十五錢)【青谷温泉】(一里半人力車賃一圓)【湊川神社】(二丁人力車賃十五錢) 別格官幣社祭神は楠正成である境内に有名な『嗚呼忠臣楠子之墓』がある、【生田神社】(東北二十丁人力車賃三十錢)市電生田停留所下車其處より四丁官幣中社で社地は平氏福原の都の東大手門に方り境内には簾の梅や八丁梅、梶原の井、敦盛の萩、辨慶竹等の名勝がある【諏訪山遊園地】(北方十二丁)【再度山】

脚行所名りぐめ寺社古



神 戸 海 岸

神戸、關西線、彌富、

(西北一里)【摩耶山】(南東一里十丁)【舊居留地】(南東五丁)【大倉山公園】(九丁)園内に伊藤公の銅像がある【楠寺】(北方六丁)【湊川遊園地】(西方八丁)劇場聚樂館 中央劇場其他種々なものがある【會下山】(西北十六丁)の旅館、音羽花壇、常盤花壇、加藤館、千秋樓、吉田旅館、宿泊料三圓五十錢以上同オリエンタルホテル、トリアホテル、西村、芳野館、後藤。

【産物土産物】かばら煎餅、布引炭酸、牛肉。

【東海道本線記事終】



關西線

關西線は東海道名古屋驛より分岐し、大阪市湊町驛に到る一〇八哩八分を本線とす名古屋驛は東海道線に記事ある。

彌富 東京驛より二四四哩九分、賃金(二等)九圓五十一錢(三等)六圓四十七錢、名古屋驛より一〇哩三分

尾西鐵道の接續點、驛より長島を経て桑名に至る間木曾川と楡斐川を渡る、旅館兼料理店は聚芳館、伊勢屋、橋本屋宿泊料一圓八十錢以上三圓【狩獵地】木曾岬附近、驛より約一里乃至三里の所、鴨、小鴨、鶉、鴨山、鳩。

【産物】 河魚類、金魚、枇杷、無花果、海苔。

【備考】 此地方は釣魚地にして四季釣客絶へず爲めに至る所にて料金を取る料金最高五圓最低三十錢、鱒(大なるは二尺位)、鯉、鮒、鯰、鰻など産す。

尾西鐵道

彌富【前ヶ須の桃林】(五丁)【森津の藤花】(三十丁)【佐屋】【水鷄塚】(二丁)【芭蕉翁の舊蹟】津島【津島神社】(七丁)祭神は素盞烏尊【天王川の櫻】(五丁)【下新新の藤花】(十五丁)【森上】【祖父江善光寺】(十五丁)【國分寺】(一里十二丁)【萩原】【國府宮】(一里二十七丁)有名なる裸體祭は毎年舊四月十三日【新一宮】【眞清田神社】(七丁西一の宮より五丁)【玉ノ井】【玉ノ井桃林】(二丁)【木曾川橋】【木曾川の納涼及觀月】(驛附近)橋の長さ三百五十余間【四季の里】(約八丁)【備考】 木曾川は砂利と丸石の産地。(尾西鐵道完)

桑名 東京驛より二四九哩五分、賃金(二等)九圓六十五錢(三等)四圓七十四錢

驛は三重縣桑名郡大山田村東方にありて北勢鐵道及養老鐵道の接續點、町は楡斐、尾西、桑名、富田、



脚行所名りぐめ寺社古

川の吐口に位し焼蛤が名物【桑名城址】(東方十五丁人力車賃二十三錢)城内に松平定綱及定信を祀れる鎮國守國神社あり【國幣大社多度神社】(西南三里養老線多度驛下車西方約十丁人力車賃二十錢)附近に法雲寺あり、八壺谷の勝もある【薩摩義士の墓】(東八丁人力車賃二十錢)【天武天皇御舊蹟】(南二十丁人力車賃二十六錢)【桑名神社】【中臣神社】(東十二丁人力車賃二十三錢)【大福殿寺】(西南五丁人力車賃二十錢)北勢の名利【春日神社】(東方十三丁人力車賃二十三錢)旅館兼料理店船津屋、松花樓、柿八、玉笹、梅比古宿泊料一圓五十錢以上四圓。

【土産物】 時雨蛤、白魚煮、虎屋饅頭、蕪、煎餅、桑名盆、萬古燒、  
富田 (東京驛より二五四哩四分、賃金(二等)九圓七十九錢  
(三等)四圓八十一錢)

【一色濱】(東四丁)海水浴及び沙魚釣の適地【富田濱】(南十二丁)海水浴場にて夏季假停車場設置さる【柿村梅林】(北二十五丁)旅館、霞洋館、富田樓、福壽館宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 鮎、漁網、蛤、燒蛤、鯉節。

四日市 (東京驛より二五七哩八分、賃金(二等)九圓八十九錢  
(三等)四圓八十六錢)

四日市鐵道及び三重軌道の接續點、四日市は貿易港である【三重感化院】(西北十丁)【水澤村茶園】(北方二十丁)【四日市製茶検査所】(驛前)【湯の山温泉】(北西四里輕便鐵道の便がある賃金片道四十二錢)旅館山田屋本店、兼料理店大正館、水東館、松茂本支店、十九村屋宿泊料二圓以上四圓。  
【産物】 萬古燒、生糸、茶、燒酎、油、醬油、漁網、紙、綿糸布。

四日市、四日市鐵道、



四日市鐵道

古社寺名り所行脚

【四日市々】龍燈の松【北二丁】諏訪【諏訪神社】【北一丁】松本【松本山】【南三丁】川島【伊勢三郎義盛の墓】【南六丁】高角【一生吹山の松茸狩】【南十丁】菰野【眞如山見性寺】【南二丁】吉澤千本櫻【十五丁】廣幡神社【西十二丁】水澤紅葉谷【南一里】湯の山【釣り橋】【西七丁】【三の瀬】【西五丁】負れ石【西二十二丁】附近涙橋あり【大石の涼風】【西三丁】潜門の瀧【南四丁】長石【西六丁】御在所嶽【西三十丁】附近は春櫻花、秋紅葉の地として有名である、【蒼瀧の晴嵐】（北四丁）此の近くに名高い冠峰山三嶽寺あり羅漢石あり又珍花藥草幾百種を産する湯の山がある、【菰野温泉】一名湯の山湯泉と云ふ同線の終點より二十五丁山駕の便ありて片道壹圓三十錢婦人、子供にても徒歩容易温泉は弱鹽類泉で肝臓病、胃腸病、肋膜炎、泌尿器カタルに特効がある旅館、壽亭、松屋、まひん善、

宿泊料二圓以上四圓料理店常磐。

（四日市鐵道完）

河原田 東京驛より二六二哩一分、賃金（二等）十圓三錢  
（三等）四圓九十三錢

【神戸町】（西南一里）舊本多氏の城邑【神戸城】町にありて今尙五重の天主閣を存す  
【杖突坂】（一里）【白子濱】（南三里）鼓ヶ浦と稱して海水浴場である旅館金澤樓、道具屋（神戸町）宿泊料一圓五十錢以上三圓。

龜山 東京驛より二七一哩九分、賃金（二等）十圓二十七錢  
（三等）五圓五錢

參宮線の分岐點元石川氏の城邑【日本武尊の御陵】（東北一里人力車賃六十錢）【龜山城址】（北方八丁人力車賃二十錢）【能褒野神社】祭神は日本武尊を祀る、旅館兼料理店、魚庄、秋月、藤屋、宿泊料一等二圓五十錢二等二圓三等一圓五十錢。

【產物】米、茶、繭、生糸。  
【土產物】菓子、龜の尾。

河原田、龜山、參宮線、下庄、一身田、

古社寺名り所行脚



脚行所名りぐめ寺社古

回参 宮 線

此線は關西本線龜山驛より分岐して鳥羽に至る四四哩五分各驛項下の哩數は龜山驛を起點とす

□下 龜山驛より三哩五分、賃金(二等)二十三錢 (三等)十一錢

驛は三重縣鈴鹿郡晝生村に在り【錢掛松】(西南二十丁)

□一 身田 龜山驛より七哩五分、賃金(二等)四十三錢 (三等)二十一錢

驛は三重縣河藝郡大里村にあり【專修寺】(東方二丁)眞宗高田派の總本山【乳母櫻】(西方一里)長源寺の境内にある【平維盛の墓】(西方一里)旅館三好屋、北野屋、旭屋、辰巳屋、伊賀屋、宿泊料二圓以上三圓。

□津 龜山驛より九哩六分、賃金(二等)五十三錢 (三等)二十六錢

驛は三重縣津市に在りて安濃鐵道、大日本軌道、伊勢鐵道接續點藤堂氏の舊城市で勢州第一の都會である【津城址】(西南三丁)人力車賃十五錢)今公園となりて偕樂公園と稱して居る園内に三重縣勸業陳列館がある【贅崎浦】(東南二十八丁)人力車賃三十七錢)附近に【安濃浦】あり又【阿漕浦】(東南三十二丁)人力車賃四十三錢)共に海水浴場として好適地【阿漕塚】(東南三十丁)人力車賃三十錢)【別格官幣社結城神社】(東南一里九丁)人力車賃四十四錢)自働車賃一臺四圓)祭神は結城宗廣である【觀音寺】(十四丁)人力車賃二十五錢)【四天王寺】(七丁)人力車賃十五錢)【三重縣廳】(南方六丁)人力車賃十五錢)【市役所】(南方十五丁)人力車賃三十錢)旅館兼料理店、聽潮館、大觀亭、松坂屋、(料理)櫻水樓、加喜伊、生月、勢榮館、岡宗、橋龜、古梅軒、宿泊料二圓五十錢以上七圓。  
【産物】 伊勢木綿、紡績織布、綿糸、マサル、生糸、漁網、編網機。

津、伊勢鐵道、



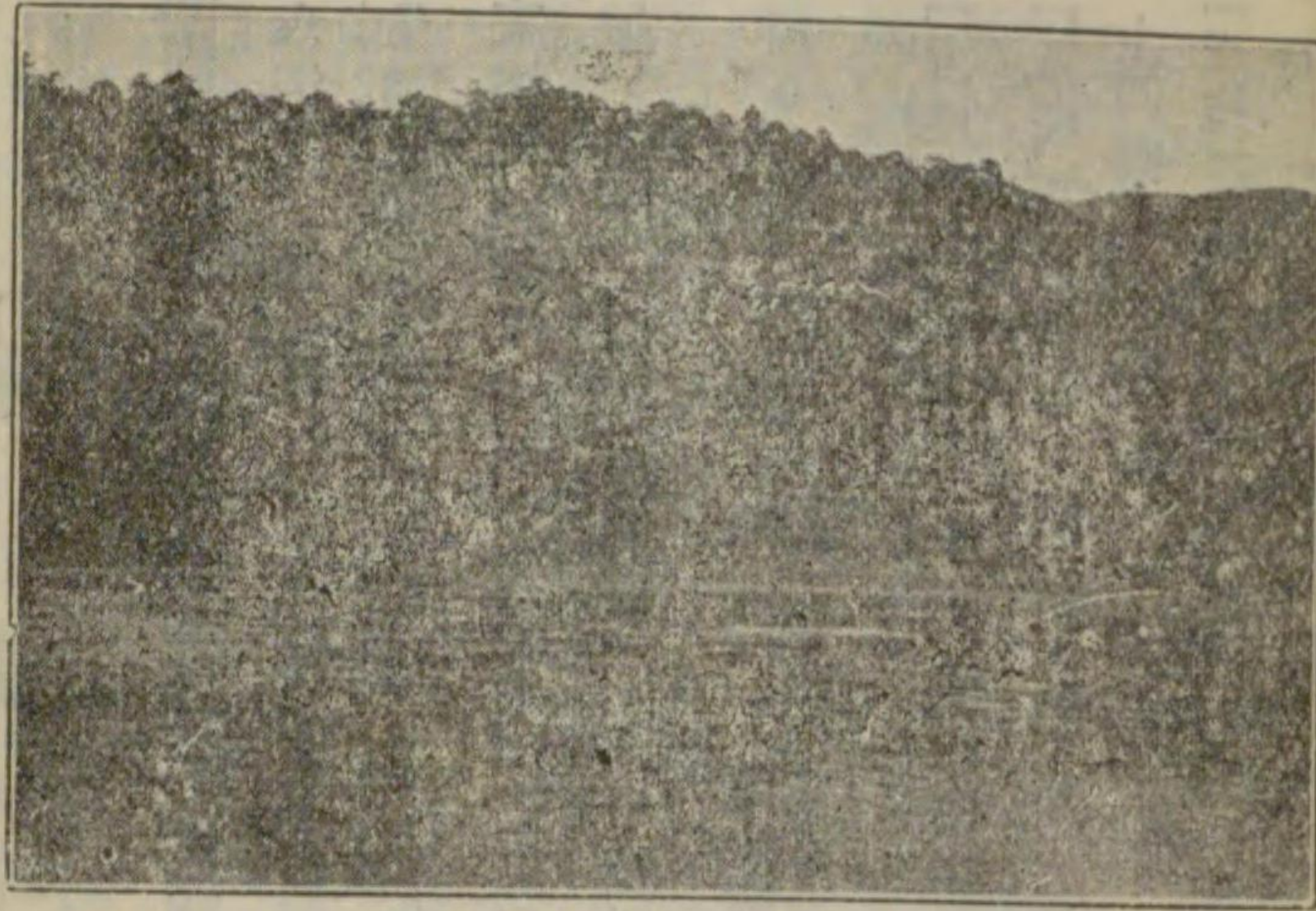
脚行所名りぐめ寺社古

【土産品】 茄子、團扇、阿漕焼陶器、平治煎餅。

伊勢鐵道

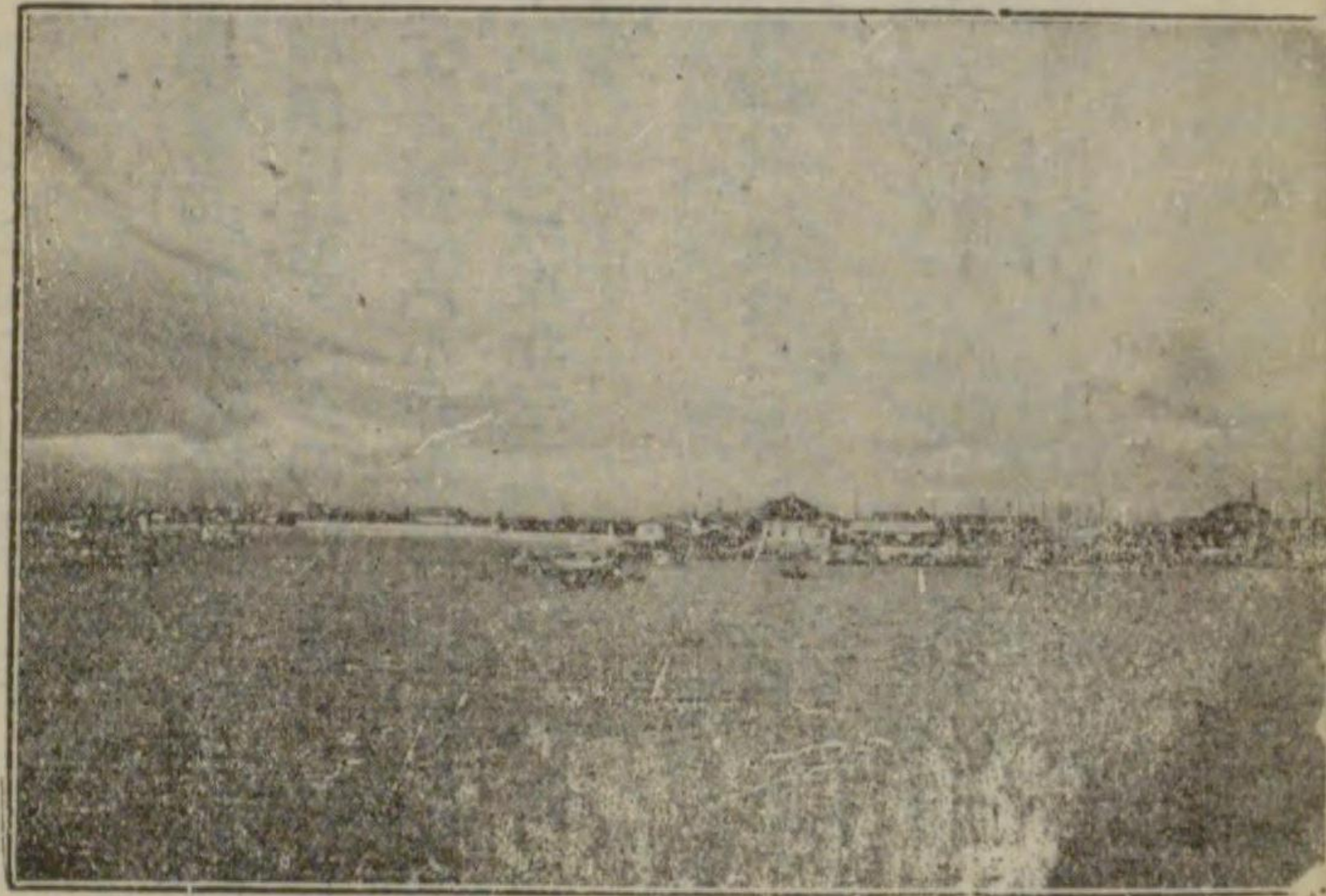
高田本山（とうたほんざん）東京驛（とうきやうえき）より二八二哩三分三等賃金五圓二十八錢【高田本山專修寺】  
 【五丁】子安觀音【鼓ヶ浦海水浴場】（四丁）外宮【豐受大神宮】下車隨意【宮崎文庫舊蹟】（三丁）前田【倭姫命御陵傳説地】（二丁）倉田山【徵古館】（農業館）  
 （二丁）下車隨意松尾【松尾觀音前】楠部（朝熊山）（麓迄八丁）伊勢志摩に跨り  
 海拔千七百尺風光絶佳月讀宮【月讀宮】下車隨意宇治【猿田彦神社】（十八丁）  
 内宮【林崎文庫舊蹟】（驛前）【神宮文庫】（五丁）【神宮司廳】（五丁）【内宮】（同）  
 通【大湊、神社港】（十丁）汐合【二見神社】下車隨意汐合橋畔に姫宮稻荷が  
 ある【二見】御鹽殿【六丁】【二見ヶ浦】海濱まで一丁。  
 （伊勢鐵道完）

脚行所名りぐめ寺社古



宮内勢伊

阿漕、高茶屋



港市日西



古社寺名り所行脚

阿

龜山驛より一二哩賃金(二等)六十三錢  
(三等)三十一錢

【阿漕塚】(東北十丁)人力車賃二十錢【阿漕浦】(東北十三丁)人力車賃二十五錢(海  
水浴場、漁多けれども往古より伊勢大廟の神饌に供すべき御贄の漁場として殺  
生禁斷【結城神社】(南方二十五丁)人力車賃二十九錢【小戸木桃林】(一里半)【新  
家桃林】(一里半)【七栗温泉】(三里半)【農事試験場】(東北三丁)旅館千鳥館、竹島  
屋、魚庄、橋龜宿泊料二圓五十錢以上五圓。

高茶屋 龜山驛より一四哩五分、賃金(二等)七十九錢  
(三等)三十九錢

【香良洲浦】(東南三十丁)海水浴場の好地にして香良洲神社あり人力車賃四十錢  
【鵜橋】香良洲より南方十八丁、旅館、朝日館、松坂屋、日の出館宿泊料二圓以  
上四圓。

【産物】 縞木綿、藍葉、茶。

六軒 龜山驛より一八哩一分、賃金(二等)九十九錢  
(三等)四十九錢

驛は三重縣一志郡天白村に在り【松ヶ島城址】(十八丁)【海禪寺】(二十丁)【白米  
城址】(一里半)北畠滿雅が白米で馬を洗つたと傳へらる、【瀬戸ヶ淵】雲出川の流  
域奇岩怪石の勝區深潭香魚多く附近に躑躅が多い【多氣御所跡】(四里)南朝の忠  
臣北畠氏累代の館址である旅館湊館、磯部屋、浪花館、宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 米、藁、藥種、魚類、肥料、蒲鉾、薪炭、材木。

松坂 龜山驛より二一哩五分、賃金(二等)一圓十三錢  
(三等)五十六錢

驛は三重縣飯南郡鈴止村矢川に在りて松坂鐵道の接續點【松坂公園】(西方七丁)  
蒲生氏郷の城址で人力車賃十五錢【岡寺繼公寺】(西方三丁)【八雲神社】(三丁)  
【岩内瑞巖寺】(一里二十丁)境内に櫻楓が多い、【本居宣長の墓】(西南一里二十

松坂鐵道、六軒、松坂

古社寺名り所行脚



脚行所名りぐめ寺社古

丁人力車賃六十錢【横瀧觀音】(一里三十丁)【神麻績殿】(一里半)【神服織殿】(二里)【大石不動尊】(四里半)【大口海岸】(東北一里)輕便鐵道の便がある【笹川縮緬織所】(北方十二丁)旅館油屋、山川ホテル、米屋、鯛屋、松坂ホテル、城東館、大石宿泊料二圓五十錢以上四圓。

【產物】松坂木綿、木材、生糸、鬘付、茶。

【土産物】茶、老の伴(菓子)

松坂鐵道

【松坂】鈴屋遺跡存保會【五丁】岩田瑞巖寺【一里】新道停留所【妙樂寺】(一里)【射和】瑣啓【八丁】柳原觀音【三里】靈符山【十一里】瀧原宮【八里】大口師【丹生大師】(二十丁)附近に丹生の鑛泉がある【大石】大石不動尊【五丁】附近を流る、櫛田川には鮎がとれる【川上八幡神社】(四里) (松坂鐵道完)

□相 可 龜山驛より二六哩四分、賃金(二等)一圓三十九錢 (三等)六十九錢

【神山一桑寺】(四丁)【安樂天神祠】(十二丁)【五桂地】(西南二十五丁)【柳原觀音】(二里三十丁)【丹生大師】(三里)【北畠神社】(五里半)祭神は北畠具教を祀る地は具教戰死せる處【瀧原宮】(八里)【荷坂】(十一里)旅館山月亭、車屋、湊屋宿泊料二圓以上三圓。

□田 丸 龜山驛より三〇哩七分、賃金(二等)一圓五十九錢 (三等)七十九錢

【田丸城跡】(西北三丁)【千引岩】(北東三十丁)【齋宮舊址】(一里二十丁)旅館扇屋森正、魚重宿泊料二圓以上三圓。

□宮 川 龜山驛より三三哩三分、賃金(二等)一圓七十三錢 (三等)八十六錢

相可、田丸、宮川、山田

脚行所名りぐめ寺社古



脚行所名りぐめ寺社古

驛は三重縣度會郡小俣村稻場に在り【宮川】は伊勢の大河にして延長三十二里天  
ヶ瀬まで十五里の間舟楫あり【宮川堤櫻】(東方十五丁人力車賃二十五錢)【離宮  
院跡】(驛前)【大淀浦】古來大淀八景の名あり【業平松】大淀浦の海邊にあり旅館  
おこのや、村松屋宿泊料二圓五十錢以上四圓

【産物】 紙製袋物、菅笠、干瓢、大根漬、海草。

□山 田 龜山驛より三五哩七分、賃金(二等)一圓八十三錢  
(三等)九十一錢

驛は三重縣宇治山田市宮後町に在り神祖 天照皇大神宮を奉祀せる大廟のある  
地で日本第一の聖地である。山田からは内宮、二見浦に至る電車あり内宮より  
も二見浦へ行く電車がある賃金山田、内宮間片道十九錢往復三十錢山田、二見  
間片道十七錢往復二十八錢内宮二見間片道二十五錢往復四十二錢此外回遊巡回  
電車もありて賃金回遊(甲)(山田より二見を経て内宮まで又は其反對)三十三錢

脚行所名りぐめ寺社古

回遊(乙)(山田より内宮を経て二見まで又は其反對)三十五錢巡回(全線一週)  
四十五錢自働車は一時間貸切賃市外六圓市内五圓、乗合自働車は驛より外宮迄  
一人に付參十五錢外宮より内宮迄三十錢其他乗合馬車の便もある、大廟は内宮  
と外宮に分れて内宮は皇大神宮又は五十鈴の宮と稱し奉りて五十鈴の川上に外  
宮は豊受大神宮と稱し奉りて高倉の山麓に鎮座ましまして居る、外宮は山田驛  
より五丁、祭神は百穀發生のもとを掌り天下の人民に衣食を幸ひ給ふ神である、  
内宮は外宮を距ること凡そ五十丁宇治橋を渡れば神苑である、苑内に大山元  
帥奉獻の大砲と東郷元帥奉獻の大砲がある前者は明治二十七八年後者は同三十  
七八年役の戦利品、當宮の事は國民の夢寐共に忘れざるもので申すも畏し御靈  
代は八咫の御鏡にして三種の神器の一である、四時の祭祀莊嚴を極め事あれば  
必ず敕使を遣はして奉告せらるゝのである。【山田郵便局】(五丁)人力車賃十五  
錢【山田上口】(十五丁)【月夜見宮】(六丁)【外宮下馬所】(六丁)【錦水橋】(八丁)

山田、



脚行所名りぐめ寺社古

【古市】(二十一丁人力車賃廿九錢)【徴古館】(二十丁人力車賃二十九錢)【河崎町】(十丁人力車賃二十五錢)【中學校】(十一丁人力車賃二十錢)【神部署】(三十丁)【月讀宮】(三十五丁)【皇學館】(二十丁)【内宮宇治橋】(一里十八丁人力車賃七十五錢)【磯部大神宮】(五里二十二丁人力車賃三圓五十錢)【朝熊山本堂】(五里二丁)【大湊町】(一里三十丁)【二見浦】(二里)【神社町】(一里二丁)【宮川堤の櫻】(二十丁)【農業館】(十四丁)【神宮司廳】(一里一丁)【市役所】(六丁)【旅館油屋支店、戸田屋、千秋樓、十五樓、宇仁館支店、五二會ホテル、高千穂館本支店、神風館、ふじや、大勢館、竹屋、松島館(山田)油屋本店、淺吉、大安、兩口屋、武藏屋(古市)大橋館、すし文、五鈴館、神州館(宇治)料理店戸田屋、千秋樓、奥文、恵寶屋(山田)宿泊料一等五圓より三等一圓五十錢より洋式五二會ホテル三食付十六圓。

【産物】 春慶塗宮木簀、篠笛、茶、傘、紙製煙草入、櫻紙。  
【土産物】 箸、赤福餅。

脚行所名りぐめ寺社古

□ 二見浦

龜山驛より三九哩七分、賃金(二等)二圓〇三錢(三等)一圓〇一錢、東京驛より三一哩六分、賃金(二等)一圓三十五錢、三等五圓五十九錢。

伊勢鐵道接續點【二見浦】(四丁人力車賃十五錢)【夫婦岩】(十四丁人力車賃十八錢)【二見興玉神社】(十四丁人力車賃十八錢)夫婦岩の近くにある【御監殿神社】(八丁)【朝熊岳金剛澄寺】(山麓迄五十八丁金剛澄寺迄三十二丁人力車賃六十五錢)【海水浴場】二見浦より鳥羽に至る海岸一帯、旅館朝日館、二見館、松島館、吸霞館濱千代館、紅葉館外九軒、宿泊料特等五圓一等四圓二等三圓。  
【産物】 貝細工、味付若布、鮑粕漬、布糊  
【土産物】 貝細工、鮑粕漬  
【備考】 二見浦にて日の出を觀る最好季は五、六、七の三ヶ月にして朝日館、二見館の兩旅館は夏季と正月、四月は殆んど満員なれば注意を要す。

□ 鳥羽

龜山驛より四四哩五分、賃金(二等)二圓二十九錢(三等)一圓十四錢

二見浦、鳥羽、關、



脚行所名りぐめ寺社古

【日和山】(驛前)【鳥羽城址】(東南五丁人力車賃十八錢)【樋の山遊園地】(南方十三丁山麓迄七丁人力車賃二十五錢)【常安寺】(七丁人力車賃二十五錢)【伊雜宮】(東南四里三十丁人力車賃二圓五十錢)【水産試験所】(南方八里)【正福寺】一里二十四丁)【岡崎】(海上三里)【的矢港】(二里半)共に汽船の便あり旅館待月樓、皆春樓、對神館、錦浦館、長門館、角卯館宿泊料三圓以上五圓(料理兼業)

【産物】魚介虫、海草、眞珠、伊勢海老。

【土産物】眞珠、鮑粕漬、味付若布、布糊、阿部香いそ。

(備考) 【鳥巡り】鳥羽の灣巡りは陸前の松島に勝るも劣らぬこの世評あり海女の鮑採りも有名にて答志島は九鬼嘉隆關ヶ原に敗れて自刃せし處にて又安乘岬、大王岬、夢岬等は的矢港より船にて至る怒濤絶壁に碎けて實に壯觀である。

(參宮線完)

關

名古屋驛より四〇哩八分、賃金(二等)二圓〇九錢(三等)一圓〇四錢

脚行所名りぐめ寺社古

【筆捨山】(北西三十二丁)岩根山とも稱し狩野法眼元信の舊蹟で風光明媚の地である、【關地藏】(北方四丁人力車賃十五錢)上り列車では左側に見ゆる、【羽黒山】(北方一里)山景筆捨山に優る【鈴鹿峠】(西北一里半)謠曲田村將軍鬼神退治で有名な所【明村茶園】(東南一里七丁)旅館、玉屋、團扇屋、宿泊料一圓五十錢以上三圓、【産物】木材、關の戸。

柘植

東京驛より二八四哩三分、賃金(二等)十圓五十八錢(三等)五圓二十三錢  
名古屋驛より四九哩七分、賃金(二等)二圓五十三錢(三等)一圓二十六錢

草津線の分岐點、【芭蕉翁誕生地】(西南二十二丁人力車賃六十錢三丁徒歩)驛より上り列車に乗りて進行する事約五分にして左に視ゆる草山の一端に硯石を採掘する所あるが之れが即ち關西第一の生石灰の産地である山は又躑躅の季節に佳し旅館兼料理店尾張屋、鶴屋、宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢。

【産物】生石灰、材木、薪。

柘植、草津線、深川、



古社寺名りぐめ所行脚

【土産物】 うばがもち。

草津線

草津線は關西本線柘植驛より分岐して東海道線草津驛に通ずる二二哩六分各驛名の下に記せる哩數は柘植驛を起點とす。

□深川 柘植驛より七哩八分、賃金(二等)四十三錢 (三等)二十一錢

驛は滋賀縣甲賀郡寺庄村に在り【宮の温泉】(西南十九丁)【徒歩三十分人力車賃三十錢】【鹽野温泉】(西南二十丁人力車賃三十五錢)温泉は鹽類泉で溫度六十度ありてリユーマチス、脚氣に効があり【狩獵】驛を中心とし約二十丁程の距離内に小鳥、シギ、ツムギ、ハト、キジ等居りて案内者一名あり(農家隠居)旅館(鹽野)辻旅館(宮の) 寺井旅館自炊便あり宿泊料一圓八十錢以上三圓以下料理店丸

木樓、鶴屋(驛前)川傳、島利(寺庄)

【産物】 信樂焼、鋸、糸取鍋。

□貴生川 柘植驛より九哩五分、賃金(二等)五十三錢 (三等)二十六錢

近江鐵道の接續點【國幣中社多賀神社】【永源寺】臨濟宗の本山で紅葉の名所【廣德寺】(一里)延曆寺の末寺で俗に甲賀の庚申堂と稱して名高い【飯道神社】(一里二十丁)【瘡山神社】(八丁) 旅館壽志亭、福壽亭、米兵宿泊料一圓五十錢以上

三圓  
【産物】 陶器。

□三雲 柘植驛より一二哩七分、賃金(二等)六十九錢 (三等)三十四錢

【天保義民碑】(驛附近)【三雲神社】(八丁)【妙感寺】(十五丁)藤原藤房の開基で境

貴生川、三雲、石部、佐那具

古社寺名りぐめ所行脚



内に楓樹が多い【善水寺】(二十五丁)【山村神社】(一里二十四丁)祭神は少彦名命を祀る旅館石部屋、菊屋宿泊料二圓以上三圓五十錢。

【産物】米、瓢箪、干瓢、松茸、花崗石材。

□石 部 柘植驛より一七哩一分、賃金(二等)九十三錢  
(三等)四十六錢

【新善光寺】(西方二十五丁)本尊は信州善光寺の薬師如来の分身【常樂院】(二十八丁)【長壽寺】(南一里半)(三十丁)境内に有名な紫雲龍がある旅館笹屋、八幡屋宿泊料二圓以上三圓五十錢。  
(草津線完)

□佐 那 具 名古屋驛より五六哩三分、賃金(二等)二圓九十錢  
(三等)一圓四十二錢

驛は三重縣阿山郡府中村外山に在り【國幣中社敢國神社】(南方半里人力車賃五十錢)【玉瀧寺】(北二里)臨濟宗【白藤の瀧】(東南一里半)高さ二十五丈餘旅館、樹屋、

菟菟屋宿泊料二圓以上三圓

【産物】伊賀焼、松茸

□伊賀上野 東京驛より二九三哩四分、賃金(二等)十四圓八十九錢  
(三等)五圓三十六錢  
名古屋驛より五八哩八分、賃金(二等)二圓九十八錢  
(三等)一圓四十六錢

脚行所名りぐめ寺社古  
驛は三重縣阿山郡三田村に在り、伊賀鐵道の接續點、伊賀鐵道は此處から上野町に至る僅か二哩餘の短線である【月ヶ瀬】梅の名所(西南四里自働車賃切賃十二圓人力車賃二圓二十五錢)【赤目四十八瀧】(南方六里半自働車同十二圓人力車賃三圓)【芭蕉翁故郷塚】(南方三十丁自働車賃二圓人力車賃三十錢)【養虫庵】(南方三十丁自働車賃二圓人力車賃三十錢)【伊賀越仇討】(南方二十丁自働車賃二圓人力車賃三十錢)【鍵屋の辻】(南方三丁人力車賃十五錢)【上行寺】(東南三丁)【新大佛寺】(東方三里)【西蓮寺】(西南十五丁人力車賃二十五錢)【岩倉峽】(西方十二丁人力車賃二十錢)旅館は友忠、八百新、三田清、傘吉、料理喜、三田清、宿泊料三圓より五十錢

伊賀上野、伊賀鐵道



脚行所名りぐめ寺社古

圓料理店、伊勢の家、戎屋、榮勢館、大勢樓、榮樂亭、料理喜。  
【産物】 伊賀傘、米、繭、生糸。  
【土産物】 ながさき菓子。

伊賀鐵道

【新居】(昔新居家のありし處) 鍵屋之辻 南二丁に伊賀越仇討で名高處あり 西大手  
(上野町西部藤堂氏の西大手門のありし處) 上野町 上野町丸の内にありて東京  
驛より二九六哩二等賃金拾圓七十六錢三等五圓四十四錢附近の名勝【上野城址】  
舊藤堂氏の城今公園となる【菅原神社】【万福寺】河合又五郎の墓あり【念佛寺】川  
合武右衛門の墓あり【愛染院】芭蕉翁の故郷塚あり【上行寺】【養虫庵】【新大佛寺】  
【月ヶ瀬の梅】(二里半)人車、自働車の便あり【西蓮寺】【赤目四十八瀧】【香落  
溪】【山倉峽】月ヶ瀬の旅館は騎鶴亭、香雲亭、雪中庵、月瀬館、月橋亭、浴花

亭宿泊料一圓以上。

【土産物】 伊賀傘、松茸、柿、栗、人形、瓜の羊甘漬、長崎菓子、松茸砂糖漬。

【産物】 生糸、玉糸、伊賀傘、バナマ帽子、米、粘土

(備考) 上野町より名張町迄自働車賃一人乗一圓三十錢、ハイヤー一輛十圓鐵道は目下

延長工事中

(伊賀鐵道完)

大 河 原 名古屋驛より六七哩七分、賃金(二等)三圓三十六錢  
(三等)一圓六十五錢

【戀谷神社】(南五丁)木津川の對岸にありて渡船の便あり【有布炭酸泉】(西南十三  
丁)浴飲共に適し避暑好適地【明神大瀧】(東南二十丁)瀧の高さ五十餘尺風光佳旅  
館丸三宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢。

笠 置 名古屋驛より七一哩一分、賃金(二等)三圓五十四錢  
(三等)一圓七十四錢

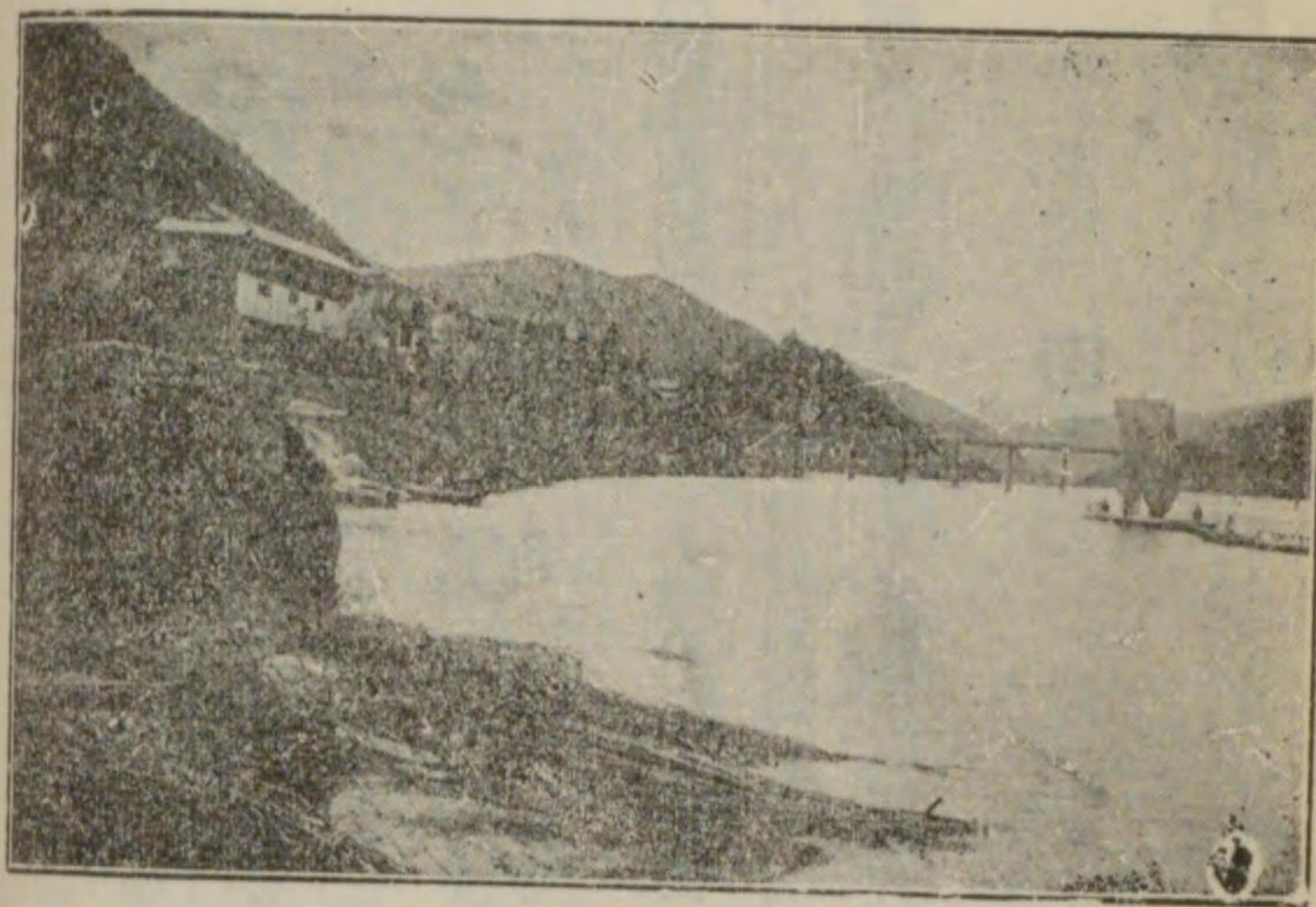
脚行所名りぐめ寺社古

【笠置山】(東十丁) 山は笠置、大河原驛間で上下列車共車窓より眺望し得る(後醍

大河原、笠置



脚行所名りぐめ寺社古



川津木山置笠



樓鐘大良奈

脚行所名りぐめ寺社古

醐帝蒙塵の遺跡（せき））なると共に觀月の勝地（しょうち）として知らる【笠置行宮遺跡】山中（さんちゆう）に在り  
 山下の木津川（きづがは）に舟遊及び鮎魚（せうぎょ）の設備あり【笠置温泉】（東三丁）温泉は炭酸鹽類泉で  
 濕疹、リユーマチス、胃腸病（いちょうびやう）に効がある、旅館兼料理店、笠置館、森源旅館、松  
 月、外二軒宿泊料、三圓以上。

【産物】 石材、薪炭、山葵、生柿。

加

茂

名古屋驛より七五哩二分、（二等）三圓七十錢  
 （三等）一圓八十二錢

木

津

名古屋驛より七八哩九分、賃金（二等）三圓八十二錢  
 （三等）一圓八十八錢

【淨瑠璃寺】南東一里俗に九體寺とて國寶奇什多し【瓶の原】北十丁聖武帝恭仁京址  
 奈良線と片町線の分岐點、旅館は龜泉、龜廻家、中西宿泊料五圓以下三圓料理店  
 龜廻家。

加茂、木津、片町線、祝園、田邊、



【産物】 甘藷、米

### 回片町線

片町線は關西本線木津驛より分岐して大阪市片町に通ずる二八哩一分である各驛名の下に記せる哩數は木津驛を起點とす。

□祝園 木津驛より三哩二分、賃金(二等)二十三錢(三等)十一錢

【祝園神社】(東北十九丁)春日神社の分靈である

□田邊 木津驛より七哩七分、賃金(二等)四十三錢(三等)二十一錢

【薪一休寺】(西方七丁)一休禪師入寂の地【酒屋神社】(西南十丁)神功皇后三韓征伐に當りて軍議を凝せし處にて楓樹多し旅館魚茂、線香屋、榊原宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 蜜柑、柿、梨、素麵、蕪納豆、茶、蓮。

□長尾 木津驛より一哩七分、賃金(二等)六十三錢(三等)三十一錢

驛は大阪府下北河内郡菅原村に在り【博士王仁墳】(東南四丁)百濟の儒者で我國へ論語と千字文を齎らせし人である【官幣大社男山八幡】(五十丁)旅館疊屋、宿泊料二圓以上三圓

【産物】 甘藷、筍、米、土

□津田 木津驛より一哩六分、賃金(二等)七十三錢(三等)三十六錢

【神宮寺桃林】(南方十三丁)人力車賃二十五錢【源氏の瀧】(東南十丁)人力車六十錢)奇岩怪石の間に懸りて直下三丈餘旅館瀧の家、開元亭、洗心亭、中村樓、萬屋、宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 素麵、桃、鍋釜。

長尾、津田、四條畷、住道、

### 脚行所名りぐめ寺社古



古社寺めぐり所行脚

四條畷 本津驛より一九哩九分、賃金(二等)一圓〇三錢  
(三等)五十一錢

【別格官幣社四條畷神社】(東方八丁)上り道で人力車賃二十五錢楠正行を祀る境内は櫻楓樹多し上り列車の右側車窓よりの眺望佳、【小楠公正行の墓】(西方四丁)高さ三丈五尺ありて上り列車の右側車窓より眺め得、(住道と四條畷間)【野崎観音】(東南十丁)慈眼寺と稱して本堂の後方にお染久松の墓がある【和田秀賢の墓】(五丁)楠氏の一族にて戦死者【飯盛城址】(東方十一丁)小楠公の古戦場旅館川豊、宿泊料二圓以上三圓。

【物産】 麥粉、氷。

住道 本津驛より二二哩一分、賃金(二等)一圓十九錢  
(三等)五十九錢

【大龍寺】(東南三十丁)黄蘗宗【石切劍箭神社】(東南一里)【慈光寺】(東南一里五

古社寺めぐり所行脚

丁)【官幣大社牧岡神社】(東南一里十丁)人力車賃七十錢(關西本線奈良より大阪に至る大阪軌道の牧岡停留場より半町)【生駒山聖天】(東方二里)【瓢箪山稻荷】(南方一里二十丁)運氣縁談辻占等の本家として有名である旅館都理仁樓、角萬、東谷宿泊料二圓以上三圓五十錢。

【産物】 米、紡績糸、氷。

徳庵 本津驛より二四哩八分、賃金(二等)一圓二十九錢  
(三等)六十四錢

驛は大阪府下中河内郡楠根村に在り【稻田の桃林】(驛附近)【木村重成の墓】(南方一里)木村長門守戦死せる處。

【産物】 綿ネル、タオル、徳庵納豆。

京橋 本津驛より二七哩九分、賃金(二等)一圓四十三錢  
(三等)七十一錢

驛は大阪市北區新喜多町に在りて此線と城東線との接續點である、大阪城に近く

徳庵、京橋、片町、奈良線、上狛



脚行所名りぐめ寺社古

鐘ヶ淵紡績分工場迄五丁攝津紡績工場迄三丁。

□片 木津驛より二八哩一分、賃金(二等)一圓四十九錢  
(三等)七十四錢

驛は大阪市内北區に在りて造幣局や砲兵工廠に近い (片町線完)

回奈良線

奈良線は關西本線木津驛より分岐し京都迄二六哩一分線なれば驛名の下に記せる哩數は木津驛を起點とす。

□上 木津驛より一哩、賃金(二等)十三錢  
(三等)六錢

【泉橋寺】(西南四丁)【御衣摺の松】(西南四丁)

【産物】茶、生果。

□棚 木津驛より二哩八分、賃金(二等)十九錢  
(三等)九錢

【蟹満寺】(北方七丁)(人力車賃二十錢)紫銅製の釋迦如來を本尊とす、旅館平の屋、吉野屋宿泊料二圓以上三圓。

【産物】密柑、甘藷、筍。

□玉 木津驛より四哩七分、賃金(二等)二十九錢  
(三等)十四錢

驛は京都府綴喜郡井手村に在り【玉川の山吹】(東方二丁)歌枕に名高き井手の玉川は此處である、【山吹山】(東方三丁)【高倉宮】(南方一丁)【井堤左大臣館址】(東南三丁)【地藏院】(東方十三丁)境内櫻樹多く眺望佳旅館八百忠、魚宇、宿泊料二圓五十錢以上。

【産物】蜜柑、松茸。

棚倉、玉水、長池、新田



脚行所名りぐめ寺社古

□長

池

木津驛より七哩九哩、賃金(二等)四十三錢  
(三等)二十一錢

驛は同久世郡富野莊村に在り【青谷梅林】(東南二十丁)梅樹五萬餘株ありて新月ケ瀬の稱あり旅館菱屋、大和屋、松屋宿泊料二圓以上三圓五十錢。

【産物】甘藷、茶、梅。

【土産物】梅漬、梅羊羹。

□新

田

木津驛より一〇哩三分、賃金(二等)五十九錢  
(三等)二十九錢

驛は京都府久世郡大久保村に在り【巨掠池】(東十丁)周圍四里以上ありて蓮多く鳴、鴨獵の好適地【久世神社】(南方十丁)旅宿吉田屋、吾妻屋宿泊料二圓以上。

【産物】松茸、果物、茶。

□宇

治

木津驛より一二哩四分、賃金(二等)六十九錢  
(三等)三十四錢  
東京驛より(京都經由)三三八哩五分、賃金(二等)十一圓  
九十九錢(三等)五圓九十一錢

脚行所名りぐめ寺社古

宇治は京都を去る南方三里三十丁にして京坂電車の支線通ず山河秀麗風光絶佳の地【宇治橋】(東方三丁)宇治川に架す木橋にして長さ百間宇治橋には三の間の名勝ある【縣神社】(東南五丁)祭神は木花咲耶姫を祀る毎年六月裸祭で有名【橋寺】(東(方)五丁)【平等院】(東南六丁)境内に鳳凰堂あり扇芝は源三位頼政の自办せし處【宇治神社】(東南六丁)【興聖寺】(東南十一丁)曹洞宗の巨刹山吹の名地【浮島寶塔】(東南七丁)【三室戸寺】(東方十四丁)西國方十番の札所【宇治川發電所】(東南十丁)旅館兼料理店菊屋、(一名萬碧樓)花屋敷(一名浮舟園)龜石樓(一名溫泉)萬屋。在々木、梅月宿泊料三圓以上六圓。

【産物】茶、喜撰糖、朝日焼。

□木

幡

木津驛より一五哩、賃金(二等)七十九錢  
(三等)三十九錢

【萬福寺】(南方十六丁)電車の便あり黃蘗宗本山【日野樂師】(東北半里)【醍醐寺】

宇治、木幡、桃山、



脚行所名りぐめ寺社古

〔北方二十丁〕〔三寶院〕〔東北三十丁〕〔火藥製造所〕〔南十五丁〕〔火藥庫〕〔東南九丁〕旅館鳥羽甚宿泊料二圓五十錢以上三圓五十錢。  
〔産物〕青果、松茸、茶。

□桃

山

木津驛より一七哩二分、賃金(二等)九十三錢  
(三等)四十六錢  
東京驛より(京都驛經由)三三三哩七分、(二等)  
十一圓八十七錢(三等)五圓八十五錢

驛は京都府紀伊郡堀内村に在り〔桃山御陵〕明治天皇の御陵(東方十丁)〔桃山東御陵〕照憲皇太后御陵(東方十一丁)〔桓武天皇御陵〕(西北九丁)〔乃木神社〕(東方四丁)〔御香宮〕(北方四丁)神功皇后を祀る〔桃山城址〕(東方七丁)明治天皇の御陵地〔醍醐天皇御陵〕(北東五十丁)〔朱雀天皇御陵〕(同)〔觀月橋〕(西南四丁)〔巨掠池〕(南西十四丁)〔梅谷梅林〕(東北十一丁)旅宿いろは、澤文、寺田屋宿泊料二圓五十錢以上八圓。  
〔産物〕酒、味淋、燒酎、茶。

〔土産物〕梅羊羹。

□伏

見

京都驛より三哩三分、賃金(二等)二十三錢  
(三等)十一錢

〔後深草〕〔伏見〕〔後伏見〕〔後小松〕〔稱光〕〔後土御門〕〔後柏原〕〔後奈良〕〔正親町〕〔後陽成天皇御陵〕(東北二十五丁)〔墨染寺〕(東北八丁)〔藤森神社〕(東北十丁)〔官幣大社稻荷神社〕(東北二十二丁)〔近衛天皇御陵〕(西方八丁)〔烏羽天皇御陵〕(西方七丁)〔白河天皇御陵〕(西方七丁)町より程近き深草に第十六師團司令部あり旅館醍醐屋、寺田屋、三橋樓、錦喜、山淺宿泊料二圓以上六圓。  
〔産物〕酒、竹簾、深草團扇、伏見人形、煙火。  
〔土産物〕團扇、酒、羊羹。  
(奈良線完)

□奈

良

東京驛より三一七哩九分、賃金(二等)十一圓四十九錢  
(三等)五圓六十六錢

驛は奈良市三條町に在りて大阪電氣軌道の接續點である、〔官幣大社春日神社〕(東

伏見、奈良



脚行所名りぐめ寺社古

一五八  
二十丁人力車賃四十四錢自働車五人乘三圓) 祭神は四座で健御賀豆智命、伊波比主命、天之子八根命、比賣神社を祀る苑神幽雅名地舊蹟あり【手向山八幡宮】(二十四丁人力車賃五十錢自働車賃同)【大佛殿】(二十一丁人力車賃四十四錢自働車賃同)【二月堂】(二十五丁人力車賃五十錢)【三月堂】(二十五丁人力車賃五十錢)【猿澤池】(九丁人力車賃二十四錢自働車賃五人乘二圓)【南圓堂】(九丁人力車賃二十四錢自働車賃同)【興福寺址】此附近に前記南圓堂を始め北圓堂、東金堂、假金堂、五重塔がある、南圓堂は八角寶珠形の堂宇で堂の南方に三重塔がある、北圓堂は境内最古の建築物である、東金堂の前に弘法手植の花の松がある、【奈良帝室博物館】(十六丁人力車賃、三十四錢)【奈良物産陳列所】(十六丁人力車賃、三十四錢)【若草山】(二十五丁人力車賃五十錢自働車賃三圓) 此の山を三笠山とも云ふて毎年二月中旬に山焼がある【般若寺】(三十丁人力車賃五十錢自働車賃三圓)【鶯の瀧】(二里)【東木津驛】四哩四分三等賃金十四錢【西郡山驛】二哩九分賃金三等九錢【正倉院】(二十五丁人力車賃五十錢) 本邦無雙の寶庫で聖武武天皇御遺愛の貴重品を納めてある【奈良縣廳】(十二丁人力車賃二十五錢)【市役所】(同)【公會堂】(二十丁人力車賃四十五錢)【女子高等師範學校】(十四丁人力車賃二十五錢)【靈仁天皇御陵】(一十六丁)【安康天皇御陵】(一里半)【孝謙天皇御陵】(同)【成務天皇御陵】(同)【平城天皇御陵】(一里)【元正天皇御陵】(一里)【元明天皇御陵】(一里)【聖武天皇御陵】(十六丁)【開化天皇御陵】(四丁)【光仁天皇御陵】(三里)旅館は奈良ホテル(鐵道省直營)菊水樓、對山樓、大松樓、月の家、釜屋、大文字屋、魚佐、いんばん屋、いろは館、小刀屋、紀の國屋、柵屋、明秀館、四季亭、都亭、丸屋、新猫、宿泊料は二圓以上五六圓より十五圓迄。

脚行所名りぐめ寺社古

一五九  
【産物】 あられ酒、鹿角細工、根來塗、奈良晒布、蚊帳、筆、奈良人形、奈良漬、櫻餅。  
【土産物】 奈良人形、鹿子餅、大佛飴、蘇餅。

櫻井線

櫻井線、京終、帶解、樺本、



脚行所名りぐめ寺社古

櫻井線は關西本線の接續點たる奈良驛より分岐して奈良縣櫻井を経て高田驛に至る一八哩二分驛名の下に記せる哩數は奈良驛を起點とする。

□京 終 奈良驛より一哩一分、賃金(二等)十三錢 (三等)六錢

驛は奈良市南京終に在りて歩兵第五十三聯隊の所在地である【新樂師寺】(東方十丁)

□帶 解 奈良驛より二哩九分、賃金(二等)十九錢 (三等)九錢

【帶解地藏尊】(東南三丁)【圓照寺】(東北十八丁)【龍衆寺】(南方二十丁)旅館立花屋、吉野屋宿泊料二圓以上三圓五十錢。

□櫟 本 奈良驛より四哩五分、賃金(二等)二十九錢 (三等)十四錢

【柿本寺】(東南三丁)附近に歌聖柿本人麿の墓がある【弘仁寺】(東方三十丁)俗に虚空藏と稱して僧空海の開基、旅館、高砂奥又、床吉、蛭子屋宿泊料二圓以上三圓。

□丹波市 奈良驛より六哩一分、賃金(二等)三十九錢 (三等)十九錢

天理輕便鐵道の接續點【天理教本部】(東方七丁)教祖中山みき女の墓は本部の北方六丁豊田山西の森にある人力車賃二十五錢【石上神社】(東方十五丁)人力車賃四十錢)官幣大社社寶の勾玉十一個、色々威腹卷は國寶に列せられ又、小狐丸の御太刀、古鏡、鐵鍬、鐵盾、鐵鉞、七枝の刀、梓弓、矢などがある例祭は九月十五日十月十五日は御渡祭、十一月二十二日は鎮魂祭【桃尾の瀧】(東方一里)高さ七十一尺旅館三島屋、萬年樓、宿泊料二圓以上三圓。

【產物】梨、西瓜。

丹波市、天理輕便鐵道、柳本



### □天理輕便鐵道

天理輕鐵は天理驛新法隆寺間五哩六分、**天理**【天理教本部】(東方五丁) **二階堂**  
**菅田神社**【南方三丁】**額田部**【額田部桃林】(停留場附近) **安堵**【小泉庚申堂】(西  
 北九丁)  
 (天理輕便鐵道完)

□柳 本 奈良驛より八哩八分、賃金(二等)四十九錢  
 (三等)二十四錢

【官幣大社大和神社】(北方十二丁人力車賃三十五錢) 【崇神天皇御陵】(南七丁)  
 【景行天皇御陵】(東南十七丁)【萱生千塚】(東北二十丁)【倭迹々同百襲姫命墓】  
 (南二十三丁)【纏向珠城宮址】(南方二丁)垂仁天皇の皇居【穴師兵主神社】【釜口  
 山長岳寺】共に(東方十四丁)鐘樓門と五智堂は特別保護建造物【手白香皇女陵】  
 (北方二十丁)繼體天皇の皇后【龍王山城址】(東方三十丁)【良因寺東】(方二十丁)

【柳本の櫻】(東方五丁) 旅館堅氣屋、鎌田屋宿泊料三圓以上。

【狩獵】 驛附近の山野、雉子、鴨、兎、狐狸、五位鷺多し。

【産物】 梨、蜜柑。

□三輪 奈良驛より一哩一分、賃金(二等)六十三錢  
 (三等)三十一錢

【官幣大社大神社】(東方五丁人力車賃往復三十錢) 祭神は大物主神、即ち大國  
 主神の和魂を祀る、社前に三輪の茶屋あり其他名勝多く神社は三輪山の山麓に  
 あり旅館竹田屋、米清宿泊料二圓以上三圓

【産物】 三輪素麵。

□櫻 井 奈良驛より一哩二分、賃金(二等)六十九錢  
 (三等)三十四錢

長谷鐵道の接續點【長谷寺觀音】(東方五十丁初瀬驛より三丁)西國八番の札所で  
 櫻と牡丹の名所である【文珠院】(西南八丁)本尊は獅子に乗つた文珠菩薩で丹後

三輪、櫻井、長谷鐵道

### 脚行所名りぐめ寺社古

### 脚行所名りぐめ寺社古



の切戸、羽前の永井と共に日本三文珠の稱がある、【別格官幣大社多武峰談山神社】(南方一里半人力賃八十錢)祭神は藤原鎌足を祀る社殿莊麗にして西の日光と云はれて居る境内に櫻樹が多い旅館、丸秋、皆花樓、電気亭、山月樓、淺野屋、丸松館(櫻井)井谷屋、紀の國屋、大野屋(初瀬)宿泊料三圓以上五圓。  
【産物】薪炭、木材、下駄表

長谷鐵道

櫻井線櫻井驛より初瀬間三哩五分、【櫻井】【櫻井町】【大和三山】天の香具山耳成山、一口(耳高山或は山梔子山俗に天神山と稱す)畝傍山を云ふ【文珠院】【倉橋宮址】【多武峯】【談山神社】【華嚴瀧】【音羽山】【新口村】【宇陀ヶ辻】【松山街道】  
【佐野の渡】【金鷄靈顯地】【鳥見山】【押阪陵】【慈恩寺】【追分】【三輪山】【大神々社】【緒環塚】【綱越神社】【瑞籬宮址】【玉列神社】【黒崎】【泊瀬朝倉宮址】【泊瀬列

城址【泊瀬小野】【出雲土偶】【初瀬】【長谷寺】【總門と歩廊】【道明法師廟】【牡丹園】【貫之の梅】【鐘樓】【本堂】【奥の院】【本坊】【泊瀬山】【二本杉】【初瀬川】【與喜天神】【愛宕神社】【室生寺】 (長谷鐵道完)

畝傍

奈良驛より一五哩二分、(賃金)二等八十三錢 (三等)四十一錢  
東京驛より(京都經り)三一・二三哩一分 (二等)十一圓八十七錢(三等)五圓八十五錢

驛は奈良縣高市郡八木町にあり【神武天皇御陵】(西南方十丁人力車賃三十錢自働車賃十五錢)【官幣大社橿原神宮】(御陵の南方廿丁人力車賃三十五錢自働車賃二十五錢)祭神は皇祖神武天皇並に媛踏鞴五十鈴媛皇后を祀る、地は神武建國の皇居の址で國家發祥の地である【菖蒲園】(神宮の前)【久米寺】(西南二十二丁人力車賃五十錢)【飛鳥神社】(東南一里九丁人力車賃八十錢)【綏靖天皇御陵】(西南八丁)【懿德天皇御陵】(陵二十丁)【安寧天皇御陵】(西南二十三丁)【宣化



脚行所名りぐめ寺社古

天皇御陵【西南三十五丁】孝元天皇御陵【西南三十丁】欽明天皇御陵【南東三十七丁】天武天皇御陵【持統天皇御陵】南東三十七丁文武天皇御陵【南東五十丁】岡寺と橘寺【共に南方一里十五丁人力車賃八十五錢】天の香具山【東南二十八丁】畝傍山【西南二十丁】耳成山【東北十丁】安居院【南方一里九丁】中大兄皇子が中臣の鎌足と蹴鞠をなせし所【壺坂寺】東南二里旅館靜觀樓、池竹亭、竹葉亭、箱寅、柳下亭、畝傍ホテル、福本亭宿泊料二圓以上五圓。  
【産物】梨、牛蒡、大和耕、  
(櫻井線完)

郡

山

東京驛より三二〇哩八分、賃金(二等)十一圓五十七錢  
(三等)五圓七十錢

舊柳澤氏の城下【樂師寺】北方八十八丁人力車賃四十錢【唐招提寺】北方二十二丁人力車賃五十五錢【西大寺】北方一里十丁【攝津紡績工場】北方十丁人力車賃二十錢

脚行所名りぐめ寺社古

天理輕便鐵道の接續點【法隆寺】北方十三丁人力車賃三十五錢本邦有名古刹である保護建築物及國寶の數頗る多く一々しるし難く、中にも金堂、五重塔、中門は飛鳥時代のまゝである【法輪寺】北方六丁人力車賃十五錢【法起寺】東方六丁人力車賃十五錢右は下り列車の右側北方に見える【官幣大社廣瀨神社】南方十五丁人力車賃三十五錢例祭は四月四日二月十二日の御田植祭は當社傳來の古式である【龍田川】二十五丁人力車賃五十五錢法隆寺と王寺驛の間で下り列車の右側に見える、旅館兼料理店は鳴喜、米徳旅館宿泊料二圓五十錢以上

法隆寺

東京驛より三二五哩二分、賃金(二等)十一圓六十九錢  
(三等)五圓七十六錢

王

子

東京驛より三二七哩四分賃金(二等)十一圓七十三錢  
(三等)五圓七十八錢

和歌山線の分岐點である【龍田神社】西南二十丁人力車賃五十錢官幣大社【信貴

法隆寺、王子、大和鐵道



山毘沙門天（西北一里内山道二十丁山頂迄自働車の便あり上り一人に付八十五錢下り六十錢山麓迄十六丁人力車賃三十五錢）龍田川の紅葉（東北二十二丁人力車賃六十錢）達磨寺（南方八丁人力車賃二十錢）旅館、餅政、金波樓、富貴の家宿泊料二等三圓三等一圓五十錢。

### 回大和鐵道

大和鐵道は奈良縣因原本より新王子迄六哩三分、田原本【鏡作神社】（北五丁）三種神器の御鏡模造せし處【辨天白蜺】（北半丁）辨天川に棲息す【淨照寺】（東二丁寺）の表門は桃山城門【樂田寺】（東南五丁）津島神社（東南三丁）笠縫宮址（西南十五丁）多神社（南方二十丁）梅川忠兵衛遺蹟（南二十丁）新口村に忠兵衛の宅址あり旅館兼料理店土橋亭萬田屋宿泊料二圓以上三圓料理店盛花亭、林手亭【黒田】盒戸宮（南三丁）孝神天皇の宮址【法樂寺子安地藏】（西南一丁）

箸尾【大福寺】（東南四丁）箸尾御坊教行寺（南四丁）小北稻荷（南半里）島根山古墳（東北二十丁）巢山古墳（南二十丁）旅館兼料理店魚寅、大正樓宿泊料二圓以上三圓池部【官幣大社廣瀨神社】（東北十五丁）長林寺（東北五丁）大輪田【城内桃園】（東南二丁）新王寺【達磨寺】（南八丁）官幣大社龍田神社（西十五丁）孝靈天皇御陵（西四丁）久度神社（西四丁）龍田（東北十五丁）紅葉の名所【信貴山】（西北一里）

【産物】 生果、梨、西瓜。

（大和鐵道完）

### 回和歌山線

和歌山線は關西本線王寺より分岐して和歌山市に至る五五哩三分驛名の下に記せる哩數は王寺驛を起點とす。

大和鐵道、和歌山線、下田、高田



脚行所名りぐめ寺社古

□下

田 王寺驛より四哩一分、賃金(二等)二十九錢  
(三等)十四錢

【當麻寺】(西南一里九丁)二上山麓に在りて中將姫の蓮絲の曼陀羅がある【武烈天皇御陵】(西北二十丁)【顯宗天皇御陵】(西北七丁)【石光寺】(南二十五丁)境内に染の井、糸掛櫻等ありて中將姫の遺跡【腰折田】(十五丁)當麻蹶速の角力の古蹟旅館玉亭、福仁亭、橋本宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 鍋釜、金剛砂。

□高

田 王寺驛より七哩一分賃金(二等)四十三錢  
(三等)二十一錢

櫻井線の接續點、北葛城郡役所、警察署、其他官衙及び取引所等ありて郡内屈指の地である【攝津紡績工場】(東二丁)【守道皮革製造所】(西二丁)旅館福田屋、照月樓、有聲樓宿泊料一圓五十錢以上三圓。

□御

所 王寺驛より一〇哩九分、賃金(二等)五十九錢  
(三等)二十九錢

【櫛羅尼ヶ瀧】(西三十丁)瀧の高さ四丈二尺山麓迄人力車賃五十錢【孝安天皇御陵】(東南十五丁)【孝昭天皇御陵】(西南八丁)【一言主神社】(西南二十五丁)【吉祥寺】(東十五丁)【日本武尊琴彈原陵】(南二十丁)附近に武内大臣の墓ありて室墓と云ふ旅館兼料理店、土佐喜、玉の家宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 賣藥、大和緋。

□壺

坂 王寺驛より一三哩賃金(二等)六十九錢  
(三等)三十四錢

驛は奈良縣南葛城郡掖上村に在り【壺坂寺】(東一里二十四丁)人力車賃片道一圓五十錢)麓より山頂迄近道十四丁遠道二十五丁人力車賃片道先挽にて一圓六十錢自働車頂上迄片道一圓五十錢西國六番の札所奥の院に五百羅漢の像がある【齊明天皇御陵】(東北六丁)列車進行中車窓より眺望し得旅館、上田屋、紙屋(土

御所、壺坂、吉野口、吉野鐵道

脚行所名りぐめ寺社古



佐) 船戸館(清水谷)宿泊料二圓以上三圓料理店辻喜亭(土佐)

【土産物】 澤市せんべい。

吉野口 王寺驛より一五哩五分、賃金(二等)八十三錢  
(三等)四十一錢

驛は奈良縣南葛城郡葛村に在りて吉野鐵道の接續點である【葛温泉驛】(附近)泉質は炭酸泉にして近頃の發見で胃腸病、生殖器病、皮膚病等に特効あり【入鹿の墓】(西南八丁)【阿田桃林】(南十五丁)【吉野山】(東南三里) 吉野鐵道の便がある【大峯山】(東南九里)標高六千尺頂上に藏王權現がある旅館生花樓、大國屋、角屋宿泊料二圓以上三圓。

吉野鐵道

下市口 【三位維盛の遺址】(南九丁)人力車賃二十錢(町には農林學校、千本櫻に

名高い【釣瓶鮎】屋がある【阿田桃園】(西北半里)人力車賃四十錢 【川又鑛山】(南三里)【大杉鑛山】(南西一里)【千石橋】(南二丁)【官幣大社丹生川上下社】(南三里) 道は坂路にして人力車賃三圓五十錢祭神上社に高龍神を祀り下社に閻龍神を祀る旅館壽司屋、彌助宿泊料二圓以上四圓【産物】吉野紙【吉野】東京驛より(關西線經由)賃金二等十二圓六十四錢三等六圓二十七錢【六田の渡】俗に柳の渡(驛前にあり)【一の坂】(七丁)吉野山の入口【長峯の櫻】(一の坂より下の千本櫻に至る約二十丁)の山脊を云ふ【官幣大社吉野神宮】(二十六丁)人力車賃五十錢)祭神は後醍醐天皇を奉祀し奉る、左右の攝社に藤原資朝、藤原俊基、兒島範長、兒島高德、櫻山茲俊、土居通増、得能通綱等南朝方の忠臣を祀る、社寶には後醍醐天皇御宸筆の色紙、小楠公の甲冑あり【村上義光の墓】(二十六丁)人力車賃五十錢(附近に松山亭址あり)【下の千本櫻】(三十丁)人力車賃五十錢【吉野山黒門】(一里十丁)人力車賃九十錢【銅華表】(一里十一丁)人

吉野鐵道



力車賃一圓) 高さ二丈五尺柱周一丈一尺【仁王門と藏王堂】(一里十五丁) 人力車賃一圓【四本櫻】(藏王堂の前にあり)【實城院址】(仁王門の右方一丁)【東南院】(藏王堂より一丁)【吉水神社】祭神は後醍醐天皇と楠正成公を祀る【吉野温泉】(神社の右方三丁)温泉は含鐵炭酸泉で皮膚病に特效あり【勝手神社】(驛より一里廿丁人力車賃一圓十錢) 袖振山の麓に在りて山口神社と稱し祭神は大山祇命外五座を祀る【中の千本櫻】勝手社より如意輪寺に至る谷間より峰にかけてたる一帯を云ふ【如意輪寺】(勝手社より九丁)境内に【塔尾御陵】あり陵傍に後龜山天皇第一の皇子世泰親王の御墓がある【竹林院】(驛より一里三十丁人力車賃一圓三十錢)附近に【布引櫻】【上の千本櫻】ある山中に【首塚】【水分神社】【金崎神社】【蹴拔塔】【苔清水】【愛染峰】【奥の千本櫻】等ありて枚舉に遑あらず【世尊寺】(驛より二十丁)【上市町】(同二十五丁)【本善寺】(同三十丁人力車賃五十錢) 西本願寺に屬す【妹山】(同)【龍門山】上市町の東北一里半標高三

千二百尺山頂に古城址及び龍門寺の舊跡あり又山中に二條の瀑布あり一を龍門龍、他を白倉瀧と云ふ【不動の窟】(迫より三里)【入の波温泉】(柏木より二里) 泉質は硫化、炭酸、硫酸等を混じ華氏九十度の温度を保ち澄明にして痲痛、痔疾、黴毒等に特效あり【大臺ヶ原山】(入の波より約三里半)大和アルプスの稱あり標高五千五百尺【天誅組義士の墳墓】(上市町より三里半)吉野山の旅館は辰巳屋、芳山館、芳雲館、備中屋、深川屋、竹林院、喜藏院、佐古屋、湯川、東南院宿泊料二圓以上五圓上市町の旅館香月樓、花月樓、三寄樓、疊屋與助、萬屋、福留、かじき、宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 釣瓶鮓、吉野葛、吉野紙、櫻花漬、陀維尼助、松茸、吉野塗、村里餅、花籠櫻木細工、鮎、うるか (吉野鐵道完)

□北 宇 智 (王寺驛より一九哩六分賃金(二等)一圓〇三錢 (三等)五十一錢)

北宇智、五條



脚行所名りぐめ寺社古

【金剛山】(西方一里)山腹に千早城址あり楠公の據りし處である旅館笠源宿泊料一圓五十錢以上三圓。

□五 條 王寺驛より二哩、賃金(二等)一圓十三錢 (三等)五十六錢

【森田節齋の牌】(西南五丁)人力車賃二十錢【榮山寺】(東南十五丁)藤原武智磨建立の金堂、同豊成建立の八角堂、古鐘等ありて今は國寶となり古鐘の銘文は小野道風の筆にて寺の前面に吉野川の清流あり音無川と云ふ【櫻井寺】(西南三丁)藤本鐵石が天誅組の本陣を置いた處である【賀名生行宮地】(南二里)後醍醐天皇の遺跡にして北畠親房の墳墓あり【城山遊樂園】(東南十六丁)松倉豊後守の城址、附近極樂寺の境内に三勝半七の墓あり又町には郡役所、警察署、監獄署縣立中學校、實科女學校等あり旅館藤井館、三和亭清水館宿泊料一圓五十錢以上三圓

【産物】 鮎、鮓、密柑、高野豆腐、羊羹。

□二 見 王寺驛より二三哩、賃金(二等)一圓十九錢 (三等)五十九錢

驛は奈良縣宇智郡五條町に在り【黒淵の普賢】(東三里十丁)風光明媚の地旅館城山館、山田屋宿泊料一圓五十錢以上三圓。

□隅 田 王寺驛より二五哩六分、賃金(二等)一圓三十三錢 (三等)六十六錢

【眞土山】(東北五丁)古歌に名高き待乳山【護國寺】(西十五丁)境内に豊太閤馬繫松あり旅館阿田屋宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢。

【産物】 松茸、柿、酢

□橋 本 王寺驛より二八哩、賃金(二等)一圓四十三錢 (三等)七十一錢

大阪高野鐵道の接續點町は紀の川の北岸に位し郡役所、警察署等の所在地【應基

二見、隅田、橋本、高野口



寺】(西二丁)木食上人の開基で豊太閣の陣羽織を藏す【荳萱堂】(一里)【高野山】(南西四里十九丁)椎出まで二里椎出、高野女人堂間二里八丁旅館、橋本館、三國館、丸屋、竹屋宿泊料二圓以上三圓五十錢。

【産物】高野豆腐、鮎、御所柿、棕櫚繩、綿、布繭。

□高野口

王寺驛より三一哩四分、賃金(二等)一圓六十三錢(三等)八十一錢  
東京驛より三五八哩八分、賃金(二等)十二圓四十七錢(三等)六圓十五錢

【九度山町】紀の川の對岸にありて町内善明稱院は眞田昌幸同左衛門佐幸村蟄居の舊蹟にして境内に昌幸の墓あり【慈尊院】(南方十二丁)弘法大師其母を茲に迎へ孝養を盡したと云ふ所で母公の廟がある【椎出宿】此處迄は道路平坦なるも茲より阪路となり徒歩又は駕籠に依る外なく此處より高野山に至る索道の設ありて貨物を運搬す驛より椎出山麓迄一里半自働車賃大人一圓小人五十錢人力車賃八十五錢駕籠二人持圓三人持三圓【高野山】(南方三里半)椎出より山上迄二里

人力車賃上り片道二人曳四圓三人曳六圓下り往復二人曳六圓三人曳九圓駕籠賃上り二人持五圓三人持七圓五十錢山上人力車賃半日貸切二圓十錢一日同三圓五十錢外に腰押一人一圓二十錢荷持(十二貫迄)片道一圓二十錢復路同じ、山は弘法大師の開基で金剛峯寺の靈域で輪奐たる堂塔壯麗なる僧坊山に凭り谷を埋めて海内第一の靈域と稱せられてゐる、寺域周圍十三里僧坊百三十餘大門、金堂、本堂等は高大壯嚴にして實に言語に絶して居る、奥の院は大師の廟所四面寶形造で瑞籬を周らし杉檜之を圍み清涼なる玉水之を繞る靈場である【神谷宿】は橋本からの登山道と合する處で【學文路】には仁徳寺あり【荳萱堂】と稱し本尊に石童丸の刻せる親子地藏を安置し什室には石童丸銘竹の杖、念佛鉦、短刀、千里の前の櫛同鏡石等あり堂前の旅舎玉屋は石童丸母子が父重氏を尋ね來て宿泊せし處である、山中一の橋より奥の院迄十八丁なり其左右は總て墓地で石塔樹木よりも茂り舊大名の五輪塔は一丈以上二丈に餘り就中、高きは三丈餘に及

高野口、笠田、粉河